臺灣日日新報 夕刊 十月二日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 臺北市榮町四丁目卅貳番地 發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町 基隆支局 臺中市寶町 臺中支局 臺南市錦町 臺南支局 花蓮港街入船町 花蓮港支局 大阪市西區靭南通一丁目（ユタカビルデイング内） 大阪支局 東京市京橋區銀座西五丁目（王子館内） 東京支局

地方長官會議開く
劈頭阿部首相が訓示

【東京二日發同盟】阿部内閣の政綱政策を徹底し擧國的協力を求めるため召集された地方長官會議は二日午前八時三十分より首相官邸に開かれ

政府側より 阿部首相以下全閣僚遠藤書記官長、唐澤法制局長官

地方長官側より 戸塚北海道廳長官、岡田東京、半井大阪外地方長官、池田警視總監、平林憲兵司令官

出席、劈頭阿部首相より訓示あつて後青木藏相、伍堂農商相、金光拓相より夫々懇談的に指示を行つた、尚午後二時より内務省會議室に移つて内務、陸軍兩省所管會議に入り小原内相より訓示あつて後兩省關係事項につき協議打合せを行ひ今次地方長官會議の日程を終了するが三日は内務、陸軍、遞信、農林、商工、厚生などの各事務局との間に事務的打合せを行ふことになつてゐる

阿部首相の訓示（要旨）

【東京二日發同盟】二日の地方長官會議に於ける阿部首相の訓示要旨左の如し

政府は曩に聲明を發し其の冒頭に國策の本義に徹しと述べた、申すまでもなくこれは國體觀念を明徴にし肇國以來一貫不變の我傳統精神である皇運扶翼の精神は私を捨てて公に奉ずるの精神を基調として内治外交万般の施政に精進して以て今日の時代を指導し發展せしむることが國政の第一義であると確信するからである、現内閣の政綱は即ちこの精神を基本として出發したのであるが其中に掲げたる當面の要務の二、三に就いて諸君の理解と協力とを求めたい

一、現下の國際情勢は複雜微妙その動向、急變逆睹すべからざるものがある、帝國としては此間に處し徒らに苟安を事とせずよく帝國獨自の立場に立つて帝國の地位を確保し手段の機を失はざるを期せねばならぬ、而も帝國の今日當面する最大の問題は實に支那事變の處理であり東亜に於ける新秩序建設である、從つて政策の中核をここに置き凡ゆる施策がこの目的に統合集中されねばならぬと考へる、支那事變處理の根本方針は夙に決定せられこれは内閣の更迭に依つて變動すべきものでない、剛毅不撓の精神を以て皇軍不斷の進擊と國民の協力と精勤とに依つて最近抗日政府の實力は頓に減退しまた新中央政府が新支那更生に協力する同憂具眼の士に依つて近くその成立を見んとしてゐる、政府はこれらの趨勢に鑑み新中央政府に對しては進んでこれが成立を援けこれと提携協力して事變處理の完璧を圖らんとするものである然しながら新中央政府の成立乃至抗日政權の衰退をもつて事變の終結となすが如きことがあつてはならない、今日吾々に課せられた使命は單なる和平の回復ではない、日滿支の一體的關係と日支の新關係とが實現され依つて以て東亜新秩序の建設成り東亜永遠の安定が確保さるることこそ事變處理の最高目標である、このことたる國際情勢の變轉に拘はらず寸毫も動搖すべきものではない、故に歐洲戰爭の勃發に際してもこれに不介入なることを明かにしたが右は決して徒らに排他孤立して自ら高くし國際的に孤立して自ら高しと言ふものではない、苟くも帝國の立場を理解し東亜に於ける事態の改善協力を惜まざる國に對しては我が友邦として共に東亜否延いて世界の進運に協力すべくまた然らざる國に對してもあらゆる機會と努力とに依りこれを適正に導くべく而も尚故意をもつて我が誠意を理解せざらんとする國に對しては斷乎たる決意をもつてこれに對處する覺悟である

一、支那事變處理の爲めに外には列國の動向を注視し東亜新秩序の建設を妨ぐる事なからしむると共に内には軍備の充實と既存國力の培養とに精進せねばならぬ、蓋し現下國内各般の事は最早各部面各層の任意不統一なる努力發展に任ずるを得ざる實情にありこれにおいて益々綜合經濟力の擴充を圖りその運用を有效にし國家總動員體制を愈よ整備強化しなければならぬ、これがため生産力擴充計畫の實行の促進、日滿支を通ずる綜合計畫の確立が必要である、先づ以てこの新情勢に應じて貿易省の新設其他貿易統制の強化整備を急いでゐる次第である、また國の全力を最も有效に發揮せしめるやう相次で國家總動員法の發動を促し產業經濟の戰時體制化を圖つてゐる、これらは全國民奉公の精神の發揚に依つてのみその效果の完璧を期待し得るのであるがこれがためには先づ以て官吏自ら國民に率先してこれを實踐に現はし國民が如實にこの趣旨を理解するやう努力すべきである、諸君は各種法令の運用をなすに當つては懇切丁寧以てその趣旨の徹底を圖り努めて國民眞實の聲に聞き國民の十分なる理解と徹底せる信頼との下に我國戰時經濟の圓滑なる運用が行はれるやう格段の御努力が願ひたい

野村外相の談話

【東京二日發同盟】野村外相は二日の地方長官會議席上歐洲情勢並に帝國の外交方針につき左の如き談話を試みた、外務大臣が特に訓示の形に依らなかつたのは懇談の裡に帝國の外交方針の徹底を圖つたものである

十月二日地方長官會議における外務大臣談話要旨

最近における國際情勢並に帝國政府の外交方針につき御説明致します

去る五月の地方長官會議におきまして有田外務大臣より説明致しました通り政府は日獨伊防共協定を強化するの方針を採り獨伊兩國と折衝中でありましたところその後歐洲の情勢はダンチヒ問題を繞つて急轉し八月二十日獨ソ兩國間に不可侵協定の締結を見るに至つたため本件交渉はこれを打切ることと致しました

歐洲における情勢は獨ソ不可侵協定の締結を見てより最惡化し八月三十一日獨波兩軍間に戰鬪が開始せられましたが越えて九月三日には英佛兩國がそのポーランドに對する約束に從ひましていづれも對獨宣戰を布告したのであります、ドイツ軍は破竹の勢をもつて旬日を出ですしてポーランドの大部を席卷したのでありますが九月十七日ソ聯は突如兵をポーランドに入れて無血の裡にその東部地方を占領してポーランド政府首腦部は國外に逃亡するに至つたのであります、右ソ聯のポーランド進入はドイツとの間に事前に諒解を遂げた結果でドイツ軍はソ聯軍の進駐につれて漸次後退し今やソ聯軍はレンベルグ附近の石油地帶を含むポーランド全領域の約半ばを占領するに至つたのでありますが更に九月二十九日にはモスクワにおいて獨ソ兩國間に新國境劃定に關する協定が調印されました、惟ふに今回の歐洲における戰爭はその由來するところが極めて深刻でありましてその前途はこれを逆睹すること困難でありますが恐らく長期に亘るのではないかと思はれるのであります、尤も前の歐洲大戰の際とは多少は趣きを異にし武力戰たるよりも寧ろ外交戰、經濟戰、思想戰たるの性質をより多く含むものであると思はれます、帝國政府は曩に英佛の對獨開戰の報に接しまするや取敢へず『今次歐洲戰爭勃發に際しては帝國は之に介入せず專ら支那事變の解決に邁進せんとす』との方針を決定し九月四日之を中外に闡明致しました御承知の通り第三國間に戰爭狀態が發生する場合には之に參加しない國は自動的に國際法上の中立の權利義務を享有負擔するのでありまして敢へて中立の宣言の有無を條件とするものでないのであります、從つて九月四日の政府聲明は或る意味におきましてわが國の歐洲戰爭に對する態度を表現したものと申すべく斯の如き表明の方法によりました所以は帝國の政策が飽くまで支那事變の解決を基調とするものであり從つてその對外政策、第三國に對する態度はこの基調により定めらるべき意味を含蓄せしめたものであります、政府と致しましては事變處理の既定方針に則り歐洲情勢をも十分考慮の上多角的綜合的對外政策を實行しもつて現下の非常時局に對處して行きたいと思ふのであります

各般の情報を綜合致しますに重慶政府の困難は益々加重しつつありその財政の逼迫は法幣の下落によつても十分覗知され得るのであります惟ふに蔣介石政權が客年重慶に逼避して以來今日に至るまで尚その餘喘を保つ所以のものは主として第三國の物的、心的援助に依るものと認められるのであります我が國と致しましては支那における新中央政府樹立工作を援助致しまするると同時に多面蔣政權を倚存せしむる外部的原因たるこれ等第三國の援助を除去せしめるための方策を攻究することが必要であります、就つて何故第三國が依然蔣政權の援蔣を繼續しもつてわが方に對し直接間接の妨害をなし來つたのであるかと考へまするにその最も重大な理由の一つは蔣政權の倒壞とともにこれ等諸國の在支權益が所謂東亜新秩序の旗幟の下に一掃されるのではないかと云ふ懸念にあるもののやうであります元來わが國が支那に求めるところは善隣友好の原則に基き日支間の緊密なる政治的、經濟的提携をなすにある、支那の門戸を閉鎖し第三國の經濟的活動を排除する如き考へは全くこれを持つてをらないのであります、この點に關しましては從來とも第三國の杞憂を解消すべく努め來つたのでありますが今後は一層如實にこれを表示しもつて第三國の援蔣態度を放棄せしむるやう誘導する必要があると考へられます、英國との關係につきましては去る七月東京において所謂日英會談を行つたのでありますが右會談の結果英國は支那におけるわが軍の勢力下にある地域において敵を利し我れを害する如き措置を抑制すべき旨の原則を承認したのでありますが天津租界における具體的問題の處理につきましては遂にわが方の要求に同意するに至らず物別れとなつたのであります 米國に對しましても同國に於きまして東亜新秩序建設に關するわが方の眞意を十分理解するに至るやう今後とも一層の努力を盡けたいと思つてをります ソ聯との關係につきましては滿蒙間の所謂ノモンハン事件に關しましてモスクワにおいて交渉致しました結果九月十五日東郷大使、モロトフ外務人民委員間に停戰に關する合意が成立致しましたので今後とも日ソ間の懸案は逐次これが解決を計りたい所存であります

チアノ伊外相 ヒ總統と會談

【ベルリン一日發同盟】チアノ伊外相は一日午後五時十五分ベルリンに到着、同六時半總統官邸にヒトラー總統を訪問、直ちに會談を開始した

高郵に上陸、占領
江北大運河を啓開

【南京二日發同盟】中支軍報道部發表——北支軍と呼應し蘇北地區の敵を擊破し中支を連ねる江北大運河を啓開する目的をもつて鎭江附近に集結し作戰準備中なりし大塲、小川、金澤、土居、丸川、鳥居の各部隊は一日夜急遽大運河及び邵伯湖を北上し午前七時四十分陸海緊密なる協力の下に高郵に上陸これを占領、引續き北進中なり

十九箇師を擊破
湖南作戰の大戰果

【漢口一日發同盟】敵捕虜の言を綜合した結果去る二十三日新行動を開始後新墻、汨水兩河岸陣地並に江間河及び万洋山系の山嶽戰において我軍が交戰擊破した敵は關麟徵、樊崧の指揮する敵第九戰區の主力部隊たる第一、三、二十五、九十八、七十七、九十五、百四、二十一、八十二、百九十五、百四十、八十八、百七、百三十二、百三十四、六十、十九、新編二十三の十九箇師の多數に上つてゐることが明かとなつた、右の中では我が洞庭湖畔上陸部隊の前面にあつた第九十五師の如きは師長羅奇は逃亡し、團長三名戰死し兵力の損耗四分の三に達し又第百九十五、新編二十三各師は新墻通りの全滅に陥り又第一、二十五師は汨水河岸に於ける我が南進部隊の一齊擊に依つて戰鬪力半減の大打擊を受けた更に汨水河岸の戰鬪において潰滅した、また万洋山系包圍で軍長樊崧は僅かに身をもつて我が急追を脱したといふ慘めさである、而して敵第九戰區の綜合戰果は目下調査中であるが新墻河突破の敵遺棄死體が二万を超えることは確實である

陳誠重慶歸着

【香港一日發同盟】重慶來電に據れば陳誠は卅日午後湖南戰線より重慶に飛行機にて歸着蔣介石に戰況報告をなし今後の作戰計畫に關し重慶當局と種々打合せを遂げてゐるが一兩日中には再び湖南前線に歸り指揮を執る筈である、又湖南省政府並に黨、政、軍諸機關は三十日までに衡陽に移轉を完了した、衡陽は現在湖南、廣東、廣西江を包含する西南地區の最重要軍事據點となりその近郊には郡關桂林その他奥地の軍事根據地より續々增援軍を集結しつつある

人事

▲川村臺南州知事 二日歸南

▲河越順市氏（臺南州專賣支局長） 二日高砂丸にて上京

抗日勢力に青天霹靂
西尾 板垣 兩將軍南京入り

【南京一日發同盟】重慶抗日政府は世界情勢の急變と新中央政權樹立の發展等内外の政治經濟的重壓を蒙り瀕死の窮狀に足掻いてゐるが折も折全支皇軍を統率するため西尾大將、板垣中將が南京に駕を進めたことは抗日現有勢力に對し青天霹靂の如き大衝動を與へたものと云ふべく今後行使さるべきわが飛躍的軍事行動により抗日重慶の徹底的潰滅は期して待つべきものがある、一方汪兆銘氏の新正國民黨を中心に臨時、維新兩政府を始め各黨各派の威能を綜合して中央政權を樹立せんとの運動は益々軌道に乘つて具體化も近く中央政治委員會を招集し生誕を見るものと期待されてゐるが總司令部がこの新支那中央政權の成立に何物にも代へ難き沈默の力となることは云ふ迄もなく進んで新中央政權の首都となるものと見られる南京における總司令部の存在は愈よ重大なるものがある、更に總司令部は帝國の根本方針に則り列國の在支權益に對しては飽くまで寛容の立場をもつて臨むであらうが苟くも利敵行爲をなしわが作戰行動を阻害するが如き第三國に對しては斷乎たる態度をもつて對處すべくこの意味より總司令部の在支第三國人に與へる影響は重大なるものがある、尙總司令部は本質上作戰軍の總司令部である以上融通無礙何れの方面に對しても移轉する建前を有するものではあるが全支の壓倒的戰局及び今後展開すべき政治的新事態に即應するため地理的には揚子江を控へ北京、武漢、上海の頂點に位置し更に南支方面とも連絡し政治的には古來屢々支那の首都たりし歷史を有する南京に常駐するであらうことは想像に難くないところである

西尾總司令官の聲明を歡迎
夏維新政府外交部長談

【南京一日發同盟】抗日殘存勢力を徹底的に掃蕩し新支那を育成して東亜永遠の和平を確立すべき方針と決意を闡明せる西尾總司令官聲明は維新政府は勿論支那人一般民衆にも多大の感銘を與へてゐるが維新政府外交部長夏奇峯氏は次の如き談話を發表維新政府として右聲明を雙手を擧げて歡迎する態度を明かにした

維新政府成立の當初明白、反蔣反共をもつて政策の二大要點となした、この度西尾總司令官が來支せられ時局の收拾と共に廣く各國の士と積極的に提携し同心協力道義をもつて基礎となし新中國の建設に當られることとなつたことは吾人の平素の趣旨及び維新政府の從來實行し來れる方針と全く一致するものであつて余は梁行政院長、温立法院長指導の下に維新政府各員の一人としてこれに對し熱烈なる歡迎の意を表せずにはをられない今回西尾大將、板垣中將を迎へ今後は日支永久の和平が一日も速かに實現し同文同種の二大民族が一體となつて建設の前途に向つて邁進し東亜民族の世界的地位を更に向上せんことを希望して已まない、これは單に日支兩國の幸福たるのみならず又全世界の福祉でもある

英機十二機を擊墜
獨軍、一日の戰況發表

【ベルリン一日發同盟】ドイツ軍司令部一日公表の戰況次の如し

一、東部戰線においてはワルシャワ及びモドリンの接收が豫定の計畫に從つて順調に進められつつあり

一、西部戰線においてはザールブリュッケン附近敵砲兵の活動活潑となりたるも其他には特に報道すべき戰鬪なし

一、ドイツ空軍は北海海上で英國機二機及び西部戰線上空でフランス機二機、英國機十機を擊墜せり、右空中戰で我方は二機を失へり

和平の脈なし
九分九厘まで

【ローマ一日發同盟】一日よりベルリンに開始されるチアノ、リッベントロップ獨伊兩外相の會談に依りイタリーは今一度戰爭終熄に關する提案をなす可能性があるがその條件は後日會談を開き新ポーランドを建設するといふ程度でドイツ側に有利であること明白なので英佛はこれに應ずることは全く豫期出來ず平和の可能性は依然として九分九厘まで脈はない向情報に依ればムッソリニ首相は右會談終了後リッベントロップ獨外相のローマ訪問を求め今後の獨伊協力關係に關して協議する筈と傳へられる、その結果に依りムッソリニ首相は來る三日國會に於けるヒトラー總統の演說に續き重要演說を行ふであらうと豫想されてゐる

獨國會
愈よ三日召集

【ベルリン一日發同盟】ドイツ國會は三日召集に内定したと傳聞する、今次議會の席上で行はるべきヒトラー總統の演說内容は和戰の岐路に重大影響あるものとして多大の注目を集めてゐるがポーランド戰局の終結並に獨ソ提携強化を報告した上英佛に對し最後の和平勸告を行ふものと見られる

江西、廣西兩省を
海の荒鷲が爆擊

【上海一日發同盟】海軍報道部發表

一、海軍航空部隊は陸軍部隊と緊密なる協力の下に江西省北部地區の作戰に從事しありしが去る二十九日及び三十日の兩日敵後方陣地たる大塲街、石路、余往寒毛山、高前、修水等において敵大集團を爆擊し甚大なる損害を與へたり

一、海軍航空部隊は二十九日廣西省西南部省境憑祥附近で燃料輸送中の二十輛より成る敵自動車部隊を爆擊しその大部分を炎上せしめたり更に同日湖南廣西境鎭南關において敵自動車部隊六十輛以上を爆擊しこれに多大の損害を與へた

無絃琴

支那派遣軍の總司令部が南京に置かれ、西尾總司令官は、板垣總參謀長以下の幕僚を随へ颯爽として三十日南京入りをするや、一夜おいて十月一日には早くも總司令官として事變に對する根本方針を中外に闡明し、その嚮ふ所を明かにした▲これで軍の對支陣容と新事態に處する基本方針とは全く整備されたこれから〝抗日〟の聲と勢ひの潜む所には何処までも膺懲の鉄槌を加へ爆擊を續けて行くのみだ▲ところが、最近の国際情勢は、重慶側に取つて日に非であり、殆ど蔣介石一味は絶望のどん底に陥らざるを得なくなつた、ソ聯が日本と停戰欧洲問題の方に深入りし重慶を顧みず、中国共產黨にさへ係り好い顔をしないかの傾きあるに至つて、抗日への望みの綱は殆ど斷ち切られたも同然となつた▲この形勢に捫てて加へて、從來〝第九戰區の鉄壁陣だけは、いくら日本軍でも……〟と豪語してゐた湖南省に於ける湖東作戰で、その強豪に多大の望みを嘱してゐた中央直系軍も皇軍の猛擊に全く撃破、日本軍の思ふ壺の擒擬殲滅戰が展開して本據長沙さへ放棄の外なきに至つた▲重慶から平然として外交部長の王寵惠が、米国あたりの仲介による和議の希望を漏らしてゐるなどは、蔣一派として當然に辿り着くべき大詰への段取りである▲更に汪兆銘一派の和平救国が着着として実を結び、中央政府の成立も時間の問題に過ぎぬのを見ては、居ても立つてもをられまい▲だが、重慶政府としては、和議の提唱など僭越至極だ、元來が相手としない蔣介石である。抗日を非と悟つたなら當然降伏して來ねばならない▲今の日本を餘り甘く見たら間違ひだらう。

三國志
(28) （桃園の巻）

吉川英治作 矢野橋村畫

桑の家（七）

「あッ。何で？」

びつくりした劉備は、われを忘れて、母の手頸を捉へたが、母の手から投げられた茶の罐は、小さい飛沫を見せて、もう河の底に沈んでゐた。

「おつ母さん！……おつ母さん！……一體、何がお氣に障つたのですか。何で折角の茶を、河へ捨てておしまひになつたんですか」

劉備の聲は、顫へてゐた。母に欣ばれたいばかりに、百難の中を生命がけで持つて來た茶であつた

母は歡びの餘りに、氣が狂れたのではあるまいか？

「……何を云ふのです。謙かしい」

母は、劉備の手を拂つた。そして亡父のやうな顔をした。

「……」

劉備は、きびしい母の眉に、思はず後へ退がつた。生れてから初めて、母にも怖い姿があることを知つた。

「劉備。お坐りなさい」

「……はい」

「お前が、わしを歡ばせるつもりで、遙々、苦勞して持つてお出でた茶を、河へ捨ててしまうた母の心がわかりますか」

「……わかりません。おつ母さん劉備は愚鈍です。何処が悪い、何が氣にいらぬと、叱つて下さい。」

「いいえ。」

母は、つよく頭を振り、

「敵ちがひをおしでない。母は自分の氣儘から叱るのではありません。——大事な劍を人手に渡すやうなお前を育てて來たことを、わたしは母として、御先祖にも、死んだお父さんにも、濟まなく思ふからです」

「私が悪うございました」

「お默り！……。そんな腑甲斐ない言葉を聞かれては、母の叱言がおまへに分つて居るとはいへません。——私が怒つてゐるのは、お前の心根がいつのまにやら萎へしぼんで、桑村の水呑百姓になりきつてしまうたかと——それが口惜いのです殘念でならないのです」

母は、子を叱るために励ましてゐるわれとわが聲に泣いてしまつて、瞼の涙を、老の眼に當てた。

「……お忘れかへ、劉備。おまへのお父様も、お祖父様も、おまへのやうに沓を作り蓆を織り、土民の中に埋もれたまま果てなされてはゐるけれど、もつともつと先の御先祖をたづねれば、漢の中山靖王劉勝の正しい血すじなのですよ。おまへは紛れもなく景帝の玄孫なのです。この支那をひとつに統一した帝王の血がおまへの體にながれてゐるのです。彼の劍は、その印綬と云つてもよい物です」

「……」

「だが、こんな事は、めつたに口に出す事ではない。なぜならば、今の後漢の帝室は、わたし達の御先祖を亡して立つた帝王だからです。黑帝の玄孫とわかれば、とうに私たちの家すじは斷ち絶られて居るでせう。……だからというてお前までが、士民になりきつてしまつてよいものか」

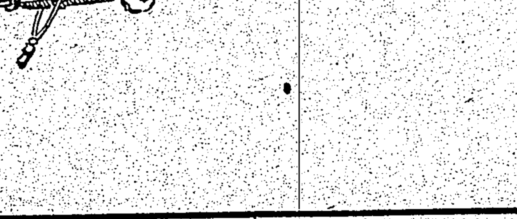
「……」

「わたしは、そんな教育を、お前にした覺えはない。搖籃に入れて子守唄をうたうて聞かせた頃から——又この母が膝に抱いて眠らせた頃から——おまへの耳へ母は御先祖のお心を血の中へ誦へこんだつもりです——時節が來たら、世のために、又、漢の正統を再興するために、劍を把つて、草叢から起たねばならぬぞと」

「……はい」

「劉備。——その劍を人手に渡して、そなたは、生涯、劍よりも茶を大事とおもふ氣か。……そんな性根の子が求めて來た茶などを、歡んで飲む母と思ひか。……わたしは腹が立つ。わたしはそれが悲しい」

と、母は慟哭しながら、劉備の襟をつかまへて、胸を叩き搖すやうに折檻した。



開港の歡喜に ごよめく花蓮港

花と降る本社の祝賀ビラ十萬枚

【花蓮港電話】東臺灣の一切の文化發展上一新紀元を劃すべき光榮ある待望久しき花蓮港開港式は既報の通り十月二日いと盛大に擧行された、此日連日の霖雨からりと霽れて二天拭ふが如き絶好の開港日和となつた、之より先午前七時來賓を滿載せる武昌丸は朝靄を冒して滿船飾の晴姿たる雄姿を港外に現はし暫らくして徐々港内に入り港口の兩岸に張られたテープを切斷すれば拍手喝采の裡岸壁に横付けとなり嚠喨たる樂の音か和し港に歡喜の渦は捲き起される

斯くて定刻、總督代理森岡總務長官、泊交通局總長、山縣内務局長、松本臺灣軍參謀長、高原警務局長、村田大阪商船社長、加藤台拓社長、稻田海軍武官、銀行頭取その他各方面からの官民來賓、地元有力者無慮二千名參集、國子花蓮港廳長の開會の辭、神官の修祓、祝詞奏上あつて森岡總務長官、泊交通局總長、軍司令官代理、海軍武官代理其他代表者玉串を奉奠、次に泊交通局總長の祝辭、國子花蓮港廳長、花蓮港街長の挨拶、小林總督(森岡總務長官代讀)の告辭、兒玉軍司令官(大津參謀長代讀)原馬公要港部司令官(稻田海軍武官代讀)高原警務局長、村田大阪商船社長、楠田街長、村田大阪商船社長、橋本臨時軍事費等の祝辭朗讀あり祝電を披露、一旦式を閉ぢ引續き同會場に於て開港式祝賀會主催の祝賀會を擧行、梅野會長の挨拶、泊交通局總長謝辭を述べ之を以て式を終了、それより東臺灣新報主催の飛行機上よりのビラ及びパラシュートの撒布があり次に二日早朝花蓮港開港式慶祝の為め台北よりは台灣國防義會航空部所屬のユンカース義勇號が飛來し本社協賛の下に本社作製の祝賀ビラ十萬枚パラシュート五百個及び二日附本紙朝刊數千部を滿載臺北飛行場を出發、花蓮港上空に着し十一時過ぎから本社大竹寄港部部長も同乘して先づ開港式場上空からビラ及びパラシュートを撒布次いで花蓮港街の上空を數回旋回して同じくビラ並にパラシュートを撒布すること約三十分に及んだ、正午からは岸壁の臨場に設けられた祭典場で當日第一の呼物である花蓮港入港の開港祝賀總踊「御代の光」その他數番の舞踊に酔ふが如くで引續き花蓮港街が力瘤を入れて選抜した高砂族青年男女の舞踊、遊戯、素人劇等が之又破れるやうな大喝采を博したそれより來賓一同上家倉庫内及び貨物武昌丸船室に設けられた大園遊會に臨みおでん、そば、ビール等の饗應を滿喫し午後三時からは港内に於て南濱船夫の選手五十名よりなる叭喇船競走、漕艇部落民二十名の丸木船競走、貨州、武昌二船の船員二十二名のボートレース等があり非常な盛況を以て午後五時頃この光榮ある祝賀の祭を閉ぢた此の日各方面から見物の為め集つた老若男女は市内及び埠頭附近を埋め街内數所には祝賀のアーチが設けられ各戸は國旗を掲げ開港祝賀の氣分は全街に溢れ街民は光榮と喜びのクライマックスに達した、尚三日以後に於ける行事催物は左の如し

▲十月三日午前十時一般公開碇泊中の武昌丸を總踊一般公開(泊中)
▲同日午前九時吉野競馬場に於て開放自由觀覧
▲同日より五日間林業展覧會(昭和記念館)
▲十月四日午前十時林業展覧會褒賞興式並に山林會大會、林業功勞者表彰(高等女學校)午後七時林業懇談會(新開會館)同日午後一時祝賀相撲大會(花岡山土俵)
▲十月五日午前九時山林會大會、學術研究會、同夜映畫、林業の夕(武德館)
▲十月六日午前九時林業座談會(女學校)
▲十月七日山林大會出席者合歡能高木瓜山等の視察旅行
▲十月八日午前九時庭球大會花岡山コート同日午後野球大會
▲十月二十一日午前九時大弓大會(武德殿)
▲十月二十八日廿九兩日全島中等學校野球大會
▲自十月十二日至同四日催物午花陣列會、三方流發展陳列會、書畫骨董陳列會、盆栽陳列會、刀劍陳列會、盆踊所長會

＝式辭＝

本日花蓮港港の使用を開始し其開港式を擧ぐるに當り閣下並に各位の臨場を辱ふしたるは吾等の最も光榮とする所なり、抑々東部臺灣に於ては夙に蘇澳花蓮港間二十有餘里の道路を開鑿し自動車連絡の便を開きたりと雖地勢上未だ大型交通の施設を有するに至らず、産業の振興に、資源の開發に遅るるの甚だしきものあり、茲に於て政府は昭和六年、當時財政緊縮の際なりしにも拘らず七百餘万円の巨費を計上して本築港の計畫を決定し花蓮港街米崙の海岸を卜し其の工を起したり、爾來八年有餘の間或は豫算の繰延、或は年限の延長等の曲折ありたれ共工事は順調なる進行を見、茲に豫定年度たる本年度中途に於ては既に全工程の大部分を完了し、本日茲に一般の使用に供することを得るに至れり、惟ふに本港の築造は東部臺灣多年の懸案を解決し交通運輸に一新紀元を劃するものと謂ふべし、即ち南方に向ひては花蓮港臺東間鐵道線路に依りて臺東街と結び更に臺東楓港間道路に依りて遠に高雄方面に連絡し得べき自動車路線あり北方に向ひては蘇澳花蓮港道路及今茲に新設せられたる基隆花蓮港間定期汽船航路あり産業開發上必須の要件たる交通施設の整備は今や略々其の緒を緒せりと謂ふを得べく既に豐富なる水力資源の開發に各種工業の勃興に着々具體的進展の跡を見るは邦家の爲に慶賀に堪へざる次第なり、冀くは官民各位本港の利用に依りて各種産業の振興を圖り以て所期の效用を發揮せしめられんことを聊か所懷を述べて式辭とす

昭和十四年十月二日
臺灣總督府交通局總長 泊 武治

歸還の除隊兵

二日の高砂丸で内地へ

【基隆電話】〇〇部隊除隊内地歸還兵〇〇名は二日午前八時三十五分及び同十時三分夫々基隆驛着、服部兵事部長を初め鄕軍、婦人團體、學校兒童等多数の盛な出迎裡に高砂丸に乘船し同十一時晴々しく内地へ向け出帆した

總數四千二十名の内

殊勳甲百十六名

第十四回論功行賞發表さる

【東京二日發同盟】支那事變第十四回陸軍論功行賞は總數四千二十名で御裁可を仰ぎ靖國神社臨時大祭を前に二日午前九時内閣賞勳局並に陸軍省から發表された、最高殊勲者は功四旭三の下村源治歩兵大佐であるが、金鵄勲章授與者は二千八百七十七名で内武勲拔群にて特に優賞の御沙汰を賜つたものは内山榮太郎歩兵少佐以下百十六名で昭和十二年七月二十日以降本年四月廿九日までの間に於て徐州附近山西省中南部の北支戰線、揚子江流域、大別山系等の中支戰線並に廣東附近の曠野に活躍護國の花と化した武勲赫々たる勇士である

△上海、徐州、大別山麓に偉勲を奏す
功四旭五 歩兵大尉 矢本 平治
△滿一ヶ年各地に轉戰功を奏ぬ
功四旭五 歩兵大尉 根本 一郎
△新店附近尖山の嶮を奪ふ
功四旭五 歩兵大尉 宮嵜辰三郎
△萬金山を猛攻して散華す
功四旭六 歩兵中尉 小堺 義定
△廬戰の武勲祭として大別山上に殉けり
功四旭六 歩兵中尉 伊藤 良吉
△陽樹嶺上偉勲永へに輝たり
功四小綬 歩兵少佐 内山榮太郎
△上海戰に偉勲を建て馬廻嶺の野に散る
功四旭六 歩兵中尉 清水 謙一
△商城攻略に輝く偉勲
功四旭五 歩兵大尉 大石 弘
△武勲を重ねて瑞昌の野に散華す
功四旭五 歩兵大尉 藤谷 雅章
功四旭七 歩兵軍曹 中西 源良
△上海戰に偉勲を建て武漢攻略に散華す
功六旭七 歩兵軍曹 中元 隆
△輝く先陣の勲
功五旭七 歩兵曹長 前出 吉雄
△決死突路を構成して偉勲を建つ
功五旭八 歩兵伍長 多々見留吉
△陸軍翻鉄火を冒して偉勲を建つ
功六旭七 歩兵伍長 岡嶋 末一
功六旭八 歩兵伍長 辻 嘉作
△機關銃中隊長及大隊長代理として偉勲を建つ
功四旭四 歩兵少佐 村上 芳男
△上海戰に偉勲を奏し馬廻嶺の野に散華す
功五旭六 歩兵少尉 朱雀 一二
△廟湖分隊長の輝く偉勲
功五旭七 歩兵曹長 加野 司郎
△兵心城占領に輝く偉勲
功五旭六 歩兵少尉 本永 衆雄
功六旭七 歩兵伍長 菅尾 力松
功六旭八 歩兵上等兵 川邊 正雄
△陸橋關鉄火を冒して偉勲を建つ
功六旭八 歩兵伍長 砂原 敏治
△武漢攻略戰の華
功四旭五 歩兵少佐 土居 克己
△上坂陣を奪り殊勲を建つ
功四旭五 歩兵大尉 藤野 卓一
△任務を確保的に解決す
功五旭七 歩兵准尉 岡嶋 正延
△稀有勇士の華
功六旭七 歩兵軍曹 新川 一
△勇敢隊々協力歩兵の突撃の動食を作為す

功五旭五 歩兵少尉 谷網 義賀太郎
△進んで突撃隊長となる
功五旭七 歩兵曹長 三嶋 康市
△稀缺の名射手
功六旭七 歩兵軍曹 斉那 義美
△松井決死突撃隊の勇士
功六旭七 歩兵伍長 木下小一郎
△屢々率先敵陣に突入す
功六旭八 歩兵伍長 横井安次郎
△斥候兵の範
功六旭八 歩兵伍長 鈴木彦男子
△隊機分隊長として勇戰す
功六旭七 歩兵伍長 土居 豐一
△閃機勇敢兵功者に群を抜く
功四旭四 歩兵大尉 京座 一作
△手兵僅か二十名にたる中隊を提げ池中隊と協力雷打山を屠攻略取す
功四旭五 歩兵大尉 碓島 瑞助
△大隊攻撃の隊當となり攻略の主因を為す
功五旭六 歩兵少尉 山本 武治
△近彈を浴びつつ水壱通幕を構成突撃部隊の進行を成功に導く
功五旭七 歩兵准尉 齋藤 利彦
△各種の任務に挺し功を奏ぬ
功五旭六 歩兵准尉 曾根 絹夫
△中隊長代理として要点を占領す
功五旭七 歩兵准尉 杉田 薫
△上官の危急を救ひ而も部隊の攻撃進展を促進す
功五旭七 歩兵准尉 坪田喜代美
△上海戰線に於て勇戰奮闘す
功六旭七 歩兵軍曹 皆川 清
△南京光華門の勇士
功六旭七 歩兵軍曹 加藤 鐵太
△率先死を決し次で部隊の突端を切り突入敵陣司令所を潰滅す
功五旭七 歩兵曹長 八田 新隆
△有力なる意見を具申し天嶮を抜く
功五旭七 歩兵曹長 宮瀬 數馬
△適時適所に運進し戰勝の因を醸す
功五旭七 歩兵軍曹 齋藤 東一
△率先敵陣に突入し敵の國旗を奪ふ
功六旭七 歩兵伍長 道脇 唯一
△敵岸の舟を奪ふ部隊を渡河せしむ
功六旭八 歩兵上等兵 北口 鐵蔵
△銃把を握りたるまま壯烈なる戰死を遂ぐ
功六旭八 歩兵上等兵 寺坂與之助
△僅二十數名の中隊を以て敵陣地の重鎭を占領す
功六旭七 歩兵伍長 竹本由之祭
△功を累ねて散る
功六旭八 歩兵伍長 小林谷代治
△殲鏡敵側に任前敵陣を屠殺小隊の進撃を容易ならしむ
功六旭七 歩兵伍長 黒田 壽
△分隊長として率先陣頭に立ち奮戰
功六旭八 歩兵伍長 池尾吉之助
△敵陣を攻略、敵を潰散らし任務を完うす
功六旭七 歩兵伍長 河畑 久
△勇敢なる分隊長、中隊主力の突撃進捗を誘致し大隴要害陣地を占領せしむ
功六旭八 歩兵伍長 村瀬 嘉三
△險峻なる敵陣地の要點に對し率先突入し陣地を攻く
功六旭八 歩兵伍長 林 喜六
△汗向嶮の斥候として敵步哨を急襲の因を醸す
功六旭八 歩兵伍長 川合 菊藏
△率先敵側に突進敵陣を攻撃し、戰中の指揮官を廢し敵の戰意を挫く
功六旭八 歩兵上等兵 北島幸一郎
功六旭八 歩兵上等兵 谷 謙之助
△闘闘兵力を確握して退時占所に更火を激せしむ
功六旭七 歩兵伍長 鳥田與太郎
△敵砲一門の實を奪ひ殊勲を奏す
功五旭七 歩兵伍長 淺野 慶三
△陣頭の勇士
功四旭五 砲兵少佐 早野 孝義
△敵前渡河の際
功四旭五 工兵大尉 竹田 中太郎
△敵の要點長江を攻撃奪取し壯烈なる戰死を遂ぐ
功六旭七 工兵伍長 川森新之助
功六旭七 工兵伍長 山畑 陸一良
△僅二十數名の隊を以て占領し此の要を確保せんとし敵の逆襲を撃退して死す
功四旭五 歩兵大尉 北川 賢男
△敵前に際し進んで決死隊長を懇請し突撃を敢行し死地に殺到し點を強襲、占領す
功四旭五 歩兵中尉 足立 庄七
△陸戰隊と交戰を決して散る
功四旭六 歩兵中尉 仙石 寛
△機關銃手として歴戰偉功を建つ
功六旭七 歩兵伍長 高谷 五郎
功六旭八 歩兵伍長 小坂 榮夫
功六旭八 歩兵伍長 平井 忠
△機動部隊長として歩兵の突入に奏功す
功六旭七 歩兵曹長 一志 武雄
△離隊攻撃に勇戰す
功五旭七 歩兵少尉 吉池 英幸
△歩兵砲射手として勇戰す
功六旭八 歩兵伍長 太田 清
△歩兵砲射手として勇戰す
功六旭八 歩兵伍長 伊藤 宗男
△小隊長として勇戰偉功を奏す
功五旭五 歩兵少尉 林 一郎
△大別山系突破の諸勇士
功五旭六 歩兵少尉 谷口 好
功五旭七 歩兵伍長 栗原八十吉
功六旭七 歩兵伍長 舘 一男
△夜襲に於て偉功を奏す
功六旭八 歩兵伍長 中村 岩一
△南京及武漢攻略に奮戰す
功五旭七 歩兵曹長 古谷 次郎
△肉弾を以て大別山系を突破す
功五旭八 歩兵伍長 中山 金一
功六旭七 歩兵伍長 目田 修
△大別山系大富山の嶮要を奪取す
功五旭七 歩兵准尉 西浦 精信
功五旭七 歩兵曹長 西浦 清次
△大別山系九峯頂に勇戰す
功六旭八 歩兵伍長 西川 好一
功六旭八 同 中川忠一郎
△大別山系三角山の嶮を拔く
功五旭八 歩兵上等兵 上田 昇
△大別山系大倉山の嶮に散る
功五旭六 歩兵曹長 原田 三郎
功五旭六 歩兵准尉 五郎 秀一
功五旭六 歩兵准尉 木村 尚英
△敵機關銃陣地を殲滅し要地を奪取す
功五旭七 歩兵曹長 田村 省三
功五旭七 歩兵伍長 坂下 春雄
功六旭七 歩兵伍長 小西 冬三
功六旭八 歩兵伍長 中西 恒一
功六旭八 歩兵伍長 寺前 由三
功六旭八 歩兵上等兵 岡田 正員
△大別山系白雲山殲滅の勇士
功六旭七 歩兵上等兵 大建北太郎
功六旭八 歩兵伍長 向井 敏雄
△廬戰偉勲を建て若狹敵陣を突破し壯烈な戰死の華と散る
功四旭四 歩兵少佐 市川 了
△率先困難なる嶮路を突破し揮く武勲
功五旭七 歩兵軍曹 門田 竹雄
△偉功を奏し散る
功四旭五 歩兵少佐 小野 虎治
△上海、常熟、瑞昌に功を累ね
功四旭五 歩兵大尉 片平 番
△三度陣頭上轉に散華し武漢攻略戰に散る
功四旭五 歩兵少佐 八束 熊次
△彈雨の下常に中隊長の股肱として活躍す
功六旭八 歩兵伍長 大田喜止男
△四番銃手として邁進攻撃に奮戰す
功六旭八 歩兵伍長 大谷 安夫
△重機、機關銃隊の勇士
功五旭七 歩兵准尉 坂口 斎明
功五旭七 歩兵准尉 莫 秀彦
△敵側背の任務を確實に果し功を奏す
功五旭六 歩兵大尉 吉岡 遠藤
△大別山系の中の任務に勇戰す
功五旭五 歩兵少佐 紀田 信二
△歩兵砲要地の奪取に殊勲
功五旭六 歩兵准尉 原田 勝行
△武漢攻略戰に勇戰す
功五旭六 歩兵准尉 大石 尚道

寺内、大角兩大將ローマ着

(寫眞は無名戰士の墓に參拜)

基隆へ向け航行中の

ばんどん丸失火

原因は燃料炭の自然發火?

【基隆電話】一日午前六時頃商船南洋航路ばんどん丸(約四千噸)貨客船より商船基隆出張所に宛て二十九日午後四時高雄出帆、基隆向け航行中一日午前四時頃に至り燃料炭より發火二番艙に延燒しつつありとの無電信號があつたので商船では直ちに手配をなし入港を待つたがその後八時頃に至り火災は午前六時頃鎭火、乘組船客一同無事との無電に關係者は吻つと安堵の胸を撫卸して入港を待つ中に同船は午後二時基隆に入港九番浮標に繫留した、水上署では直ちに同船に乘組み原因その他を目下調査中であるが未明するに原因は燃料炭の自然發火に依るものと見られ損害は二番艙積荷の海草類を一部分燒損したのみで大したことはなかつたとのことである、尚同船の船客は三十六名(男二十一名女十五名)であり一人の負傷もなく上陸した

獻納軍用犬出征

傷痍軍人の愛犬も主人に代り

再度〇〇の戰地に軍用犬として帝犬北台灣支部より献納する宗川氏のジョン號、三木氏のロミ號、田代氏のアドロフ號等〇頭の軍用犬は去る二日の與部記念日に「ジッカリ働いて來いよ」と云ふ優しい飼主の言葉にはげまされ、帝犬側よりは宮本、野口兩氏をはじめ多数の犬界人に見送られて、堆々しくも〇〇丸にて海を越え征途に就いた、今回の出征犬中には今次の聖戰中にして傷痍を滿國に捧げて帰還した名譽の傷痍軍人三木卯氏の愛犬ロミ號があり、主人三木氏は愛犬ロミの門出に際し「戰は再度戰場に立てない體だから長い間手塩にかけた愛犬に自分の分まで働いて貰ふのだ」と云つて多数の銃後犬界人の涙ぐましい努力が愛犬に託されて次々に戰地に送られ戰地に於ける台灣犬の活躍は大いに期待されてゐる

廣東視察教員團

三日夕刻基隆に入港

【基隆電話】本社主催の廣東視察台灣教員團一行は去る二十日〇〇丸にて廣東を出帆し豫定より早く三日夕刻基隆に入港する事となつた

銃後後援 強化週間

戰歿者慰靈祭

州主催新公園で擧行

市民は擧って參列しませう

今次事變戰歿軍人、軍屬慰靈祭は台北州主催のもとに三日午前十時半より新公園廣場に於て軍官、民代表者をはじめ遺族、鄕軍、銃後團體、消防、防衞團、各学校其他官衙會社、一般團體等多数參列、嚴肅に執行されるが式次並びに參列者心得は左の通りである

祭場を舖設、參列諸員祭場に參着、祭典委員着床、遺族着床、主祭者着床、齋主副齋主祭員並伶人着床、修祓、迎神(齋主奉仕、諸員起立)、副齋主若くは祇候長以下幣饌を奠す(奏樂)、齋主祝詞、齋主主串拜禮、主祭者主串拜禮、遺族同上、諸員同上、祭典委員同上、撤饌(起立)各退出、▲參列員心得 儀禮を失せざる樣容儀の整正に注意すること

式場入口に於ける受付に名刺(團體にありては其の團體名、人員を記した代表者の名刺)を差出すこと、團體は午前十時十五分まで所定の位置に到着の順にて整列を完了すること、各團の代表者及團旗は團體の先頭とし各列凡そ百名の側面隊縦とする事、係員の指示に從ふこと、各團は各指揮者を定め統制をとること、病氣又は卒倒の虞ある者は參列せしめざること

愛婦が兵隊さんを招待

愛婦台北市分會では兵隊さん慰問の為二日正午より台北市衛戍地部隊勇士の中半数を蓬莱閣に招待、興行中の天勝を觀覧して日頃の勞苦を忘れて貰つた、なほ三日も殘り半数の勇士を招待、同様慰安會を開く事になつてゐる

午前樣締め出し

今夜半から一齊に實施

島都歡樂鄕の大方を膝下に睨む南署では午前様お斷りの歡樂鄕締止を二日夜から一齊に實施することとなり夫々業者に營業時間短縮の實施方を申渡した、之に依り貸座敷、席貸、待合の營業時間は午前一時限、料理屋、飲食店は午前零時を以て大戸が閉ざされる訳であるが片倉通り、樂天地、西門市場附近の露店飲食店、龍山寺、祖師廟附近の特殊飲食店に對しては聯正に依る業者の打撃を幾分考慮して時間後は酒無しで午前一時迄と手心が加へられてゐる、更に藝妓の遣出には總て事由を屆け出ることとなり、從來好況に浮かれ乱痴氣騒ぎに識者の顰蹙を買つた歡樂鄕も同夜からは午後十一時に一切の嬌聲に入ることになつた

澱粉粕と僞つて 切干藷を積む船

基隆水上署が發見して監視中

【基隆電話】一日午前高雄より基隆に入港した商船タルシマ丸及び辰馬汽船辰和丸を臨檢した基隆水上署經濟係は兩船に滿載してあつた澱粉粕と稱する高雄の台灣農産物貿易公司及び黄陰瑞積出し神戸向け積荷を取調べた結果右の積荷は切干藷を澱粉粕と僞稱して移出せんとしたもので輸移出切干藷取締規則違反に依り同署では高雄署に移牒手配を為すと共に同船を監視中であるが積荷は四千袋價格四万円の多額に上るものである

喜多廣東總領事離廈

堀田廈門市政府顧問官も歸臺

【廈門發臺日支局石川汎】興亞院廈門連絡部第三班主任喜多前事務官は九月十九日附廣東總領事に榮轉、三十日香港丸で離廈台灣經由赴任した、因に岡崎廣東總領事は香港總領事へ 田尻香港總領事は上海(大使館付)へ夫々轉出した

台北地方法院判官堀田繁盛氏は廈門市政府顧問官として今年當初より九ケ月に亘り司法指導に當り、法院與鼈院設、登記処を開き或香廈門市政に貢献したが、今回官命により各方面より惜まれつつ三十日發香港丸で歸台した

市内國語認定 家庭調査

台北市社會教育課の市内國語認定家庭調査は二日午後一時より係員十名によつて開始されたが三、四六日と續行される、市内の調査をうける申請家庭は左の二十氏である

陳天生、張和家、徐鳳銜、黃士英、連文通、林欽錫、吳彦坤、王奏隆勝、潘適賢、林有德、李宗富、千路加、洪順通、蔡士添、游勇吉、紐錫任、林石樹、李添春、邱文球、江維致

ニッポン號 リオデジャネイロ着

【リオデジャネイロ一日發同盟】世界一周機ニッポン號は一日午前九時三十二分サントスからリオデジャネイロに安着した

國民徵用令に就て特別放送

督府臨時情報部主催の第二十八回特別放送は來る四日(水)午後九時四十一分から左記演題の下に行はれる

國民徵用令の實施に就て 總督府勞務課長 井田憲二氏

家庭の悩みから自殺を圖る

台北市末廣町一〇四王歡氏(△)は二日午前二時ころ服毒自殺を圖つたが死切れず苦悶中を家人に發見され目下赤十字病院に入院療養中である、原因は家庭的悩みによるものらしい

今夜の放送

△六・〇〇お話と錄音「間歇温泉」醫學博士野村七平△六・二五趣味講演「戰爭と文學」小宮豊隆△六・四五夕方の音樂「円舞曲第十一番」他二曲△七・〇〇子供の時間(レコード)「童謠ラヂオ體操で」池四曲高橋莉子其他△七・三〇特別講演「商店關係者に希む」厚生省勞働局長藤原孝夫△七・四〇講演「映寫法の施行に際して」内務大臣小原直△七・五五映畫劇「現代作品集「土」池四種、小杉勇、見明凡太郎、上原謙其他、伴奏東京放送管絃樂團△八・三〇ラヂオ時局讀本「國家總力戰と銃後の護り」△八・四〇浪曲「長屋チーム」三遊亭円馬△府縣めぐり(十二)長崎縣の祭「長崎だより」朗讀と錄音 解説古田アナウンサー、錄音JOAG錄音班△九・四一ニュース解説

あすの天氣

臺北地方 東の和風曇後晴
北部地方 東の和風曇後晴
東部地方 北の和風曇時々晴
西部地方 北の和風曇後晴
南部地方 北の和風曇時々晴

概況 (二日)七六四粍の高氣壓は日本海にあり颱風は八丈島の南方海上にあり北東に進む模樣、内地の天氣は一般に晴、北海道、樺太は曇、朝鮮は曇、沖繩方面は曇、本島は北部が曇、南部は晴、近海は北東の和風曇、波は穩であります

映畫と演藝

◆大世界館 晝一時上映
1國日ニュース 午後零時〇分
2パテー・ニュース 零時十分
3靴を脱いだ女 一時八分
4宮 家 一代 六時三十分

◆新世界館 晝一時上映
1大名五郎蔵 午後零時〇分
2歌ふ彌次喜多 八時三十分
3パテー・ニュース 二時六分
4天變神通力 一時十分

◆芳乃館 晝一時上映
1大毎ニュース・週報 午後零時〇分
2若 妻 二時三分

◆國際館 晝一時上映
1國日・パテー・ニュース 午後零時〇分
2な が れ 二時三分
3や け 八時二分

◆タイゲキ 午後十二時〇分上映
1國日ニュース 午後零時〇分
2愛染かつら 前後 二時五分
3國要染かつら 八時三分

◆第二世界館 晝一時上映
1短篇ニュース 午後零時〇分
2モ ロ ッ コ 二時八分
3南國慕ひ町(後篇) 八時一分
4可愛いマーカちゃん 八時九分

◆榮座 自十月一日至十月六日
1本年度豪華 番 組 發 表 午後三時ヨリ
2松旭齋天勝一座 十時三十分迄

定休日變更に付謹告
毎月三日、十七日の兩日休業と相成候間何卒御諒知被下度此段謹告仕候
昭和十四年十月
臺北南理髪營業組合
各位

ルーブ白粉
爽やかな香り。明朗な色調。健康な銃後婦人の必需品です
粉 42 73 水 50 73
全國百貨店 有名化粧品店藥店に有り。
東京・上野 ハリキン具鑛

元祖 八の 摺味噌

神戸肉切賣すき燒をはじめました
西門町一ノ三 電話四六四番 喜らく

テレフンケンの輕音樂傑作選
ワルツ篇 ウインナワルツ集 碁樂篇 キャバレーソング篇 タンゴ篇 ロジタ・セラーノ・アルバム ゲッツィ傑作篇 ブルースとトロット篇 家庭音樂篇 描寫音樂傑作篇 第二タンゴ篇
キングレコードの洋樂
▲大型十ケ入・解說書付 各四圓九十五錢

Columbia
體育大行進 作曲・瀬戸口藤吉 帝國海軍軍樂隊
(片面)作曲・江口夜詩 歌手・伊藤・霧島 松原・二葉
内閣情報部 厚生省 國民精神總動員中央聯盟 大日本體育協會 文部省 贊助 推薦 推薦 選定 推薦 選定 撰定
力のあがろく
(體育行進曲) 力のねがろく、らかち、らかち
コロムビアは時代
モノゲン

ていちく
專屬入社第一回作
松石たれきあ
曲走競ナイダ
たれきあずいうほ
出演 花菱山・英利・芝・藤田・郎

アカチャンノメ パッチリ グリコミテル

肺炎.感冒.濕布劑
ANTIPHLAMINE
アンチフラミン
本劑は肺炎、感冒を始め各種炎症及び疼痛性疾患に卓效を有する新巴布劑で患部に塗布するや否やその有效成分が直ちに深部に滲透して消炎鎮痛作用を呈し、患部の新陳代謝を旺盛にして病症を去らしめる。同婦女の月經痛にも良效を呈する。
適應症
肺炎・感冒・肋膜炎・ロイマチス 肺膜炎・氣管支炎・神經痛・乳腺炎・月經痛・産前産後
包裝 20瓦 60瓦 500瓦(病院用)
效果 本位
株式會社 柳韓洋行 京城府西大門町二 大連・米國紐府・臺北・天津

ビタミンA・B・C・D・G綜合滋養劑
ハリブマルト
本劑は榮養、補血、消化、淨血の各作用を有するヴイタミンA・B・C・D・Gの綜合的滋養劑である。故に從來肝油に有り勝ちな胃腸障害の副作用なく却つて消化を助け便通を整へて榮養吸收を一層高める特長を有する。
適應症
榮養障害・貧血症・小兒發育不良・乳汁不足・腺病質・產前產後・食慾減退・病後恢復期等
包裝 335瓦 1000瓦
(全國有名藥房販賣)
HALIBUMALT

食慾旺盛の秋
肥りたい人の食物は

天高く馬肥ゆるの候となりましたが、秋は、果實、穀物、野菜が美味しく出盛り、海の魚も脂がのつて、安くて美味しいものが澤山出てきます。そして、私達の食慾に益々旺盛になつてきますので、疲勞した夏の間の體を恢復すると共に、冬の寒さに耐へ得る營養を秋の間に體内に貯へておかねばならないのです。それで、瘦せてゐてどうかして肥りたいといふ人は、秋こそ千載の好機で、營養の攝り方によつてぐんぐん肥えることが出來ます。尤も瘦せてゐるといふのは、先天的の體質もあり、またいろいろの原因から來るので、一概に食物によつてのみ肥れるとは申されません。▽

體内の各營養素が、どしく消費されてゆくのに、養分の攝取がそれに伴はないため瘦る場合と、食物として體内に入れるカロリーと體内の消費カロリーとの關係がうまく調節されてゐないときに、瘦せてくることもあるわけです。ですから瘦てゐるといつても、體外的に瘦る場合、例へばいろいろの都合で十分の營養を攝れないやうなとき、即ち食物の分量は相當にあつても營養價の劣つてゐるものを攝つてゐるとか、また食物のより好みをする人等は、その爲め瘦せてゐることが多く、その他酒、煙草等を濫用する結果、食慾を害して瘦せてくる場合もあり、胃腸病がある爲め、十分食物が攝れなくて瘦せてくることもあります。これ等は多く、新陳代謝が非常に盛んなのに食物の輸入がそれに伴はないからカロリーの不足を來して、體重が減少してくるのです。▽

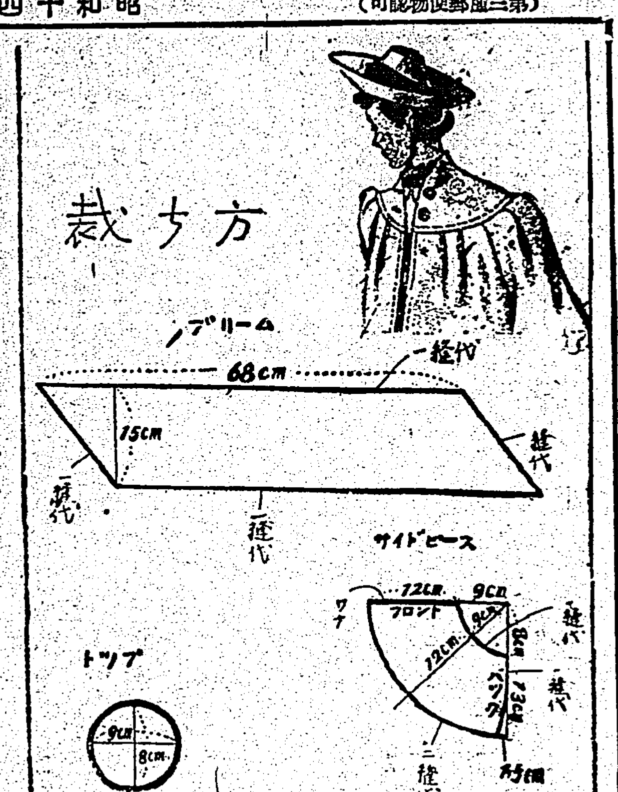
普通の場合は、飢じいと感じて食物を攝ります。飢じい感じと食慾の攝取とは、或る程度までは伴つてゐますが、體内で消費される營養素の量と食慾とは、完全に一致するわけのものではなく、食慾が強いからといつて、體内で養素を多く消費してゐるといふわけでもありません。體内で養分が多く消費されて、それを補はねばならぬといふ要求が起つて、初めて食物攝取、即ちカロリーの輸入が行はれるのであります。▽

攝取狀態から來てゐる場合には、それで保健食量より、四分の一乃至三分の一だけカロリーの多い食物を與へるとよいので、普通の人は、一日のカロリーは一四〇〇—二五〇〇カロリーとすれば、これに七〇〇から一〇〇〇カロリーを増して與へるとよろしいのですから、すると、標準の體重よりも少い場合でも、だんく\に體重が増してくるのです。▽

さて、肥るための食物ですが、これに主として用ゐるものは、脂肪と炭水化物です。この際、手取り早い方法としては、牛乳とバタを用ゐるのが一番です。牛乳ならば一合乃至二合五勺くらゐ攝ると約二〇〇—一〇〇カロリーを増します。牛乳の都合の悪いときには、バタがよく、バタならば、七二〇—一〇〇—九五—一二五瓦を攝ると、七二〇—一〇〇〇カロリー多くなるのです。時局柄、牛乳やバタは節約すべき食品ですから、これを他に求め、例へば牛乳と同じ營養の豆乳、蛋白質給源たる魚類（イワシやサバ）等を攝ることがよいでせう。炭水化物といふのは、米飯、麵類、芋類、豆類、果物類、菓子類、片栗粉、そば粉といつたものが主となります。秋出盛る、お芋を食べると肥るといふのも、この炭水化物を多く含むからです。▽

それで、御飯を一杯づつ多く食べると約二〇〇カロリー多くなりますし、これに前記の含有食品を餘分に攝り、野菜や果物の新鮮なものを食べ、時々油やバタでいためたお菜を食べ、便通をよくし、適度の運動をして胃腸を丈夫にし生活を規則的に、刺戟性のもの（アルコール分やコーヒーとか煙草等）をさけるやうにすれば肥ることになります。發育盛りの子供には秋は餘分に食べさせてもよく、體に異常のない以上澤山食べ、大いに働いて肥るべきです。ただブラブラ遊んでゐて肥るのは時局下にあつて感心すべきではないでせう。

若い女性の秋の帽子の作り方



クラウンの小さい縁あがりの明朗な學生向きの帽子で前髮を垂らしロースタイルの長い髮の方によく似合ひます。材料は表生地五十糎亞地五十糎、リボン一米、一吋巾のグログランリボン一米六十糎、裏生地（人絹ボイル）四十五糎正方形。

裁ち方、圖のやうに型紙をとり何れもバイヤスで表生地及び亞地を裁ちます。縫方はまづ表と亞と重ねて縫ひとしサイドピースのバックを縫合せ、センターピースとサイドピースを縫合せます。表生地は木型にかけ蒸氣で形づけをしてこの上に表生地をのせ深さを定めて端を折りまつります。ブリームは輪に縫合せ帽子を二ツに折り輪の方は八十糎になるやうに伸ばしヘツトサイズに縮めて三粍のステッチをかけます。次にブリムとクラウンをまつりつけて裏のリボン（半吋巾）をつけサイドリボン（一吋巾）をつけます。それから飾りにリボンを横で結ぶやうにしてつけ蒸氣で仕上げをします。（カットは裁ち方と出來上りの帽子）

連載マンガ 快速トシちゃん (2)
益子善六

ハイキング用の お辨當の作り方

お握りは時節柄簡單でよろこばれますが、さて少しでも變つたお握りを参考までに御紹介いたしませう。おつとめのお弁當にもまたハイキングの時の物にでもお好み自由といふことにしまして——

1季節の混ぜ御飯で

（材料）栗、むかご、枝豆、いづれでもよろしい

むかごはすり鉢でよくこすやうにして皮とぬめりを取り去り枝豆なら、さつと茹でてさやからはじき出します。これに鹽少々加へ、普通よりも少し小さ目に水加減をして炊き上げます。米一合に對して材料〇・三の割合で結構です、御飯が炊けたら心に紅生姜のみじん切りを入れ手のひらに酢をつけ適宜の大きさに握り上にはよくあぶつた海苔を半分に切り形よくまきます

附け合せとして鷄卵大一個（一人前の分量）少々のだしで割り、砂糖少々加へて煎り、軟かい中に鍋でぐるぐる巻きます。形をととのへ小口より二四分の厚さに輪切りとします。其の他に千鱗をさつと焼き出しをして燒き、手でむしり酒を少々ふりかけます。包装は竹の皮又は經木の上によく洗つたみやうがの葉を敷き二人前六箇位盛栽よくならべ、千鱗と卵を添へ又その上に二三枚葉をならべます。つつみをといた時流れるほのかなみやうがの香はたまらなく食慾をそそります

2卯の花入り柴蘇巻

（材料）人參の千切、刻み牛蒡、切昆布等を砂糖、醬油で味を調へて煮上げて置きます

卯の花はよくほぐして別に卯の花三百グラムに付胡麻油大匙一杯を鍋に落して沸らせ、生油の匂ひが失せた時に卯の花を入れて杓子でかきまはしながらよく炒り付けます

調味料は砂糖に食鹽又は味噌を用ひ味加減を見ながら徐々に加へるやうにします。程を見計つて野菜の煮付けを入れ、よく混ぜ合せて更にカラリと炒り上げるのですが、好みで麻の實（苧實）又は胡麻の炒つたのを加へると一層風味を増します

御飯は硬からず柔からずの先づ普通のものなら結構で、芋を茹らして御飯を取つたら、お饅頭の皮を展べる要領でひろげ前の卯の花炒りを適宜に入れ、よく握つた上鹽漬の青紫蘇の葉で包み、之に添へ物は奈良漬、澤庵、何でも結構ですから香のものを添へて竹の皮、若しくは經木包みに致します

このやうにシソ巻にしますと青紫蘇の芳香がこれに又食慾をそそると同時に、お握りの潰れを防ぎ包皮に飯粒が附着することをも防ぎます。このままでもよく又さらりと輕く火にあぶつても香ばしくいいものです

3五目飯の卵包み

薄い玉子焼を作り、五目を中に入れて風呂敷を包むやうに巻き、干瓢で結んだものです。先づ御飯をたき、これは上手にたき上げるためには米一升に水一升の割にいたします

別に酢一合、砂糖三勺の割でまぜ合はせて置き、御飯を移す時にこれをふりかけて飯粒を押しつけないやうに杓子でバラバラすくひながら酢を一面に渡らせます、なほ、側から團扇であふぎ、むらの出來ないやうにまぜます。よく冷めたならばこの中へ燒海苔の細かくもんだもの、蓮根、人參、干瓢、いんげん等好みの味に煮つけたものを混ぜ入れます

玉子焼は砂糖、鹽、酒等でうす味をつけて薄く四角に焼き上げます、結ぶ干瓢は煮て、甘目に味をつけて置きますが、出來上つた五目飯は輕く握つて玉子で包み上げます。添へ物は紅生姜或は根生姜の三杯酢でもよろしい

4松茸と海苔で風流弁當

（材料）としては松茸、海苔粉末紅生姜

先づ松茸五六箇をよく水洗ひし石付の固い部分を削つてから、笠の部分を切りはなして了ひますそれをやや強い位のとろ火にかけるか焼し焼きにして、指で適宜にちぎり、あらかじめ用意して置いた醬油又は味醂の中に浸します

次に温かい御飯を握つて大きなお結びをこしらへ、その上から海苔の粉末をさつと振りかけ、更に燒松茸を形よく置はせます、この際注意すべきことは松茸をかるくしぼつて、お汁をあまり殘さぬことです

紅生姜は細かく刻んで五目のやうにバラ撒くか、短冊形に切つたものを添へるのが宜しいやうですこれは風流味があつて老人、子供に迎へられるお弁當といふところでせう

主婦ノート

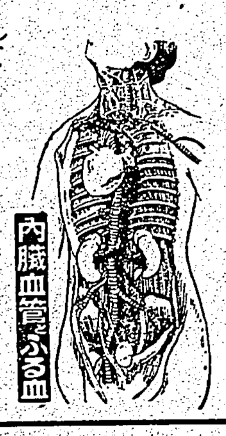
★…額と壁の色との調和

額はその種類を問はず、かける高さに注意してかけることです、小さい額は自分が立つときに、眼の高さに縁の中心がゆくやうにします、大きいものは、これよりやや下にします、高すぎると間がぬけ、低すぎるとせせこましい、又壁の色に負けないもの調和のよいものをかけることです、もし、どうしても壁の色と釣り合がとれないといふ場合には、壁に布を張つてみることも一つの方法です、また、壁の線（鴨居）を切らないやうにします、大きいものなら線より下に、小さいものなら線より下でも上でもかまひませんが、下の方がよろしいでせう

御存じですか

秋風吹くのに ナゼ頭の病ひに悩む
記憶・根氣薄らぎ肩凝りや 手足の痺れ痛む人も是非一讀

氣候の變り目、殊に秋口は病人に取り最も大切な時である。馬も肥える秋だといふのに食慾がなくて氣分すぐれず、頭はボンヤリして記憶力が衰へ、手足も痺れ痛み、肩凝りや耳鳴りは頻々と起りそれに秋風と共に拔髪が目に立つて多くなるやうな方は充分用心しなければなりません。一體斯うした症狀は何等かの病原毒の爲め血液が濁り血行が妨げられて起るのであつて、其の儘捨てて置くと病勢益々惡化して内臟諸器官を侵し、たとへ大した自覺症狀がなくとも病原毒が長い年月の間に骨から神經へ侵入し忘れた頃に俄然猛烈となつて現はれ馬鹿や氣狂ひ乃至は手足も利かぬ廢人とさへなることもありますから、頭の病ひ位と輕く視ることなく、此の際適當な手當により前途の不安を一掃すべきであります。



先づ病原を知れ！ それが治病への本道なり

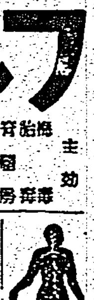
前に述べた恐ろしき病氣の原因は、親からの遺傳毒、異性からの感染毒、日頃嗜む酒精毒の害、其の他日常生活に於いて知らず知らずに受けるいろいろな病毒等であります。古方醫學ではこれ等諸毒を總括的にふる血と呼んで居ります。ふる血がありますと、血液が濁り血行が妨げられ、はては神經系統が硬化して血壓が高くなり、昨今のやうな氣候の變り目等に腦溢血が發生して腦溢血で斃れるか半身不隨のヨイヨイとなつて短き餘生を哀れな姿で送らねばならぬ事であります。斯うしたまはしき病氣の發生を見るのも、つまりその前驅症である前記の症狀時代に手當を怠るか、又は其の場凌ぎの姑息な對症療法で間に合せて置いたからでありますが、ふる血はソンナ見當違ひな療法にビクともするものではありません。ふる血の療法には前記の病原毒を一掃して血液を綺麗にし、血行を良くして全身的に抵抗力を强化するより外に治療の道がないのでありますから、ふる血に對する新らしい正確な認識を以て治療に當らねばなりません。

病毒酒毒のふる血を取れば 頭もハッキリ丈夫になる 病苦を忘れ血壓は下り

では如何にしてふる血を取るべきかについては昔からいろいろな療法が行はれましたが、何分死狀性のものですから、これを一掃する方法は容易に發見されなかつたのであります。當研究所は深くこれを遺憾に思ひ、古方醫學の治病原理に再檢討を加へ、更に現代醫學の病理學を古今に亙る藥物學、等有らゆる角度から研究を重ね漸くこれならばと確信のあるふる血療法の新發見に成功しましたが、幸ひ御實驗の方々よりは其の效果を喜ばれ多大の好評を博して居ります。お悩みの方は是非一度お試しなされて、多年の病苦を忘れ、且つ高血壓による前途の不安を一掃して、明朗なる頭腦の持主となり元の丈夫な身體に歸られるやう切にお薦め致します。

頭はボケて吹出に悩んだ 永年の遺傳性病毒が快方へ
東京・向島・寺島(職工) 山川幸一

私は遺傳性病毒にて永年苦しむ酒も煙草も好まぬ身乍ら常に頭の重苦しさに弱り、二三年前から春より初秋にかけ足にニキビ様の紫色の吹出物が出來ますので今迄色々手當を致しましたがいづれも下痢を起したり腹痛を起して惱み困つて居りました。偶々新聞にてフルチ錠の廣告を拜見し早速取寄せ服用致しました處、次第に頭もハッキリ根氣も恢復して夜分も眠れる様になつたので喜んで續けて居ります、吹出物もダンダン減り始め皮膚の調子も大変良くなりました。これもフルチ錠の御蔭です。

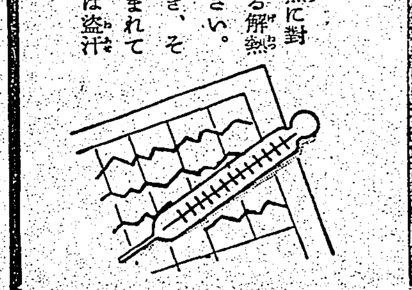


古醫學から再検討（四六判美冊子）
無代進呈（ハガキで申込めば直ぐ送る）
病毒排除 血液循環とふる血療法
◆こんな症状の方は是非一讀あれ
▽頭重、耳鳴、肩凝、手足の痺れる人（中氣、神經痛）
▽動悸、息切れして惡寒、盗汗に悩む心臓弱き人
▽便秘勝ちで吹出に苦しみ疲れ易い人（痔疾、神經衰弱）
申込所 東京市京橋區西八丁堀二の四 古醫學研究所 電話京橋(56)二五八四番・二六三八番 振替口座・東京六五三〇八番

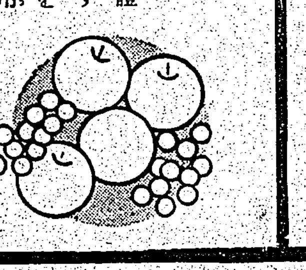
排毒と順血に フルチ錠
主効 梅毒 胎毒 脊髓癆 血管硬化症 動脈硬化症 中風 半身不隨 心臟病 甲狀腺 腺病 貧血 喘息 リウマチス 神經痛 神經衰弱 ヒステリー 頭痛 常習便秘
藥價 十日分 一圓三十錢 二十日分 二圓五十錢 五十日分 五圓十五錢
（全國有名藥店にあり）

結核病者必讀欄

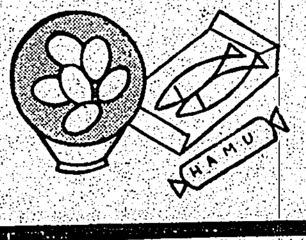
微熱と盗汗
頑固に持續する微熱に對しては、二種或ひは三種位、性質の異る解熱劑を混用し、綜合わかもとを併用して下さい。解熱劑の連用に伴ひ勝ちの副作用をも防ぎ、その効果を倍加します。綜合わかもとに含まれてゐるグリコーゲンやビタミンB複合體は盗汗を除去する効果もあります。



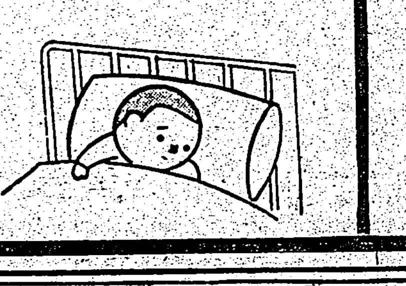
食慾と病勢
食慾の増進は病勢を消退させる第一の要件です。病勢を壓倒する體力は、旺盛な食慾によつて養はれるからです。結核病者の食慾不振は、病菌の毒素が中樞を障碍してゐる爲めですから綜合わかもとを服用して抗毒素を作り、障碍を除くことが食慾増進の第一歩です。



榮養と食物
滋養物と稱して、肉や卵を喰べ過ぎることは、胃腸を勞して却つて榮養を低下させることになります。綜合わかもとを服用して胃腸の機能を强め、豐富なビタミンを補給することは、榮養の本義から見て最も望ましいことで食物の榮養化を高める有効な方法であります。



安靜と運動
病者の乏しい體力を節約して、抗病力、治癒力の方にふり向ける爲めに安靜は、絶對不可缺の療病條件となります運動不足の爲めに胃腸機能が萎縮するとの心配は、綜合わかもとの服用によつて解消出來ます。細胞原形質賦活作用が、胃腸の働きを常に活潑に保つからです。



代用藥なし
優秀なヘーフェ菌に、ビタミンB複合體と消化酵素の强度に於て、絶對に他を凌ぐ、新發見のアスペルギルスNK菌を配した綜合わかもとは、現在唯一の複合ヘーフェ菌劑で、その成分と効果は、他の模倣追隨を許さぬものであります。
藥價 廿五日量 一圓六十錢
東京芝公園 株式會社 わかもと本舗

胃腸 榮養 綜合 わかもと

KP-912

手軽な携帯食！

焼く心配も煮る手間も要らぬ
携帯に便利で相當腹に應へる
何回たべてもあきの來ない
榮養價が米飯の三倍もあるもの
そして軍隊で研究済みのもの

これは乾パン以外にはない！

百グラム三九二カロリー・一函十錢

軍用型 森永乾パン

森永製菓株式會社

情熱の飛沫 124

高見順作 田代光畫

水のほとり（四）

川に臨んだ、二階の座敷に通された。

「やあ、これは珍しい」

わざとらしく、安藤子はいつて肥つた身體をこまめに動かして

「――どうぞ、こちらへ」

と、女中を差し置いて、みなに座蒲團をすすめ、みながそれぞれ座に着くと

「どつこいしよ」

腰をおろして、思はず

「――ちよつ、暑い」

ふーと息をついたかと思ふと、また、せはしげに立ち上つて、扇風機の傍へ行き

「うまく風が行きますかな」

と、風の工合を見たりするのに

「おい、君。――さうチヨコマカしなさるな。肥つた身體でさう動かれると、こつちは、見てるだけで、暑くてしやうがない」

堀江にピシャリとやられた。

「こりや、どうも」

おでこを叩いて、安藤子は座に戻つた。

――堀江は、中京座を買收したについて、そこで、レコード歌手の實演大會を開かうと、その交渉のために上京したのだ。

他にも用事があつたが、主な目的はそれだつた。

中京座は常打ちの小屋でなく、東京や大阪などから藝人がくると開ける、さういつた劇場であつた。レコード歌手の實演大會には、トリに藤花久美子を出さうといふ堀江の計畫だつた。

ところが、會社へ、話を持ち出すと

「藤花君は、ちよつと、ごねてましてね」

と、宣傳部長が、渋面を見せた

「――どうしたんだね」

堀江がいふと

「何しろ、偉くなつたですから、ちよつとこれなんですよ」

お天狗だといふ意味で、鼻に手をやつた。

會社の阻止をはねのけて、北海道へ行つたので、宣傳部では、佐治だけでなく、久美子に對してもすつかり感情を害してゐた。會社の言ふことをきかないなんて、生意氣だといふのである。會社のお蔭で、今日の名聲を得られたのに、自分の力で偉くなつたと思つてゐるのか、思ひ上つてゐるといふ譯である。

「ふーん。そいつは怪しからん」

旋毛曲りの堀江だつたが、儀禮させることは厭だつた。そんな工合にして、ごろりと丸めてしまへるのだ。

宣傳部長は苦笑として

「會社も随分ですから、しばらく知らん顔をしてやらうと思ふんです。こつちから何か話を持つて行くと、それだけ、つけあがらせる事になるんで……」

「ふん、ふん。さうか」

奇怪な肉塊のやうな、大きな、赤い、でこぼこした鼻の穴をふくらませて

「――そんな奴はやめだ」

「當分、ちよつと秘匿主義で行かうと思つてます」

「いいや、わしは當分ぢやなくて永久に、そんな生意氣な奴は御免だ――さて、さうなると、代りに誰がいいかな。眞弓君がいいかな」

「眞弓君がいいでせう」

「藤花久美子とは、大分傾向が違ふかな。藤花の方が、今日に向いとるが……」

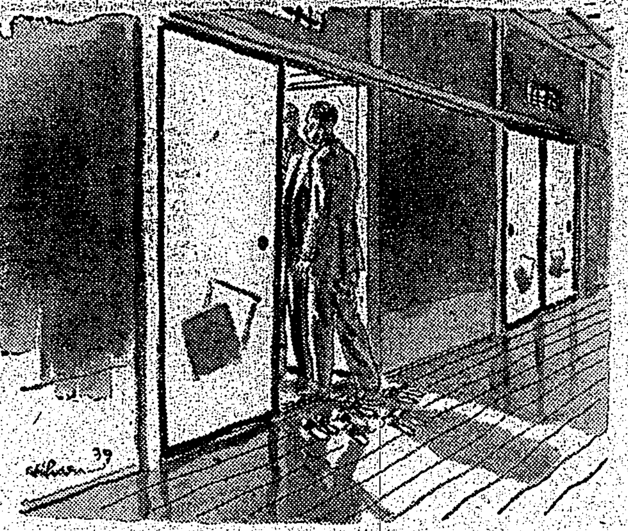
「しかし眞弓さんの方が流行歌の歌手としては何しろ經驗も古いし聲價があります」

丁度、眞弓園子はリス・ゴウチイのレコードのことで、會社へ來てゐた。

眞弓園子といふことに、きまつた。

はじめ藤花久美子の豫定だつたといふことは、園子には秘した。

――座に、酒が運ばれた。



雨乞ひの傳説

雨がながく降らないといふことは農家にとつては死活問題である。梅雨季などにはいつものやうに多量に降雨があつてこそ米穀の收穫が豫定通りになるのであるが、旱天つづきの夏は農家泣かせの年である。水、水、水、と天を仰いで雨を待つてはおられない。人爲的に河水や湖水沼池の水を田圃に導くとか、それこそ死物狂ひの活動が始まる。そして、それもすべての郷村には恩澤がとどかず、水爭ひが所々に起るといふのが昔からよくあることだ。

それから、旱天の時には、雨乞ひをする。即ち雨を神佛に祈願するのであるが、それは古く印度でも支那にも行はれてゐたことである。

我國における雨乞ひの起源は、遠く推古天皇三十二年の夏、天下大いに旱魃した際、高麗僧士から貢された僧惠灌をして降雨を祈らしめたと古文書に見えてゐる。

○

次いで二代において、皇極天皇の元年八月、酷烈な旱天が数旬にわたつて續き、人民困窮の極に達した時、天皇は御自ら、南淵河上に御幸して、降雨を祈りたまうた。すると、天、それに感じてか、忽ちにして大雷雨きたつて、天下大いに潤ひ、人民どもは、歡喜踊躍そのおくところを知らず。至徳天皇と讃へ奉る。

○

雨乞ひの和歌は、小野小町の雨乞ひの歌、能因法師の雨乞ひの歌が共に有名であるが、ずつと降つて、餘り世に知られてゐない一土人の雨乞ひの和歌がある。

○

それは、備前にのこる傳説であるが、昔、水野三良兵衛義風といつて、千石どりの船大將があつた。武將に似合はず和歌を好んでつくつた。

或る年、大旱魃が續いたので、義風の管下の百姓達は大いに苦しんでゐた。義風が和歌をよくすることを彼等は知つてゐたので、雨乞ひの和歌をつくつてもらはうと衆議一決、みんなゾロゾロと義風の館へ出かけて、そのことを懇願した。

義風は、厭な氣持はしなかつたけれども、雨乞ひの和歌を作つてそのしるしが見えない時こそ、名譽に關する問題である。いい恥さらしだと思ひ『自分の歌などで雨を降らしてくれるものでない』と笑ひながらいつて、百姓達の乞ひを受入れない。

これは領主さまが、謙遜してゐられるのであると、善意に解して百姓達は、領内の者を助けるために是非共一雨乞ひの歌をつくつてくれるやうに切に願つた。そしてなかなか引退らない。

それで、義風も、仕方なく、次のやうな一首の和歌を詠んで與へたのであつた。

世をめぐむ道もたえずば民草の田ごとにくだせ天の川水

領民等は、大いに喜んで、産土神に供へて一心こめて祈つたところ、一天俄にかきくもつて、見る見る大雨、雷鳴を呼んで降り始めた。「あれよく」と驚き、喜んだのであつた。それから後は、旱天となると、この和歌を出して祈ると、必ず功能があつたと傳へられてゐる。

○

雨乞和歌は、名だたる貴人高僧が多く詠んでゐるが、眞心をこめて作りさへしたならば、たとへ一土人の歌でも天に感應するといふ例が右の傳説で示されてゐる。

雨乞は、俳人によつても詠まれて効能のあつた有名な話は東京向島の三圍神社の傳説となつてゐる。

天勝の魔奇術

愈よ今日から榮座で

島都の演藝界を絢爛豪華と彩り、素晴らしい人氣で期待されて居る松旭齋天勝一座は、愈よ今日から榮座で開演する、映畫法が實施されて十四歳未滿の子供は映畫を見ることが、出來なくなつた際に、お坊ちやんお嬢ちやんと呼び掛け家族的に夢の國で遊びませうと「マヂックプレー 桃太郎 鬼ケ島遠征記」や時局物 戰場物語「花と兵隊」其他斬新な魔奇術舞踊獨唱寸劇舞踊ショウ等でファンを魅了する番組相變らず大盛況を豫想される

（寫眞は來北せる天勝の一行）

本社主催 將棋高段者對抗戰

香落番 六段 石井秀吉 ●五段 關口慎吾

【第三局の七】 石井氏一同勝一同目

○三八金（―） ●四七飛（―） ○四八金（―） ●四九歩（三分） ○三八銀（九分） ●一七飛（―） ○四八銀不成（九分） ●九五歩（九分） ○六五銀（―） ●九四歩（五分）

（圖は四八同銀迄の局面）

持駒 角角桂歩三 關口氏 二時間〇〇分

持駒 歩歩〇 石井氏 三時間十五分

指手七十六手 持時間各九時間 消費時間累計

小味な歩を叩く

解説 萩原八段

上手の三八金は、他に小房がないから、大した意味はないが、この際、穩當の手段なのである。六五銀と進みたいが、五五香の覗打を喰つては、たまらない。從つて三八金、一七飛、四八金迄が當然の手順となつた。此處で關口氏は落着いて考へた。自玉の動が薄いので油斷ならずと自重したのであらう。然も二十九分、四九歩と敵の金頭を叩いた。先手は一歩を犠牲とするが、後手の手筋で、味な歩打である。自分の駒を損く事は（へても、斯う云ふ防戰の手筋は見逃し易いものだ。高段者ともなれば、これ位の筋は、容易に見透さない。既に此の手筋が生じたのを悟つた關口氏が二十二分も考へたのは、果して、此の手筋が有效であるか、如何かと確めてゐたのであらう。上手が、これを同金と取れば、斜後に效かない。この金は一時、攻擊力を失ひ、再び四八へ引かなければ使へさうもないので一歩を得た丈で攻擊遅延が一手遅れるのであるから、非常の際には相當の打擊となる譯である。打ち捨てた防戰の手筋として能く味つて置きたい。上手は四九同金は嫌だし、と云つて、五九金では、一層面白くないので、已むを得ず三八銀と打つてゐる。此處で銀を手離しては、攻防共に不便であらうが、仕方がない。そして一七飛四九銀不成と這入る。不成は五八銀成を殘した意味である

「美濃囲の攻め端攻擊」

漸く攻擊の機會を得た關口氏は先づ敵の弱點を端に求めた。これは上手の最も嫌な手である。同歩なら、九三歩、同香、九四歩、同香、八六桂と打たれて、忽ち危險を招く、さりとて、下手から九四歩と取り込まれても、玉の懐が狹まくなり、相當な痛手である。一歩先づは堅い中央部からの襲擊を見合せて、端攻めを選んだ、下手の指し方は巧妙であつた。石井氏は最早、ゆつくりしてはゐられないと着てか、勇敢、六五銀と突進する。何故か、關口氏は攻防の要所な五五桂を打たずに九四歩と取り込んで了つた

木村名人講評

上手三八金打は、前局來の經驗で角を樂に入れる代償だが、敵の四九歩打に、三八銀打は效果薄弱にして、思ふに敵の術中である。寧ろ五九金と突いて六五銀と成ひに機會を待つべきである。下手四九歩打は、敵金を無用にし、これを三筋に導かんとする好手筋で唯一の武器を三八銀と打たせ、ここに九五歩と突したのは、巧妙な手順である。

實寫に還る映畫

二戸儚秋

今まで一口に「實寫映畫」と呼ばれてゐた種類を基にして、今日の所謂「文化映畫」にまで成長發展して來ました

文化映畫とは、第七十四議會の映畫法委員會での當局の說明に依ると、同法案第十五條第一項に「主務大臣ハ命令ヲ以テ映畫興行者ニ對シ國民教育上有益ナル特定種類ノ映畫ノ上映ヲ爲サシムルコトヲ得」とある特定種類の映畫がそれであります、當時の說明に依ると「十五條の第一項に特定種類と申しますのは所謂文化映畫と稱するものであります、例へば教育とか國防とか産業とか衛生等に關しまする國民の智德の向上に資益するやうなことを目的とした種類の映畫を申すのであります」とあります、故に實體映畫、非實體映畫（劇畫、線畫、千代紙映畫、影繪）等を含めて右の趣旨に該當するやうなものは總べて文化映畫といへるわけであります

映畫法施行規則第九に「文化映畫とは國民教育上有益なるものとして文部大臣に於て認定したるものを謂ふこと」とありまして當局の文化映畫の定義であります、そして十月一日から一興行三時間、上映メートル數五千メートルの制限内に必ず一定量の文化映畫を上映せねばならないのであります、人間も土に還れ――と同じ意味で映畫も實錄に還れといへると思ひます、今後は良質のものでさへあれば、文化映畫製作が必ず企業として成り立ち得るのであります

過去の長篇文化映畫には「雲と力への道」「宇宙の驚異」「チヤング」「地上」「アフリカ横斷」「ザンベ」「眼界征服」「モアナ」「バード少將南極探檢」「春」「トルクシブ」「沙漠」「庄符の闘爭」「白銀の乱舞」「民族の祭典」「メキシコの嵐」「血の畝」「マルガ」「バンチヤ」「世界大戰を語る」「輝く日本」「喰ふか喰はれるか」「カンチエンジユンガの登高」「アラン」等が主なるもので日本でも「海の生命線」「黒い太陽」「北進日本」「スンサン」「砂漠部隊」「草原バルガ」「陸軍士官學校」「國民の誓」「怒濤を蹴つて」「軍艦旗に榮光あれ」「南十字星は招く」「シーコワン」「上海」「南京」「北京」「海軍作戰記錄」「起ち上る蒙古」「フジヤム大鱷錄」等があり、更に今後は益々有意で長篇の監督なく優秀文化映畫が續々製作提供されるでありませう、國民教養上から申しても誠に欣ぶべき傾向であります

海外映畫短信

△映畫の都聖林の姿態を描きキートン等の昔の大スタアが助演者になつて最近の姿を見せるといふ點で興味を寄せられてゐる廿世紀フオツクス映畫タイロン・パワー、アリス・フエイ主演の「落ちゆくタアル」は最初の題名「聖林キャヴアルケード」に逆戻りした、尚同社は此の正面から聖林の姿態を描くものに對し今度は裏面から聖林を暴く映畫を作るべくケネス・アールとエッセ・マアロー脚色の「スクリーン・テスト」を準備中である

△ジエームス・キャグニーのワーナー新作は「六十九番目の男ひ」と決定、ウイリアム・カイリーが監督する

△RKOでは近く左の四大作品を完成する

チヤールス・ロートン、モーリン・オハラ主演ウイリアム・デイターレ監督「ノートルダムの傴僂男」ジョン・ウエイン、クレア・トレボー主演ウイリアム・サイター監督「アルゼニー開拓」エドワード・アリス、ウイリアム・ガーガン主演ジャック・ハイベエリイ監督スタン・ローレル、オリヴアー・ハーデイ、ジーン・パーカー主演エドワード・サザーランド監督「飛ぶ道化」

△ワーナーはオリヴイア・デ・ハヴイランド主演で映畫化の豫定であつたマックスウエル・アンダーソンの著名戲曲「土曜日の子供」を彼女の退社によりジーン・アーサー主演で製作する事になつた

臺日柳壇

堀越正光 選

課題「笑顔」（四）

泣いてたらしい顏にある笑顏 北投庄 劉昌傳

深水描くところの美人畫を想像すれば、この句に溺る雰氣は感じられる（佳吟）

舊話口笑顏で話す好い相手 臺北市 許雲璦

好い相手と觀た句主の手腕は決して凡庸ではないことに諸君は注意されたい、獨笑は共鳴を叫び得ないのが常である（佳吟）

託兒所で笑顏愛らる夕まぐれ 基隆市 多見子

母親と子供の情愛が描けてゐることに入選價値を見出される（佳吟）

庭の過ぎた笑顏やつぱり罪があり 基隆市 凡平

川柳は萬人共感の詩と謂はれてゐるが、この句主の感じた笑顏といふところにだが妥當性がないのは平面的だからで、從つて佳吟にもう一歩だが私達を首肯かせ難い、こ

破つては硯く笑顏に叱られず 基隆市 ささき

これを海軍的と言ふ

泥臺の形である、この句題は自他つきさせたる佳い句にならう

足踏んだ人の笑顏に叔む頬 基隆市 樂人

原句「足ふみて笑顏で詫びる人の出」と對照されて、あなたの川柳心を養つて貰ひたい

戰死の子笑顏でほめる強い母 臺北市 一半子

強い母が戰死の誤を興へるのは強い母の使ひどころがたりとと出つてゐないからである

黑リボンかける征く日のこの笑顏 臺北市 復柳

八字と九字の二段切れになつて然も下五字に時間的な混亂があるのが惜しい

冷やかな笑顏を見たり佳宮期 臺中市 客本生

斯ういふ顏へ心へ入つて見る方が、妻が失かの笑顏で迎へるとも人間的である（佳吟）

原句の「笑顏で迎ふる」とも人間的

シヤアターを切る瞬間に笑はせ 臺北市 悦千

弱ましたり、堅くなつたりで面白くないので、機轉を利かすカメラマンは恐らく句主同様かも知れない

片言を囲む笑顏に春る樂い 思

次の課題と締切日

◇「笑顔」十月八日（締切）

◇「□□」十月十五日（締切）

◇用紙 はがき二枚三句迄を各題別紙

◇宛先 表面には宛名と住所氏名、裏面には課題、句頭に記入

◇宛先 臺北市榮町臺灣日日新報社 川柳係

商況（二日）

臺灣正米市場 前場 [illegible]

臺灣正米市公定相場 [illegible]

基隆在庫米 [illegible]

高雄在庫米 [illegible]

東京銀行實株 [illegible]

東京國債實物前場 [illegible]

東京短期前場 [illegible]

東短取組喰合 [illegible]

東京長期前場 [illegible]

東京長期總取組 [illegible]

大阪短期前場 [illegible]

大阪長期前場 [illegible]

大阪砂糖現物 [illegible]

神戸豆粕前場 [illegible]

神戸穀肥相場 [illegible]

大阪製粉・油 [illegible]

下關麥粉相場 [illegible]

大連特産前場況 [illegible]

大連特産前場 [illegible]

大連特産出來高 [illegible]

大連特産荷動高 [illegible]

大阪棉花前場 [illegible]

横濱生絲前場 [illegible]

神戸爲替 [illegible]

正金建値 [illegible]

臺日案内

料金 [illegible]

書籍 新刊書籍雜誌 臺北市表町 [illegible]

古本高價買入 臺北市 [illegible]

議員選擧戰書目錄 [illegible]

最新海南島大地圖 [illegible]

醫院 性病科 永吉醫院

齒科 矢野齒科醫院

內地土産 桐田の檢査濟文旦

名物 芭蕉煎餅 下江商店

洋服 〇毛。合。冬。服地 スミカ洋服店

寫眞 寫眞機の御用命は 西尾へ

セミオリンパスII型入荷

時計眼鏡 和田はメガネ専門

メガネ専門日光堂

金融 電話商品券 清券 三成社

藥種商 喘息にワンカ

淋病には黑燒

肺炎 肋

梅肉X丸

梅肉X

ラヂオ器械 ラヂオは中川

自動車 中古自動車あり

雜件 ズボン吊 バンド 村井商行

文化卓子椅子

佛檀佛具

特許商標 岸喜鑑

買ひ良い能率的な店舗の改造 新しい喫茶店とレストラント 設計・施工 常盤土地住宅

讀書期の眼の衛生には！
眼科藥 スマイル
25錢 45錢
玉置商店

糖尿病の方へ急告
新保德造商店

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 佐々木宣
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

社說 援護の完璧を期したい 銃後後援の強化週間に就て

一

昨年の本月本日 聖上陛下には時の內閣總理大臣近衛文麿公を召され"軍人援護に關する勅語"を賜はると共に御內帑金三百万円を御下賜ありしことは、軍人遺族は申すに及ばず、銃後の一般國民までも深く聖旨の有難さに感激且感泣を禁じ得なかつた所である。爾來、早くも一年、然も支那事變は尚ほ建設の途中であるのみならず、興亞の聖業にまで新展開を見て居り、他面歐州における動亂も其の波及面はいよいよ擴大さるべく、朝にして夕を量られぬ實情にあり、軍人援護の事も多々益々重要なるを感得せねばならぬのである。茲に一周年を記念し、本日より一週間を銃後に於ける後援強化週間として、國民が一律に感謝の意を新めつゝ各般の援護に當らんとするは洵に意義深き事と言はねばならぬ。

二

軍人援護のことは、多く說くまでもなく銃後國民の義務であり、且つ日本魂の育成上にも相當に深い因果關係をもつものとして、先づ其の精神上の效果につき十分の省察と考慮とを重ぬべきである。右は延いて皇軍の士氣にも關し、帝國軍人として一身一家を顧みず國難に赴き、その本義を盡すは固より是れ國民最高の義務であり、併せて日本男兒としての本懐に相違ないが、此の貴い義務に勇躍する軍人に對し、銃後に在る吾等國民亦その後顧に憂を留めしめざるは當然の義務でなければならぬ。夫を護國の神の列に送つた妻が、父なき子を抱いて今後の長い年月を子女の教育と家養とに力めねばならぬといふ一事例だけを取つて考へても、軍人援護の仕事は、決して七日間の強化週間だけに限られた事ではなく、實に今後長きに亘つて精魂こめて方策を樹てて行かねばならぬ國家社會の重大事業たることを語るのである。

三

子供たちの口から"兵隊さん有難う"の歌謠が聽かれるだけでも、それが赤誠こもるものである限り士氣は振作するのである。血液と生命とを捧げて國民最高の義務に邁進する皇軍將兵に對し、銃後國民が何として感謝興起せずに居られようか。即ち 聖旨を奉體し、出征軍人の家族を扶け遺家族に對しては深く同情慰安に努め、併せて忠靈の顯彰に留意し、その靈を通して日本魂の育成に努力、皇國の精華を世界に發揚せしめる事に意を致さねばならぬであらう。而もこれ等が單なる行事に走り精神や魂の入らぬものであつては意味をなさぬ次第であるから指導に當る向では特に此の點に深く留意し、凡て至誠を以て一貫するの熱意に徹せねばならぬであらう。

長驅成都を空襲 格納庫に集中猛爆

【○○基地二日發同盟】我が海の荒鷲某隊の一日成都に對する大空襲は敵首都をして戰慄と恐怖の底に叩きつけたが、海軍航空隊は二日未明更に成都に飛び悪天候を冒し同市郊外の二大飛行場を奇襲し、敵が優秀軍機を秘藏するといふ格納庫を破碎した、即ち二日午前三時三原大尉の率ゐる一隊は成都西北方五粁の鳳凰山飛行場に夜襲を敢行、折柄舞上つて來た敵戰鬪機イ―十五型數機と交戰しつゝ格納庫に集中猛爆を繼續し十分な戰果を見屆け全機無事歸還した、またこれより稍遅れ同五時再び成都を襲つた中村大尉の率ゐる一隊は成都西南五粁大平寺飛行場を襲擊し執拗に喰下つて來る敵機を物ともせず同飛行場に巨彈の雨を降らせ全機無事歸還した

蘭州、西安も猛爆

【香港二日發同盟】中央通信社蘭州電に依れば九月三十日朝我が空の精鋭は長驅甘肅省を襲ひ某地より蘭州に向ふ途中、蘭州東北二十四哩の蔡家河上空で支那空軍と遭遇し壯烈なる空中戰を交へたと、この日蘭州は絶えず警報が發せられ市民は戰々兢々たる有様であつた

【香港二日發同盟】中央通信社西安來電に依れば、日本空軍は一日朝九時三十分から八時二十分に至る間に數回に亘り陝西省西安を空襲し、同地の軍事施設及び軍隊に對し猛烈なる銃爆擊を加へ、甚大なる損害を與へた

西南各省は畏怖 我軍の湖南猛進擊に

【香港一日發同盟】我軍今次湖南作戰は敵第九戰區各軍を粉碎するところに驀進しつつ猛進を續けてゐるが、我軍の神速果敢な猛進擊は西南各省にも大衝擊を與へ、香港英字紙サウスチャイナモーニングポストの韶關電に依ると廣東、廣西、雲南、貴州各省當局は早くも非常な恐怖を抱きつゝあり、二十八日韶關で緊急軍事會議を開催西南各省軍に對し至急防備の強化を嚴命した、尚西南側は日本軍は長沙占領後更に南部廣東に進擊し粤漢線全線をその手中に收めた上、廣西省に進擊、佛印からの武器輸送路を遮斷する外、西江の水路をも確保するに至るものと戰々兢々たるものありと言はれる

第四戰區司令部 奧地遁入を圖る

【香港二日發同盟】當地に達した情報に依れば長沙陷落が刻々と迫つたので粤漢線に依つて直接湖南省と連絡する廣東地方の支那軍は極度に狼狽し、同方面第四戰區支那軍は重慶軍事委員會からの二日附命令に基き南北兩方面よりする日本軍の脅威に備へるため軍の配備移動を開始し第四戰區司令部は早くも奧地遁入を圖つてゐると言はれる

兩岸を砲擊

【上海二日發同盟】艦隊報道部發表＝蘇北地區一帶に跳梁する匪賊を掃蕩し江北大運河打開の目的を以て作戰準備中なりし陸軍部隊に協力せる海軍航空部隊は九月二十六日以來その有力なる部隊を以て興化、泰縣、寶應、高郵附近の敵陣營、軍事施設の攻擊を實施し地上部隊の進擊に備へたり、又先に鎭江附近に集結を了せる水上艦艇部隊は一日夜遂に兩岸の敵陣地を砲擊これを制壓しつゝ北上海軍航空部隊と呼應し二日午前陸軍部隊の攻略に協力せり

歐洲は和か戰か 愈よ最後の大詰

【ベルリン一日發本社特電】一日夕刻獨逸總統官邸に於けるヒトラー總統とチアノ外相の會見及び同夜ダーレムのリッベントロップ外相の私邸で行はれた獨外相とチアノ伊外相の三時間に亘る會談內容に就いては獨官邊は一切言明を避けて居るが、外交消息通は獨側よりチアノ外相に對しイタリー政府の和平仲介を要請した後和平失敗後に於ける行動準備に關し獨伊ソ聯三國間の勢力分野に就いても重要協議を遂げたものと見て居る、而して之が總統としても今日最大限度の讓歩をしてもこの際和平を求める事を有利として居るので和平條件に就いても相當寛大な讓歩を見せて居るものと想像されるが、消息通はドイツ側の和平條件を大要左の如く見てゐる

一、獨伊ソ聯及び英佛の五箇國間で歐洲平和會議を開催する事

一、獨ソ兩國の新國境を基準として殘餘ポーランド領に新ポーランド政府を樹立する事

一、但し獨は植民地問題を提起せぬ事

一、但しバルカン方面に對する獨の經濟的特殊地位に關し中立國たるイタリーの經濟的均衡的地位を要求する事

以上の如く獨としては比較的寛容な條件をもつて極力和平の解決をこれ以上遷延せしめ得ざる立場に立至つた、從つて若し今回の和平提議が失敗すれば總統は西部戰線に對しても遂に實力の發動を行ふ外はない、今回の獨伊會談にても實力發動後の對策並にこれに伴ふ勢力の分割につき併せて十分の協議が行はれたものと信ぜられてゐる所以である、何れにせよ歐洲和戰の決定如何は愈よ大詰に達した感あり、獨政界もこの情勢下に極度に緊張してゐる

青木藏相の訓示要點

【東京二日發同盟】二日の地方長官會議での青木藏相の訓示要點左の如し

一、今後の我財經政策は支那事變及び國際情勢の推移に對應し、國防力、經濟力等基本國力を涵養充實すべき生產力擴充計畫を根本方針とすべきで、これが實現のためには日滿支を通ずる生產力擴充計畫を中心とし資金、物資及び人、各種資源の綜合的活用を圖り、總動員體制を整備強化して行くことが最も必要である、昭和十五年度豫算は目下これが編成に當つて居り現下內外情勢に對應し施設すべきことは多いが重點主義に依り最も重要な政策實行に力を綜合集中する方針である、又我財經現狀に鑑み租稅增徵その他に依り豫算收入增加を圖ると共に、金融面につき一層檢討を加へ、物資、勞力、資金及び物價等に關する經濟諸政策との調和については特に意を用ひ國家綜合經濟力に立脚せる總合豫算を編成する

一、中央、地方を通ずる稅制の一般的改正については是非改正案を來議會に提出する考へである

一、我對外貿易の將來は多事多端となり、我國としては國防充實と生產擴充等のため必要物資輸入に支障なからしめるを主眼とし同時に輸出貿易振興につき一層の努力を拂ひ、國際收支改善、對外決濟力增強、爲替相場維持を圖りたい、我對外貿易の狀況は本年既に四億の輸出超過となつてゐる、然し外貨獲得上見地よりすれば第三國關係は多額の輸入超過となつて居り樂觀を許さないのである

一、今次歐州戰爭が我輸出貿易に向上機を與ふることありとしても事態を樂觀し戰爭景氣を謳歌するが如きは嚴に戒しめるべき事で、又輸出品原材料入手難等から輸出減少を免れぬ方面も豫想され、又輸入方面では物資に依り輸入困難又は輸入不可能のものも考へられる、その結果東亞建設、生產力擴充計畫遂行等に多少の支障が豫想されるので經濟一般民需の經濟統制を強化せざるを得ない場合をも生ずる、要するに我國としては輸出振興の努力を努め、一段の緊張をなすとともに重要物資輸入は極力確保ならしめねばならぬ

一、金融政策については今後とも增產及び生產擴充に一層徹底して行ふ

一、支那事變の將來、新東亞建設の將來には尚幾多の困難があるし又歐州戰亂は我國にも多大の影響を及ぼすものと考へられ、我國の前途は多事多端である、然し國民の愛國の至誠に信頼し、國民の協力に期待し、未曾有の難局を突破し、聖戰窮極の目的貫徹に一路邁進の覺悟である

陸軍中央部異動 參謀次長、軍務局長等

【東京二日發同盟】參謀次長、軍務局長等陸軍中央部重要人事の異動は二日午後五時陸軍省から發表された、今回の異動は畑陸相就任後第一回目のものであるが陸相は就任直後から對事處理策が白紙に還元したので先づ過般の第一次異動で支那派遣軍總司令部の編制及び關東軍の異動を行つて第一線の陣容を強化整備したる上、今回中央部異動の一部を斷行したものである

【陸軍省發表】今般左の如く發令せられたり

轉補

補參謀次長 陸軍中將 澤田茂
參謀本部附被仰付 同 中島鐵藏
補陸軍省人事局長 陸軍少將 野田謙吾
東部防衛司令部附被仰付 陸軍中將 飯沼守
補陸軍省軍務局長 陸軍少將 武藤章
補陸軍兵器本部長 陸軍中將 町尻量基
參謀本部附被仰付 陸軍少將 星野利元
補教育總監部第一部長 陸軍中將 吉田惠
補騎兵監 同 今村勝次
補下關要塞司令官 同 瀨谷啓
補基隆要塞司令官 陸軍少將 澄田睞四郎
補陸軍重砲兵學校長 同 椎名正健
補陸軍工科學校長 同 人見秀三
補仙台陸軍教導學校長

進級

陸軍少將 木村弘人
同 富永信政
同 吉田悳一
同 上月良夫
同 岩下新太郎
同 島本正一
同 井手鐵藏
同 小島吉藏
同 和田孝雄
同 黑岩義勝
同 永見俊德
同 渡邊右文
同 樋口季一郎
同 木村民藏
同 菅原道大
同 今村勝次
同 飯沼守
同 渡邊正夫
同 原田熊吉
同 阿部規秀
同 寺倉正三
同 吉田惠男
同 田邊盛武
同 本多政材
同 北野憲造

任陸軍中將(各通)

陸軍少將 鹿野澄
同 平林盛人
同 內山英太郎
同 上野勘一郎
同 岡田定市
同 鈴木率道
同 村上啓作
同 天谷直次郎
同 井上政吉
同 大賀茂
同 河谷啓
同 大內球三郎
同 吉野好武

任陸軍主計中將(各通)

任陸軍少將(各通)

步兵大佐 竹原三郎
同 松本傑
同 吉田峰太郎
同 吉田弘
同 池田直三
同 毛利遜

米豫想收穫高 農林省第二次發表

【東京二日發同盟】農林省第二次發表―九月二十日現在岩手外十三地方の米豫想收穫高は千七百八十四万四千二百九十石で前年實收高に比し二分二厘の增加、前五ケ年平均實收に比し八分五厘の增加を示せり、地方別左の如し

(單位千石)

	豫想收穫高	比前年增收(減なきは增)
岩手	一、二〇三、五五〇	一一〇、二二七
秋田	二、二三九、四五〇	二〇〇、四八二
青森	一、七七七、〇一〇	三〇四、一二四
群馬	一、〇三〇、二三〇	八二九、七七一
埼玉	一、七六八、七〇〇	三六六、〇四七
福井	一、〇九三、七三〇	一〇三、二九九
長野	一、六六九、八二〇	一七一、一四〇
靜岡	一、四四八、二三〇	一八一、〇〇〇
愛知	二、一九九、八二〇	五三三、一〇五
奈良	六四八、八四〇減	一〇九、四四三
和歌山	六六三、〇〇〇	三、六六一
山口	六六七、八〇〇減	八六五、五四五
德島	五五六、〇八〇	三一、〇一九
愛媛	七七八、八七〇減	三二〇、八三三
計	一七、八四四、二九〇	三七七、三三七
前五ケ年平均實收に比し增		一、三九三、八九五

和平提議は應じ得ず 英首相下院で聲明せん

【ロンドン三十日發同盟】チエンバレン英首相は來る三日下院で英國政府はポーランド分割に關する獨ソ新條約の合法性を否定し、ドイツ將來の侵略行爲に對し何等の保障をも有せざる和平提議には斷じて應じ得ざる旨中外に聲明するものと見られてゐる

獨伊外相が重要懇談

【ベルリン一日發同盟】一日午後六時半ヒトラー總統を訪問したチアノ伊外相は約一時間に亘り重要會談の後更にリッベントロップ外相とその私邸において晩餐を共にしながら午後十時半まで約三時間に亘り膝を交へて懇談した、會談は二日も續行される豫定である

ヒ政權を打倒 英海相がラヂオ放送

【ロンドン一日發同盟】チャーチル英海相は一日午後九時十五分ラヂオを通じヒトラー政權打倒完成まで斷じて劍を收めるものでない旨強硬態度を放送した、要旨左の如し

英佛がドイツと戰爭狀態に入つてから既に一ケ月を經過した、この間未だ激烈なる大戰鬪は交へられてないが今やその到來は覺悟しなければならぬ事態となつた、この間ポーランドは完全に蹂躙され獨ソ兩國によつて再び分割された、しかしドイツの東漸政策はソ聯によつて阻止された、ドイツ潜水艦に對する英海軍の掃蕩戰は着々進捗し十月末にはその勢力は戰爭勃發當初の三倍に擴充される筈である、英國はヒトラー政權を打倒するまでは假令如何なることが起らうとも斷じて劍を收めるものでない、英國は勝利を得るまで飽くまでこれと戰ふ決意である

英獨空中戰 ジ線上空で展開

【ロンドン一日發同盟】英國情報省は一日西部戰線において英國偵察機三機及びドイツ戰鬪機二機が夫々擊墜された旨左の如く發表した

一日ジークフリート線上空において大空中戰が展開され英空軍偵察編隊五機はドイツ空軍戰鬪機十五機と約三十分間に亘り交戰した結果、英國機三機が擊墜され他の二機は不時着の餘儀なきに至つた、但し乘組員十二名の內八名は落下傘で逃れたが、機長機は單獨で奮戰よく敵機二機を擊墜した

佛軍が戰略上重要地を確保

【パリ一日發同盟】フランス軍當局は一日佛獨戰線最近の戰況に關し單にザールルイス西南方で情勢が有利に展開したと發表したのみであつたが、同日佛軍事消息筋の洩らすところは左の如くである

佛軍最前部隊はザールルイス西南方の戰略上極めて重要な高地上に在る地點を確保しジークフリート、マジノ兩要塞間に支配的地位を獲得した、尚英佛獨三國空軍はこの間入り亂れて火花を散らす大空中戰を展開したと

【リガ一日發同盟】ドイツ・ソヴエット、ソヴエット・エストニア兩協定締結に伴ひラトビアの今後の立場は相當困難を豫想されるが、ラトビア政府は一日の緊急閣議において對策を協議した結果、明二日ムンテルス外相をモスクワに派遣兩國間の諸懸案を一氣に解決することになつた旨發表した

ラトビア外相 モスクワへ

米艦隊の一部 近く布哇へ派遣 ブロック司令長官公表

【サンペドロ三十日發同盟】アメリカ艦隊の一部ハワイ派遣に關しブロック司令長官は三十日第四第六巡洋艦隊その他から成る一部艦隊を近くハワイに派遣する旨次の如く公表した

アメリカ艦隊司令部はアンドリウス中將を司令官とする分遣艦隊を近くハワイ水域に派遣することに決した、その編制大要左の如し

一、ニュートン、インガーソル兩少將の率ゆる第四及び第六巡洋艦隊

一、ラルストン・ホルムズ少將の率ゆる第一驅逐艦隊

一、航空母艦エンタープライズ號(一九、九〇〇トン)

一、その他本國艦隊所屬の小艦艇若干

右分遣艦隊は南カリフォルニア基地を出發すれば直ちにその所屬各艦艇のため豫ねて計畫された規定訓練をなす筈である、今回の行動は海軍當局で數ケ月前より計畫されて來たものであるが、關係各艦艇に航空母艦のサンペドロ、ロングビーチ、サンヂエーゴへの集結を待ちこの機に乘組員をハワイ水域に於ける作戰に習熟せしめんがために行はれるに至つたものである

因に第四、六巡洋艦隊は大型巡洋艦八、第一驅逐艦隊は驅逐艦二十が所屬しエンタープライズ號は飛行機八十機を搭載してゐる

英揚子江艦隊 一部引揚に決定

【上海二日發同盟】イギリス支那艦隊當局は二日その揚子江艦隊の一部の引揚げを決定、左の如く發表した

歐洲方面における緊急なる軍事的必要に鑑みイギリス政府は現在揚子江に在るイギリス砲艦十隻の內五隻を引揚げこれに乘組の士官並に兵士は他の方面に有效に使用するに決した

右決定は現狀においては上海漢口間の揚子江上に砲艦配置を不必要と認めたからである

中島中將は豫備役

【東京二日發同盟】二日官報で左の如く發表された

豫備役仰付らる 陸軍中將 中島今朝吾

重慶の政情

【香港二日發同盟】當地の吳鐵城系の支那紙國民日報は二日附重慶電において重慶政府と密接なる關係を有し最近重慶より當地に歸來した某名士の會見談を掲げ重慶の政情に關する次のやうな一問一答を記載してゐる

問 日ソ停戰協定の成立と蘇聯の外交政策の變更に關し重慶側の一般的印象如何

答 一般は蘇聯の政策變更で多大の衝動を受け或者はこれに脅威を感じ或者はソ聯に對し反感を懷くに至つてゐる

問 日本との和平に就ては如何

答 重慶には種々和平の風說が擡頭してゐる

九龍國境線で 蠢動の敵を殲滅

【香港二日發同盟】九龍國境から當地に達した情報に據れば三十日國境線の各地において日本軍と支那不正規軍との間に戰鬪が行はれ日本軍飛行機は敵に有效的確な爆擊機銃掃射を浴びせた、これは昨秋廣東陷落後敗走した第四路軍の敗殘兵が既に日本軍の大部は撤退せりと見て深圳方面へ流れ込んだもので、目下日本軍は各地に敵を掃蕩殲滅中である

【廣東一日發同盟】英支國境線附近で戰以來鳴を靜めてゐた敵部隊が最近再び廣九線東側地區方面で蠢動を始めたのを察知した我が陸軍航空部隊の○○機は一日細雨を冒して偵察を敢行中、國境線東北方の樟岡墟方面に集結中の千餘の敵を發見、これに巨彈の雨を浴せ壞滅的打擊を與へた

瑞西公使後任に 栗原氏を起用

【東京二日發同盟】外務省では豫てイタリー大使に榮轉した天羽スイス公使の後任として東亞局長栗原正氏を起用することに決し、目下瑞西國に對しアグレマンを請求中である、尚東亞局長後任には駐支大使館參事官堀內干城氏を起用することに決定した

外交顧問制を活用

【東京二日發同盟】野村外相は複雜多端な國際情勢に對處するため外務大臣のブレーントラストとして曩に宇垣外相の創設した外交顧問制を活用、顧問二名を設置することに決定、過般來人選につき攻究中であつたが既に出淵勝次大使の內諾を得、殘餘の一人も一兩日中に決定する筈であるが、前外相佐藤尚武氏或は堀田正昭大使の中に落着くものと見られてゐる

廣東市附近に 不逞分子なし

【廣東二日發同盟】廣東方面の治安は汪兆銘氏の和平救國論提唱以來一般民衆間の和平運動、歸順兵の投降等日と共に元態の域に近づきつゝあるが、軍當局は更に一層宣撫工作を強化し不逞分子の徹底的肅清に努めつゝあり、九月中の憲兵隊に依る摘發者は數十名に達し今や廣東市及び周邊地區には殆ど不逞分子も影を潜めるに至つた、然しながら尚僻地方面には相當武器を所持せる不逞の徒が殘存して居りこの方面に對しても徹底的に檢擧掃蕩を續け日本軍占領地區內の治安確保を期してゐる

人事

▲內田隆氏(元督府殖產局長)一日來臺 市內幸町池田又四郎方に滯在

天無口

國力の培養といひ、軍備の充實といひ、その基幹となるべきものは何としても人でなければならぬ。日本の人口約一億、此の中外地の二千四百万を差引くと內地は七千万である。男女半々として男子三千五百万▲その中で老人、子供を除くとまづ十七八歲から四十歲迄の青壯年者といふものはその三分の一位といふことになる。ところで日本の將來についていふと四、五十年間に現在の一億の人口を倍加せねばならぬといふ說もある▲人口を二億にするためには何でも女性一人について四人乃至五人の子供を產んで戴かんことには計算に合はぬといふ話だ。ところで日本の人口は大正九年の七千六百万同十四年の八千三百万、昭和五年の九千万と漸增はしてゐる▲人的資源の緊要性は各方面で論ぜられてゐるが滿洲に支那大陸に活躍舞台が開けたのだからこれは當然の話である。東京の人口五百万として、その治安維持に任じてゐる警官一万五千とすれば、皇軍の大陸における占領地域は一億八千万の人口を包含するから、平時その治安に當るだけで五十四万の警備力を要する勘定になる▲人はいくらあつてもよろしい。

東西の代表的名著名作選集!! 廉價・至便! 戰線へ絶好の慰問品
博文館文庫
下段は全部「博文館編輯局編」
鳴門秘帖 上中下(吉川英治)各50
龍虎八天狗 上下(吉川英治)各50
女來也(吉川英治)50
海底軍艦(押川春浪)20
怪人鐵塔(押川春浪)20
幻の義賊(大佛次郎)30
鞍馬天狗餘聞(大佛次郎)50
鞍馬天狗餘燼(大佛次郎)50
右門捕物帖(佐々木味津三)20
旗本退屈男(佐々木味津三)20
黃香地藏(子母澤寬)20
錢形平次(野村胡堂)50
風神門(吉川英治)20
論語 全譯 50
孝經 30
太平記 上中下 各50
新編水滸傳 一二三四 各60
西遊記 上下 各30
北支讀本 40
盆栽入門 30
春の盆栽 30
夏の盆栽 30
秋の盆栽 30
冬の盆栽 30
小品及小物盆栽 30

誰が讀んでも面白い「最新刊」の傑作小說!!
鑑賞 エミール・ガボリオー 第百十三
類 田中早苗譯
義賊ラッフルズ ホーナング 妹尾韶夫譯
海底の黃金 ボアゴベ 田中早苗譯
鐵の門 デュマ 妹尾韶夫譯
人間の蠅 アルレー・ヴァン・ダイン 妹尾韶夫譯
青い甲蟲 水谷準譯
天國の豹 L・J・ビーストン 妹尾韶夫譯
青い環 モーリス・ルブラン 妹尾韶夫譯
綠の金 エドガア・ウォーレス 延原謙譯
渦卷の霧 アーサー・モリスン 延原謙譯
バスカーヴィルの犬 コーナン・ドイル 延原謙譯
リンクスの事件 アガサ・クリスティ 延原謙譯
グリイン家殺人事件 ヴァン・ダイン 平林初之輔譯
シシリアの貴族 オルチイ 上塚貞雄譯
二輪馬車の秘密 ファーガス・ヒューム 橫溝正史譯
スミルノ博士の日記 S・A・ドゥーゼ 小酒井不木譯
月長石 コリンズ 森下雨村譯

長篇講談 四六判各五百頁 一冊七十五錢 送料各十錢
講談は「長講」に限ると大評判人氣沸騰
最新刊 水戶黃門漫遊記
最新刊 天下無双忍術 猿飛佐助
最新刊 大久保彥左衞門
書店で賣切れの節は直接本社へ(振替東京二四〇番)
博文館

ジゴマ(大倉桃郎譯) 30
ファントマ(スーベストル) 50
ルレタビーユ(ルルー) 50
將棋玉圖 25
將棋精妙 25
將棋圖巧 25
古今名局詳解 25
古今名局詳解 25
古今名局詳解 25
將棋學初步 25
初學將棋讀本 25
詰將棋五十番 25
寄せの手筋 25
開戰の時機 25
盆栽樹形寶鑑 百種 40
萬年青と蘭 30
棕櫚竹と觀音竹 30
大菊の作り方 30
小菊の盆栽 30
朝顏の作り方 30
草花二百種の作り方 30
花の作り方 30
鷄の飼ひ方 30
兎の飼ひ方 30
◆菊半截判上製美本 ◆携帶至便價格低廉
送料 定價三十錢以上……六錢

今回擴大強化されたる 臺北州米穀商同業組合定款(三)

第五、第六章(掲載省略)

第七章 業務の執行

第一節 營業上の取締

第八十九條 本組合は米穀取引の標準たる為標準粗米を設定し各組合員の工場其他組合長に於て必要と認めたる箇所に之を備付くるものとす

前項の標準粗及標準白米は毎期米穀出廻に際し地方別に之を定む

第九十條 本組合は毎年第一期作及第二期作別に粗、玄米及白米に付種類別及等級別の買入及賣渡の標準最高價格、標準最低價格を定め之を組合員に通知し公示するものとす

前項の標準最高價格及標準最低價格は物價の變動の著しき場合又は米穀の需給狀況に著しき變動を生じ若は生ずるの虞ある場合に於て之を改定することを得

第九十一條 標準粗穀及標準白米の設定並に米穀の買入及賣渡標準價格の決定に關する細則は別に之を定む

第九十二條 本組合は毎年第一期作及第二期作別に籾摺及精白手數料を地方別に之を定む

前項の手數料決定に當りては農業倉庫の手數料を參酌するものとす

第九十三條 第八十九條の標準粗穀及標準白米の設定並第九十條の標準最高價格及標準最低價格の決定並に其の改定、第九十二條の手數料の決定は米穀査定委員會に諮問して組長之を為す米穀査定委員會には委員三十名を置き米穀關係者中適當なる者に組長之を委嘱す

米穀査定委員會に關する細則は別に之を定む

第九十四條 組合員は標準粗穀及標準白米に依る等級別の取引並に買入及賣渡標準價格に依る取引の實行を為すと共に籾摺及精白手數料の決定に對し之を遵守すべき義務あるものとす

第九十五條 米穀仲買業者は別に定むる所に依り一定の信用保證金を納付し本組合の指定を受くることを得

第九十六條 組合員は本組合より指定せられたる米穀仲買業者に非ざれば之と取引を為すことを得ず

第九十七條 信用保證金は評議員會の議決を經たる確實なる銀行又は信用組合に預入れ保管したる場合の外之を返還せず

第九十八條 指定せられたる米穀仲買業者にして不正行為若は其の他の原因に依り信用を失墜したるときは指定を取消し信用保證金を沒收することあるべし

第九十九條 本組合は毎年二回以上組合員の營業用の量器及衡器の自家檢査を為し適當ならざるものに付ては修繕又は廢棄處分を為さしむることを得

第百條 本組合は必要に應じ前貸金の制限其の他取引の慣習改善の為適當なる制限又は申合を為すことを得

第百一條 前條の制限又は申合に違反したる者にして組長に於て急施の必要ありと認めたるときは評議員の三分の二以上の同意を得て之を決定し遲滞なく組合員に通告するものとす

第百二條 組合員にして營業上の契約不履行、代金の不拂其の他不正の行為に依り組合の秩序を紊す者あるときは組長は之に忠告し若し反省せざるときは評議員會に諮り其の者に制裁を加ふることを得

第百三條 巡視員は常時其の擔當區域内を巡視し組合員にして法令又は本定款若は本定款に基きて定めたる規定に違反する者なきや否に注意し若し違反したる者ありたるときは直に之を組長に報告するものとす

第二節 取引保證

第百四條 組合員の取引先にして買賣契約の不履行、代金の不拂其の他營業上不都合の行為ありたるときは其の事實を具し組長に申告すべし

組長前項の申告を受けたるときは其の事實の有無を調査の上事實なるときは組合員の取引先に對し一定の期限を定め義務の履行を勸告するものとす

第百五條 前條第一項の規定に依り勸告を受けたる者所定期限内に義務を履行せざるときは組長は評議員會に諮り其の者の義務を履行するまで一般組合員に對し其の者との取引を拒絶せしめ且其の理由を示し其の者の同業者に通告するものとす

第百六條 取引を拒絶せられたる者其の義務を履行し若は其の他の方法に依り事件を解決したるときは組合員は直に其の旨組長に申出づべし

組長前項の申出ありたるときは取引拒絶を解除し當該者及一般組合員に對し其の旨通知するものとす

第百七條 組合員は取引拒絶中の者とは直接間接を問はず一切取引を為すことを得ず但し取引拒絶當時取引未了のものあるときは拒絶の通知を受けたる日より五日以內に其の旨組長に申出で其の承認を經て履行を為すことを妨げず

取引停止の效力は同一營業所內に在る者の取引及取引停止の事情を知り營業を繼承したる者の取引に及ぶものとす

米管と併進する 糖業令けふ公布 施行規則と共に即日實施

計畫生產への體制

本年五月十日台灣米穀移出管理令の公布と共に本島農產物は從來の自由經濟の行詰りから一轉して計畫的生產及配給統制に入つたが、之が必然的結果として米と共に本島二大產業の一たる糖業に對しても特別の統制をなすこととなり、昨年米管令と共に立案に着手した糖業令は約一年の永きに亘る慎重審議を經て九月十九日閣議を通過、翌二十日には御裁可を得、爾來同施行規則の審議を急ぎ準備万端整ふに至つた、依て愈よ本日附律令第六號を以て「台灣糖業令」を、府令第百七號を以て「台灣糖業令施行規則」が夫々公布即日實施された、(府報參照)ここに本島糖業は從來の自由經濟時代の弱肉強食的な原料採取の行詰りより脫して作付面積から生產物の配給賣收並に販賣價格に至るまで計畫的に完全なる調整がなされることとなり、明日の躍進的飛躍へ巨步を踏出すに至つた、本令並に同施行規則の實施に當り趣旨の徹底を期するため小林總督、森岡長官、奥田殖產局長代理は夫々左の如き談話を發表した

本島產業の調整へ 小林總督談

新東亜建設の聖業愈よ其の基礎固き秋本島の一大產業たる糖業に對して新に臺灣糖業令の制定を見、本日之が公布と同時に施行せらるるに至つたことは國家の為め誠に慶賀に堪へない

顧れば領臺以來四十餘年に過ぎぬが、官民一致の熱烈な努力により驚異的進展を遂げ、今や其偉大なる經濟力は吾國力に至大の關係を有するのみでなく、對南支那の陸正近き大陸の長期建設に對しても重大なる役割を擔當しつゝあることは既に御承知の通りである

言ふ迄もなく臺灣は吾國に於ける天惠豐なる熱帶圈土であつて就中米と砂糖の二大產業は吾國食料政策上極めて重要なる位置にあるのである

本年五月十日公布の臺灣米穀移出管理令は時勢の進運に伴ふ國家の要請に依るものであるが、之が必然的結果として米と共に本島產業の双璧をなす糖業に對しても其の調整と頽勢の徹底を期すると共に、臺灣に生產する砂糖の吾國に於ける重要性に鑑み糖業に對し特別なる統制の必要に到達したのである

本日公布の臺灣糖業令は實に此目的と使命に立脚するもので、明治三十八年制定の製糖場取締規則に代り糖業の健全なる發達を誘導し併せて本島產業の調和的發展に寄與せんとするものである

臺灣糖業令は新式製糖場に付ては從來原料採取區域を存續せしめるが、米穀移出管理令と相並んで臺灣の產業調整を分擔する為め新に甘蔗作付承認制度並に買入價格其他に付ては認可制を採用致すことになつたのである

一方生產する砂糖に對しては之が供給の円滑を圖る為めに統制協定に對し監督を加へると共に製糖業者の業務及財產に付ても監督權を設動し、以て糖業の健全なる發達に支障なきを期したのである

臺灣糖業令の公布に依り臺灣に於ける製糖事業は愈よ其の基礎が強固となり、吾國力の伸張に伴ふ砂糖需要の增大に對應すると共に、進んで滿支は勿論滿洲國へも輸出を增大して、吾國貿易の發展に寄與するに至るべきことは深く信じて疑はない

今や支那に於ける新政權の誕生近く、日滿支の友交愈よ密ならんとするとき、假然歐州の天地は再び戰亂の渦中に投じ、砂糖の重要性は益々加重するに至つた、誠に島國の超非常時と申すべき秋なるが故に、其く官民總和の實を上げ糖業報國の赤心を發揮し、糖業令の為めに協力せられんことを熱望して止まぬ次第である

糖業國策遂行の為 業者の協力を望む 森岡總務長官談

本日臺灣糖業令が公布と同時に施行せらるゝことになつたのは糖業は申す迄もなく國家の為め洵に欣快に堪へぬ次第である時代の躍進と國家の要請に依り臺灣米穀移出管理令の制定を見、本島產業をして革新的發展を計らんとするに當り之に並行して臺灣糖業令の公布となつた

砂糖は米と相並んで本島產業の双璧を為すもので其の生產高は我國內の需要に對應するのみでなく、之を國外に輸出して國際貿易上にも多大の貢献を為して居るのである、現在に於ける臺灣糖業の躍進は多年に亘る官民一致の努力に依る物心一體の成果で、甘蔗栽培技術、製糖技術共に世界に遜色なく致して居る、時勢の進運と國運の隆盛は、更に一段の發展を要請することになり、明治三十八年の制定に係る製糖場取締規則では現在の新事態並に將來の發展に對應することは甚だ困難の情勢に立至つたのである

去る五月十日公布となつた臺灣米穀移出管理令は本島に於ける產業調整の一環として、極めて意義あるものであるが、米に對應する糖業の分野に於ても必要の要を生じ、此際臺灣糖業令の發生となつた次第である

從而臺灣糖業令は製糖業及甘蔗農業の健全なる發達、臺灣農業の調和[illegible]

糖業令の內容 奥田殖產局長代理談

明治三十八年製糖場取締規則制定當時に於ける臺灣糖の產額は僅かに八十万擔に過ぎなかつたが、爾來春秋四十星霜、官民協力の下に糖業發展は絕大なる好果を收めて今や產糖一千三百万擔に達し國內の需要を充足するのみでなく、進んで滿洲及支那に輸出するに至つた

臺灣糖業令は臺灣が本邦砂糖の給源たる使命に鑑み、克く製糖事業と甘蔗農業の緊密なる連繫を圖り、甘蔗農業と他農業との調整を為すと共に砂糖の供給の圓滑を圖ることを目的とする規定が其の根幹を為して居るのである

今臺灣糖業令の概要を述べると

一、製糖業を分蜜糖製造業と含蜜糖製造業とに別けて、之を一括許可制となすと共に、製糖事業の公益性に鑑み、讓渡、廢止、休止及合併解散に付ても許可を受けしむる事とし、又主要設備の增設、變更をも許可制となす

二、分蜜糖工場に對する原料採取區域に付ては從來の制度を其の儘踏襲して居るが、同時に甘蔗の買取り義務を規定し以て製糖業と甘蔗農業との緊密なる連繫を期す

三、甘蔗を原料として砂糖以外のものを製造することは許可なければ出來ない

四、原料採取區域內甘蔗の區域外搬出及區域に屬せぬ地域の甘蔗の區域內搬入は許可を要す

五、產業の調和的發展を圖る為めに、分蜜糖を製造する業者には毎年製糖期每に甘蔗の作付豫定面積並に買入價格其の他及製糖期間等に付認可を受けしむることとし、必要あるときは其の變更を命ずることが出來る

六、砂糖の円滑なる供給を計る必要から製糖業者が砂糖の生產又は販賣に關して統制協定を為したる場合は屆出を要し、必要あるときは統制協定の設定を命じ、變更又は取消を命ずることが出來る、統制協定の加盟者又は其の協定の全部又は一部に依るべきことを命じ得る樣な規定も設けてある

七、重要なる糖業の發達を圖る見地から製糖業者の業務及會計の監督に關する規定がある

八、製糖業者の違反行為及公益を害し又は害する虞ある行為は事業の停止、制限となる事があり何個々の場合にも其當な制裁規定が設けられて居る

九、糖業政策の一貫的遂行の必要から從來砂糖消費稅法施行規則のみに依て取締られて居た舊式糖廊も包括せらるゝことになつた

一〇、改良糖廊の原料採取區域は今後五ケ年間に限り之を認めることになつた

以上は臺灣糖業令の要點を示したものであるが右糖業令は正に臺灣糖業の中心的指導精神を為すものであるが故、十分之が理解と活用を念願して止まぬ次第である

上半期中の銀行會社業績(內地) 依然跛行的相貌を呈す

【東京發航空便】本年上期における主要銀行會社千六百五十五社の利益金は拂込資本總額百七十一億二千六百六十四萬圓に對して一〇・四％、後者は拂込資本總額百二十九億七千五百三十七萬圓に對して一三・七％を示した

しかしてこれを前期ならびに前々期の其れに比較すれば利益額においては前期比六千五万円(七・五％)前々期比一億二千八百十九万円(一五・四％)を、拂込資本總額に對する純利益率においては前期比〇・五％、前々期比〇・八％をそれぞれ增加した、今期におけるかかる綜合的業績の良好化は利益金そのものゝ增勢によるはもちろんであるが、また一面不要不急資本の膨脹抑制の一段と強化せられたるに加へて起債界の活況に基づき所要資金の一部が社債により賄はれ今期拂込資本金の增加が四億九千万円と前期の六億二千万円に比して一億三千万円を減退した結果であると見られてゐる

次に今期の配當狀況を見るに配當金總額は五億二千九百十二万円にして前期に比し二千三百八十六万円を增加したが、前期の增額四千二百十八万円に比すれば增勢は著るしき減退を見せ配當率は前期に比しさらに低下、その充の趨行により漸次いよいよ降盛をつけ綜合的に見た收益率並に配當率は一段と良好化したすなはち千六百五十五社(利益會社千五百五十七社、損失會社五十八社)差引純利益金は八億八千六百二十八萬圓にして本金の利益率を見るに前者は[illegible]

【社內留保並に利益配當】

	社內留保額	配當額	拂込資本	利益金	對拂込利益率
十四年上期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十三年下期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十三年上期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

同期における各事業別の收益狀況を見れば前期に比し利益率の上昇を見たもの八事業にして收益率一割五分以上の業種を擧げれば左の如し

製糖業(三七％〇)△海運業[illegible]△製麻業[illegible]△商事業[illegible]△金屬工業[illegible]△機械器具工業[illegible]△窯業[illegible]△電氣業[illegible]△紡織業[illegible]△證券業[illegible]△製藥業[illegible]

日本油脂會社 吉田重役渡臺

【大阪發航空便】日本油脂會社は洗濯石鹸の原料割當により化粧石鹸に一層力を注ぐことになり、現在同社とその子會社日本石鹸會社等にて製造する化粧石鹸は年約一千二百万打の多きに達してゐるが、臺灣は洗濯石鹸の大消費地であり、且つ需要多く今後は化粧石鹸の販路開拓にも望みがあり又ス・時代における洗濯の需要も大いに期待しつゝあるので、此の際同社で製造するニッサン化粧石鹸、ニッサン洗濯石鹸、ニッサン洗劑の三大製品を島內日本油脂會社の下に販賣組織を樹立し極めて臺灣の市場開拓に着手することになり、大阪支店製造部長吉田栄太郎氏は臺北、高雄、花蓮港の三ヶ所にニッサン石鹸會を組織しこれが販賣に挺身せしめることになつた、吉田氏は目下東京本社石鹸部長田村一良氏と共に神戶出帆の蓬萊丸にて渡臺した、十月一日基隆着約一週間滯臺の筈

米穀取引事業 第一回審議委員會

【東京發同盟航空便】日本米穀會社開設に伴ふ米穀取引所の處理其の他を審議するため設置された米穀取引事業審議委員會は二十九日午後二時同省で開催、津島會長の挨拶、別項の同會の辭に次いで左記の事項を附議した

一、轉業資金貸付の件 米穀取引所の業務に關係ある者にして其の他の業務に轉換するものとす但し必要ある場合に於ては預金部資金に代へ自己資金を以て融通資金の一部に充つることあるべし

一、借受人の資格 米穀配給統制法第五十六條第二項に規定する取引所にして取引所令第十四條に規定する方法に依る賣買取引を業とするもの

二、資金の用途 米穀の卸賣業其の他の業務に轉換するに要する資金

三、貸付利率 年四分以內

四、貸付限度

五、安全保障 (一)借受人をして擔保を提供せしむるか(二)又は保證人二人を立てしめるか(三)又は借受人をして團體を組織せしめ其の全員をして相互に一定限度を保證せしめるの方法に依るものとす但し貸付金額一万円を超ゆるものに在りては(一)の方法に依ること

六、償還方法 預金部資金に在りては十年以內の年賦又は半年賦(三年以內の据置期間を含む)自己資金に在りては十五年以內の年賦又は半年賦(三年以內の据置期間を含む)

第二條 本資金の融通を受けんとするものは米穀配給統制法第五十六條の規定施行の日より一月以內に借受の申込を為すことを要す

第三條 本資金の貸付期限は昭和十四年十二月末日限りとす

△取引所の使用人 雇人に關する規程

第一條 日本米穀株式會社は昭和十四年勅令第五百五十二號に規定する取引所の使用人を其の申込に應じ本規程に依り雇入るゝ、前項の雇入申込期限は米穀配給統制法第五十六條規定施行の日より一月以內とす

第二條 日本米穀株式會社は前條の規定に依り雇入れたる者に對し支給する俸給給與(賞與を含まず)の額は昭和十四年四月一日以前に於て取引所が支給したる俸給給與(賞與を含まず)の額を標準とす

臺北商議所 企畫部會開催

臺北商工會議所では來る四日午後二時より同會議所會議室で第十九回企畫部會を開催するが議案は左の通りである

一、轉業相談所設置決議の爲め總會役員會開催の件

二、轉業相談所に於て就業斡旋強化週間に於て傷痍軍人及遺家族の就職及其の他に付東京商議所及各業關係者等の懇談會開催の件

三、臺北市役所より依賴に係る紀元二千六百年奉祝寄附金募集の件

四、物價委員會及同商品展示會報告並にタイ國日本商品展開催の件

五、其他

全島山林大會 四日から八日迄花蓮港に

【花蓮港電話】十月四日から花蓮港に開かれる臺灣山林會主催の全島山林大會を機會として花蓮港林業組合主催で四月四日から九日迄五日間午前九時より午後十時迄林業展覽會が昭和記念館に開催されることは既報の通りであるが此の催しは東部としては最初の試みで一般の非常な注意を喚起してゐる、出品點數は三千點を突破し目下係員は準備に大童の活動を續けてゐる、尚出品物は大部分賣約に應ずる見込みであるが主なる出品は次の通りである

△第一部素材(盤木柱、巾廣板、箇寸等百五十五點)

△第二部加工品(黑柿硯箱、ケヤキ茶盆、桐箪笥、花器、机、火鉢木劍等一千九百七十七點)

△第三部木炭(カシ、サルスベリ等五十九點)

△第四部副產物及加工品五百十二點、合計二千七百三點

△特別出品、森林治水と花蓮港の工業(チオラマ、殖產局山林課出品)東部に於ける林業開發(チオラマ同上)花蓮港林業發展の過程(チオラマ同前)林業と熊伴(チオラマ)花蓮港臨海工業地帶(花蓮港廳)木材パルプ製造工程(臺灣興業會社)香料油製造工程(高砂化學工業會社)

△參考出品、熱帶林業獎勵參考資料其の他林業試驗所各種資料、乾燥木材(營林所)各種纖維(臺東廳)バルサ材幹其の他(高雄州)樟腦製品(日本樟腦會社)石綿原礦(砂田商行)

香港の貿易 昨年中の實績と日本 私の觀た南支(二十)

(香港貿易の趨勢)香港の貿易額を年次統計は以上の如くであるが、昨年中の實績につき內容を檢討してみると、後半中に突發した事變の南支作戰による影響はあまり響いておらず、却つて一年としてはその前年より繁榮を見せてゐる、即ち輸入(商品のみで財貨を含まず)は總額六億一千八百十七万弗で一九三七年より百十万弗を增加し輸出では五億一百九十万弗で前年より二千一百五十八万弗の激增を見てゐる、之を主なる商品に付見ると(單位千弗)

品名	輸入	輸出
米	五二、七〇四	三五、一〇四
桐油	三二、三一七	三九、七〇二
鑛油	三二、九〇一	二六、八〇四
綿糸	三一、〇〇六	三一、一〇五
綿製品	二六、三二三	二三、〇〇九
漢藥	一九、五九二	一五、七〇四
錫塊	一九、一一七	一六、三三八
茶	一六、九九六	一六、〇八〇
砂糖	一三、三〇八	一四、〇五〇
機械	一三、一五七	五、五三五
小麥粉	一二、一七七	九、九〇四
石炭	三三、六三二	九一
紙	一一、〇一七	八、〇〇八
植物性油	一〇、八八八	七、五〇〇
硫安	九、四三二	三、四四五

內輸出入の大宗をなす米は輸入五千二百七十万弗の內四千六百万弗迄は白米で、其の仕出國はタイ國(二千九百万弗)佛印(千五百万弗)ビルマ(四百五十万弗)となつてゐるが、更に之を輸出表に見ると北支へ八百万弗、中支へ四百五十万弗、南支へ千二百万弗、蘭門へ三百三十万弗、其他共で三千二百万弗となつてゐる、次に桐油は輸入三千二百三十万弗で、輸出三千九百七十万弗に上つてゐる、產地は南支及び中支であるが、前年に比し激增したのは長江筋が閉塞のため廣東省經由香港に集中したためである、桐油輸出先は北米向が八割五分を占め、外、獨、佛、英、和等である、尚ほ日本との貿易は前記の如く日本より輸入は總貿易の約一割、日本への輸出は僅か四、五分程度のものであるが、本年に入つての主要商品を列記してみると

▲日本よりの輸入 綿絲布、石炭、化學藥品類、食料品、紙及紙製品、金物類、雜貨類、玩具、硝子、陶器類、小間物、染料、文房具等

▲日本への輸出 錫類、漢藥類、皮革類、油脂等

であるが、この外に密貿易の多いことも想像されねばならない、其れは此處はフリーポートではあるが故に、官憲がこの方の取締を嚴重にやらないためでもあらう

(寫眞九龍周遊道路から見た九龍市街の一部)……森岡特派員

米穀會社各市場 きのふ開場式を擧行

【東京二日發同盟】戰時下における米穀取引機構の一環として生れた米穀統制法に依る半官半民の國策會社たる日本米穀會社東京本市場並に各地市場開場式は二日午前九時より擧行、十一時頃から第一回取引を開始したところ、新機構に依り從來「お天氣と景況」に一攫千金を狙つた投機思惑などは一掃され米商會所が開設されて以來六十四年の永い歷史を有する米穀取引所は茲に戰時色を帶びて颯爽と登場したわけである

內外商況欄(二日)

米界餘聞

【大阪二日發本社特電】全國新市場における米の最高、最低値が配給四條に依り[illegible]一率に三十二円七十七錢になつたのだから▲又延の最高値を右肩に出したので[illegible]最低値は統制法に據る各產地標準價格をその儘認めて居るので[illegible]今の米穀事情よりすれば產地に無縁れの最高値に着揃りと運賃を入れたものでなければ何處までも道遠あるべし▲市中配給狀態もどうやら一服の形ながら根本的には潤澤を云々出來ぬ全國的出廻りの十二月まではこのカスレはなんともなるまい▲最近東京から西に行く程逼迫し關東、關西、關門と移動する傾向が濃い、京濱の蓬萊も資過ぎの反動にか今品薄で買氣潛在に阪神京都となつた、これも北陸買付難と蓬萊の割安感に依るものである

【大阪二日發同盟】新會社は本日午前十一時中之島本市場で清場開場と合同で開業式を擧行、北國十一月限石川當三三二十八円二十錢で五千石の寄附商內あつて第一日を終つた

大阪正米標準値【二日本社特電】

內地中米	[illegible]
朝鮮中米	[illegible]
蓬萊米	[illegible]
在來米	[illegible]

島內商況

臺灣正米市場

後場

	當	中	先
▲一等蓬萊	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲一等在來	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺米現物相場

[illegible]

財界

【東京一日發本社特電】政府は初の地方長官會議で國際情勢を注視しつゝ支那事變處理の方策を明かにし國の向ふべきところを明かにしたが、一方ドイツが正式に英佛に對し和平を提議したといふので新甫初會罰々の市場は歐州戰爭擴大を[illegible]ぬものがあり、遅れ馳せの渡狀の投げ物を呼んで一齊に不勢であつた▲ドイツはソ聯と仲良くポーランドを分割した挙句、英佛に對しこの上の戰爭は全く無意義となつたから戰爭はやめにして宣戰布告は撤回して貰ひたい、若し此方のいふことを聞かねば斷乎反擊を加へるといふ、英佛の當められ方はお氣の毒な位である▲このドイツの和平提議に對し果して英佛が今後どんな手を打つか市場としてはこの成行を注視して居るのである、これが日本人であつたら到底こんな事は受諾出來るものではないのであるが相手は體面高い國で有名な英佛の事であるから何とも知れぬ、中立國の米國やイタリーがこの間に介在して調停を圖るがこれも問題であらう▲何れにしてもドイツの和平提議を繞つて外交戰は益々激烈化するものと見られる、從つて若しここでドイツ側の和平提議が成功すれば株界への影響も僅少なものではない、一應これに依つて株價は鎮靜化るものと見ねばなるまい▲現在の所から云つた事情の見透しがつかぬため市場の氣迷ひ方は甚だしいものがある、商內も急激なり長期の如きは一頃から見ると半減してしまつた、然し銘柄に對する物色買は益々旺盛で短期や長期の閑散を他所に實物市場は賑はつて居る▲鐵道運賃の引下げで最も恩惠を受けるものは金屬會社であるから金屬株が良いと云ふ者もあり、又大陸の建設やセメントが絕對必要であるからセメント株も良い、いや紡績、人絹製麻事業も有望だと云ふものもあつて實物は大陸株を中心に連日引つ張り風の形である▲日本米穀會社は愈よ二日から正式に開業したが[illegible]第一回の延取引が開始された相場は標準の強調出で殆ど與物なく決局最高價格を突破し[illegible]な機會であつた

株式 歐洲成行を注目 一般に氣迷ひ風情

兜町前場況

【東京二日同盟】和平提唱に依り歐洲の成行が注目されてゐるのみで新規材料乏しきため一般に氣迷ひ氣味で新甫發會に拘らず手仕舞ひ商內に依る軟調を示して居り新東も保合ひ程度の往來を續けたのみである

兜町後場況

【東京二日同盟】引續き材料乏しき爲め一般に氣迷ひ人氣を脫し得ず形勢前場の姿で不景明な成行を示して居り新東以下小口の手直し商狀が往來れて居る皆めボンヤリ商狀を續けた

東京長期後場

銘柄	寄	引
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日清紡	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]
大東紡	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]
帝麻	[illegible]	[illegible]
電化	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
石川島	[illegible]	[illegible]
浦賀	[illegible]	[illegible]
重工新	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
入山	[illegible]	[illegible]
三菱鑛	[illegible]	[illegible]
小倉鋼	[illegible]	[illegible]
淺野	[illegible]	[illegible]
滿拓	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
大日電	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
麥酒新	[illegible]	[illegible]
水產新	[illegible]	[illegible]
松竹	[illegible]	[illegible]

東京短期後場

銘柄	寄	高	安	引
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水產新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

穀肥

神戶豆粕後場

	寄	引
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

丸粕米 [illegible]

絲況

大阪綿花後場

	寄	引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲後場

	寄	引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

大阪重要商品【二日本社特電】

品名	價格
神戶ゴム現物	[illegible]
モスB一現物	[illegible]
人絹帝人C	[illegible]
人絹生地	[illegible]
絹紡糸三錦	[illegible]
紡績米現物	[illegible]
電氣銅現(水曜會)	[illegible]
鉄線第一番	[illegible]
鉄板一分	[illegible]
平板	[illegible]
浪板五番	[illegible]
揮發油	[illegible]
木材米松大角	[illegible]
曹達灰(內國)	[illegible]
毛糸ZC	[illegible]
北海小豆新	[illegible]

大阪商船 臺灣出帆

基隆出帆(△印船客お斷り)

行先	船名	日時
神戶行	高千穗丸	[illegible]
門司	蓬萊丸	[illegible]
北鮮行	鹿兒島丸	[illegible]
河南	丸	[illegible]
花蓮港行	武昌丸	[illegible]
廈門行	香港丸	[illegible]
上海行	長沙丸	[illegible]
沖繩行	湖南丸	[illegible]
比律賓行	慶運丸	[illegible]
西貢盤谷行	盤谷丸	[illegible]

(南洋經由)めきしこ丸 タワオ爪哇行、バンドン丸

日本郵船 基隆出帆

馬公行 鳳山丸

東京直行 [illegible]

行先	船名	日時
門司、神戶行	大和丸	十月七日 後五時
	富士丸	十月九日 前十一時
上海行	箱根丸	十一月十九日
香港、歐洲行	白山丸	十月十八日

辰馬汽船 出帆

行先	船名	日時
阪神京濱行	辰和丸	十月上旬
	辰國丸	十月中旬

大連汽船 基隆出帆

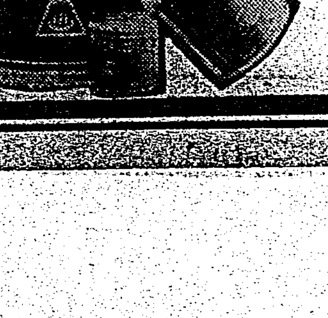
行先	船名	日時
大連直行	山東丸	十月十日
	山西丸	十月廿日

丸一組

專賣特許 イデユ巴布劑

九州帝國大學温泉治療學研究所 醫學博士 松尾武幸先生御證明

外部から治す新難症治療劑 強力浸透性



病氣に惱む方に イデユ を お奨めしたい

●肺結核、肋膜カタル、リエスルイレキにイデユ効果

●神經痛、リュマチス性にイデユ効果

●高熱性疾患にて迅速に發現さる肺炎の場合危險を防ぐこと効果百%

●其の他切傷、腫物、火傷、耳腺炎、齒痛等にも効果著しい

●是非御家庭常備藥として使用あらん事を切にお奨めいたします

全島有名藥店にあります

地下數千尺の深部より噴出せる「イデユ」の泉狀況

定價 [illegible]

本舗 別府市秋葉通り 別府イデユ製藥合資會社

臺灣總代理 別府イデユ配給所

空に殘れる（129）

尾崎士郎作　高木清畫

（承上發前）

伊保子（三）

西武電車の阿佐ケ谷の停留所から三町西へ入つた畑地のつゞきにある、小說の生垣に圍まれた瀟かな家が、新田醫師から紹介された大德大輔の家であつた。

新田を信頼しながらも、なほ微な不安と氣咎めとが胸さきに鬧へてゐたのが、大德家の玄關へ入つた途端に、和やかな風の吹き拔けたやうに輕くなつた。よく澄んだ空氣と、南一杯に受けた明るい陽ざしとのせゐでもあらうが玄關に出てきた眞白い髭を小さな顎に結つてゐる老夫人の顏は、傷ついた伊保子の心にきざす微な疑心の翳を拭ひ去らずにはおかなかつた。

伊保子が新田醫師の紹介狀を差出して來意を告げると、老夫人は

「それはそれは、どうぞお入りください」

と、彼女の方に兩手を差しのばした。この手につかまつてお上りなさい、と言はんばかりの表情だつた。

伊保子は一瞬ためらひながら、

「でも、御主人樣の――」

と言ひかけるのを、老夫人は遮つて、

「いいえね、主人は殿樣でわたしが御家老さまなんですから、さあさあ遠慮なくお上りください」

それも御維新までは槍一筋の旗本だつたといふ大德大輔は長押に長柄の槍を飾けた茶の間の縁側で番一杯に陽を浴びながら、銀檣の万年青の葉を古綿の襤褸で丹念に拭いてゐたが、老夫人が伊保子を紹介すると、ひよいと眼鏡の額を上げ、人懷しい聲で言つた。

「ほう、新田の先生からですか――こんな爺さん婆さんの所で晩もそつけもなからうが、氣が向いたら何時までも自分の家のつもりでゐておくんなさい」

かうして大德家での生活が始まつた。

實際、大德老夫婦は仲のよい殿樣と御家老だつた。小まめに肉御家老と、何を言つても「うん、うん」とうなづく殿樣との間に、時々奇妙な話の食ひちがひが持上るのであつたが、その食ひちがひが更にまた新しく食ひちがうと、何時の間にか話が本筋にもどつて何のわだかまりもなく調和してゆくのであつた。

可笑しいと言へば可笑しいし、平和だと言へばこれ以上の平和はあるまいと思はれる新しい環境の中で、伊保子の健康はめきめきと恢復していつたが、身體の調子が出てくると、このまゝぢつと老夫婦のつくり出す雰圍氣の中に落ちついてしまふわけにはゆかなかつた――一日も早く仕事を持つて自分の生活に形をつけなければならない！

かういふ氣持にさらに拍車をかけたのは、深川の病院から廻送されてきた渝の手紙だつた。渝はその手紙の中で、信作が或る會社の社員として渡米した事を知らせ、あなたは何よりも早く健康をとり戻し、難儀した姿で信作の歸朝を待つてください、及ばずながら僕に出來ることがあつたら何でも遠慮なく相談してください――と、しんみりした言葉が書いてあつた。

もし信作が東京にゐるんだつたら――といふ一縷の望みが斷れた後へ、今までは想像もしてみなかつたやうな新しい希望が伊保子の胸に芽をふいた。彼女はその希望が自分一人に關つてゐるのでないと思ふと新聞廣告の活字を追つて仕事を探す努力さへも生々と輝いてくるのであつた。

靴底に新塗料

ドイツでは皮革節約のため靴底に用ひる新塗料が發明された。砂その他の粒狀物質を混じて殆ど信じ得べからざる程度に永續性を與へ得ると。

魚の眼

魚類の眼は位置の關係で頭の高さより下にある物體をみることは非常に困難である。

古代希臘の槍

古代ギリシヤの槍は巧に工夫されてあつて、もし穗先が折れればこれを逆さまにして敵を打つに用ひた。

ラヂオ

朝

【七・〇〇】朝の挨拶

【七・〇一】朝の修養（東京）一日一題 敬神と奉公…吉田茂

【七・二〇】ラヂオ體操、朝の音樂（レコード）獨唱マカロニ（イタリー民謠）（三浦環作詞）戀（イタリー民謠）…三浦環、アイ・アイ・アイ（柳園子作詞フレア作曲）…藤原義江

【八・〇〇】ニュース

【八・一〇】初等ドイツ語講座（第十二課）（臺北）…西田正一

【九・二五】內臺定期船大和丸基隆入港時刻及接續列車のおしらせ…鐵道部運輸課發表

【九・四五】家庭園藝講座（第十二課）（臺北）花壇、鉢作り…小村常夫

【一〇・一五】家庭料理獻立（臺北）（臺北家政女學校松木生子案（一、飯はもと金米茄子 二、卵豆腐の清汁（南部のみ）（臺南家政女學校松川幸枝案）

【一一・〇〇】內勝取引相場（臺北）日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）

【一一・二〇】臨時官廳ニュース

晝

【一一・五九】正午の時報（東京）默禱の時間（東京）內臺定期船大和丸基隆入港時刻及接續列車時刻のおしらせ…鐵道部運輸課發表、公示並告知事項（各局）局報（各局）午後の放送番組發表（各局）

【〇・一〇】晝間娛樂時間（レコード）獨唱皆兵草（竹久夢二作詞、多忠亮作曲）…東海林太郎、蒼い月（荻見幸臨作詞、ローガン作曲）…關種子 歌謠曲月下の歩哨（松島詩香作詞、長津義司作曲）…田端義夫、國境の月（宮本吉次作詞、鳴瀨純平作曲）…青葉笙子、築地明石町（藤田まさと作詞、長津義司作曲）…東海林太郎、流水の花びら（中村伊佐治作詞、倉若晴生作曲）…鑑詞田中絹代、小林千代子、金島錦暗々（藤田まさと作詞佐野鋤作曲）梅ケ枝ぶし（武内利栄子作詞長津義司作曲）…高田浩吉

【〇・四〇】ニュース

【一・一〇】臺灣正米相場（前場）

【一・〇〇】國語普及講座（中等科第一課）（臺中）…臺中市村上公石田長男

【一・四〇】ラヂオ體操

【三・〇〇】ニュース

【三・二〇】福建語ニュース

【四・〇〇】臺灣正米相場（後場）

【四・〇五】敬師の時間（臺北）我校の體育と運動會…臺北市壽小大熊惠良

【五・三〇】ニュース

【五・五五】コドモのニュース（臺北）…臺北市南門小（四年）寺尾千代子

【六・〇〇】子供の時間（東京）童話劇善人村（吉田絃二郎作）…村の醫者南啓祐、溫泉客下總公一、その妻池田よしゑ、長唄師の娘清水妙子、その他村の若者漁夫少年少女達大勢、長唄立本千枝子、伴奏東京放送管絃樂團、編曲指揮、佐藤長助

【六・二〇】子供の新聞（東京）

【六・二五】圖書館ニュース（臺北）藤本邦男氏の著、どうすれば子供の成績が良くなるか、葉田冊志氏の著、相談に現はれた子供の問題…臺灣總督府圖書館長山中樵

【六・五五】カレント・トピックス（東京）

夜

【七・〇〇】子供の時間（臺北）童話劇森に助けられた少年達…銀の光子供樂園、伴奏臺北ラヂオ・オーケストラ

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】講演（東京）（銃後後援強化大講演會日比谷公會堂より中繼）一、內閣總理大臣陸軍大將阿部信行 一、陸軍大臣陸軍大將畑俊六 一、海軍大臣海軍中將吉田善吾 一、厚生大臣小原直

【八・三〇】ラヂオ時局讀本（東京）國家總力戰と銃後の守り（下）

【八・四〇】ラヂオ・ドラマ（東京）みんなで（伊藤章三作）…源助―澤田研二、里枝―村瀨幸子、タケ―本間敦子、作平―田邊若男、他大勢

【九・一五】管絃樂（東京）交響詩ローマの家（レスピーギ作曲）一、曉 二、朝 三、晝 四、夕…日本放送交響樂團、指揮小船幸次郎

【九・三九、九・四〇】時報（東京）

【九・四一】講演（臺中）銃後後援に就いて…陸軍步兵少佐上條保廣

【一〇・〇〇】福建語ニュース

【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース、公示並告知事項（各局）局報（各局）明日の放送番組發表（各局）

【一一・〇五】英語ニュース

【一一・二〇】北京語ニュース

【一一・三五】廣東語ニュース

【一一・五〇】馬來語ニュース

朝の修養（東京七・〇一）
『敬神と奉公』
貴族院議員　吉田茂

奉公は利害を念頭に置て行つては奉公とはならない。敬神の念を以て私を去り神に仕へる態度を以て事を行つてこそ眞の奉公なのである。又敬神の心が備つて居れば日常事を行ふに自ら理を失せず、云はずして奉公の誠を至すことともなるものである。我國古來の著名の人々を見るも夫々敬神の念に於ては缺ける所はなく利害を離れて奉公を致して居るのでそれが又我國民の特長なのである

子供の時間（臺北七・〇〇）
銀の光子供樂園
伴奏　臺北ラヂオ・オーケストラ

△森林に助けられた少年達

皆さん今夜は、皆さんも時々行かれるハイキングですね、そのハイキングに行つてキャンプに宿つた少年達が、その夜、それはそれは烈げしい嵐に遭ひましたが、そこに茂つてゐた、森のために少しも恐ろいことが起らずに無事に歸れたといふ童話劇をお送りいたしませう。

今日は「愛林日」です。人の命まで助けるこの林といふものが、どんなに人間の生活に役立つものかこの童話劇をおききになつて木を大切にしなければならないといふことを考へて下さい。

童話劇（東京六・〇〇）
『善人村』
南敬治外

溫泉の村で銃後の人たちが出征した家の手助けをしてみんな助け合つてゐるのに、いつになつても改心しない二人の男がこの村にゐました。この二人がある晩よつぱらつてさわいでゐると何處からともなく「楠公」の長唄が流れて聞えて來ます。然もその長唄はこの村の孝行娘のおかねといふ子供が病氣でねてゐるお母さんを慰める爲に彈いてゐるのだといふことが判ります。そのうちに村を通る御用船が兵隊さんを乘せます。子供たちが見送つて万歳をさけびます。それを聞いてゐた二人はお酒などを呑んでブラ〳〵してゐてはいけないと思ひ改心します。

早稻田大學講義錄

早稻田大學總長　田中博士

校外生募集

支那事變の進展に連れて朝鮮・臺灣・滿洲等に於ける青年男女の知識慾は頓に向上し・我が講義錄の讀者の如きも日に增し激增しつゝあり・躍進日本の爲め寔に頼母しき極みである。諸君も一日も早く入學して時代の要望に添へ得る實力を養つて頂きたい。入學資格は小學校卒業程度。何人も先づ內容見本を請求あれ。

中學講義	前期後期各一年	學費一月二圓
商業講義	一年半修了	學費一月二圓
高等女學講義	同上	
政治經濟講義	一年半修了	一月一圓廿錢
法律講義	同上	
文學講義	同上	
建築講義	一年半修了	一月一圓卅錢
電氣工學講義	同上	
電氣工事設備講義	一ケ年修了	學費一月一圓

內容見本は各科別になつてゐるから必ず望みの講義錄を書いてハガキで申込むこと。

東京牛込　早稻田大學出版部　振替東京一一二二一・電話牛込三四五

德富蘇峰先生著
近世日本國民史
明治天皇御宇史

先生が『近世日本國民史』を執筆せられた動機は、實に明治天皇御宇史を述作して之を百世子孫に傳へんとするにあつた。今やその大眼目たる「明治天皇御宇史」が刊行せらるるに至つたことは國民の均しく感激措く能はざる所であらねばならぬ。これこそ眞に先生の愛國的熱情の結晶といふべきである。

先生の透徹せる史眼と自在の筆致とを以て明治昭代の眞相を忌憚なく論述せられた此の大史篇こそは、我が國民が子々孫々まで一人殘らず愛讀してその光輝ある史實の一大教訓を身に體し、血を沸かし心を鍛へて國民的精神の發揚に勉めねばならぬ不朽の寶典である。興亞の大使命達成に邁進しつつある現下の時局に於て、全國民必讀の書は實に此の巨作の他に出づるものはない。

內容目錄進呈

第一冊發賣　以下順次刊行

特製版　菊判五百頁美裝　定價各冊金四圓五十錢　送料廿二錢
新製版　四六判五百頁美裝　定價各冊金武圓五拾錢　送料十四錢

近世日本國民史　織田氏時代前篇ヨリ孝明天皇御宇史終篇マデ　六十一冊

上製本　自第一冊至第六十一冊　定價各冊金五圓　送料廿二錢
並製本　自第一冊至第六十一冊　定價各冊金武圓五拾錢　送料十四錢
普及版　自第一冊至第五十冊　定價各冊金武圓　送料十二錢
（普及版ハ織田氏時代前篇ヨリ攘夷實行篇マデ・以下近刊）

右何レモ御希望ニ從ヒ分冊賣致シマス。

東京神田錦町　振替東京四九九一番　株式會社　明治書院

下痢

秋は下痢の跳梁期！

氣候激變による寢冷え、未熟なる果物、腐敗に傾ける食物の攝取等はその誘因である。

種々なる原因から來る急慢性腸カタル、食餌による中毒、或は赤痢・腸チフス・コレラ・腸結核等による下痢の場合…

合理的　下痢治療劑

アルシリン錠の內服は、下痢の主因たる腸內催炎性物質並に毒素を吸着解毒し、且つ有害細菌を殺滅し、腸粘膜面を被覆保護し、嘔吐を鎭め、腹痛を輕快し、合理的に下痢を消退せしむ。

本劑の主効分は珪化銀珪酸四分と銀炭末一分とよりなる。

【用量】一回三―四錠、一日三回服用す。

【價格】10錠（三〇錢）　50錠（一圓）　100錠（一圓八〇）　300錠（四圓六〇）

毒素吸著．腸內殺菌劑

アルシリン錠

製造發賣元　武田長兵衞商店　大阪市東區道修町
關東代理店　東京市本町　株式會社　小西新兵衞商店

39(1)651

奧さま

「わたし面倒なもの大嫌ひよ」

「いたつて簡便よ、大袈裟な手當が要らず、活動の邪魔にもならず、用ひたまゝでお風呂にも入れるし、面倒なことないわ。それに、棒紅の尖ほどの小形でせう、外出のときの携帶にも便利なの…」

百の說明より…一度の實驗

さんぽん…

…は脫脂綿に婦人衞生劑を包んで小さく壓搾した新様式の月經吸液綿、一個一個が完全に消毒ずみで……日本婦人向に出來て居ます。

四十五セン・一円　藥店にあります

SP二五

頑丈で長持ちする　ニッサン　トラック・バス

強いエンジン　薪炭車として最適

ニッサン トラック・バスの採用せるキャブ オーバー エンヂン型の本質的な幾多の特長

★積荷面積の大
★乘客定員多數
★荷重配分の均等
★運轉視野の廣大
★回轉半徑の小
★操縱容易・制動確實

は自動車製作技術の世界的趨勢をリードするものとして各國の技術者使用者に認められ、既に之を全面的に採用した世界的大製造業者も少くない。殊に日本の道路狀態にピッタリ合つた運轉の容易、運轉の安全等の諸要素は各方面の好評を博してゐる。

臺灣日產自動車株式會社
臺北營業所　臺北市榮町　電話二三一八・七四六七
臺南營業所　臺南市大宮町　電話六六・二四二
高雄出張所　高雄市新濱町　電話一二〇
臺中出張所　臺中市寶町

東京・日產自動車販賣株式會社・丸ノ內

祝花蓮港開港

東臺灣糖業の覇者 鹽水港製糖會社
花蓮港製糖所の發展

楠田製糖所長

花蓮港築港の完成は東台灣の天地に維新を招來したものである否曾て見ざる產業の開設と各種重輕工業の勃興とは現在花蓮港の姿である今やあらゆる角度から花蓮港は再認識されねばならぬ時代となつた夫を過去數十年前の原始的狀態と對比するとき驚嘆の聲を發しないものがあらうか偉大なる資本と幾多の尊き生命の犠牲を代償として今日の文化が築かれ燦然たる光輝を發するに至つたものである此の光榮ある文華の美酒に醉ふに先ち我等は須らく先驅者の先人先輩が如何に努力苦心を拂つて此の不毛の天地に血の汗を流して瘴癘の雨と戰ひつゝ開拓の步一步を進めたかの開拓史を繙かねばならぬであらう花蓮港の一大恩人それは現在東台灣の業界に君臨して旭日昇天の威力を發揮する鹽水港製糖株式會社花蓮港製糖所であらねばならぬ今我等は古き記憶を辿つて會社の櫛風沐雨の涙ぐましい努力を續け來つた四十年の發展史を尋ねるであらう

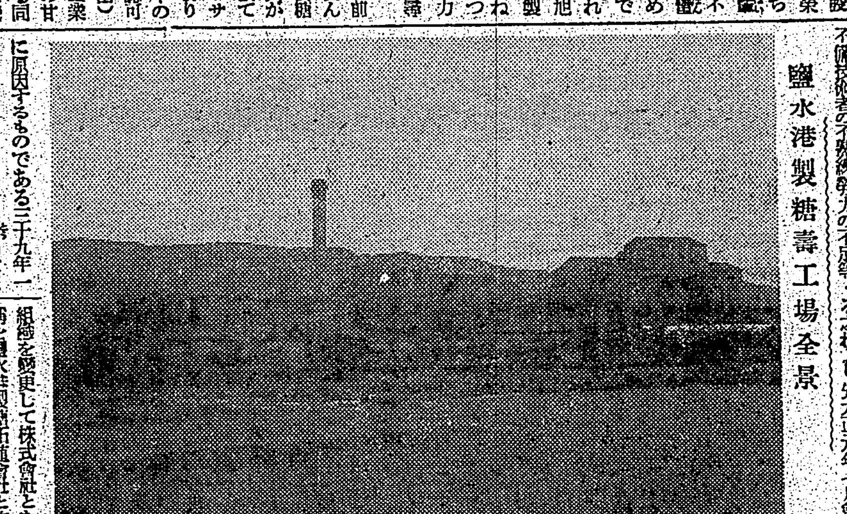
東海岸にだける製糖の起原は以前本島人の手に依り舊式糖廍を營んだのに始まつてゐるが鹽水港製糖會社の前身たる故賀田金三郎氏が明治三十二年九月個人經營を以て現在の平野原野より北埔ニカドサン山腳に至る一万八百五十餘甲の原野賃下を出願し同年十二月認可を得て吳全城（現在の鳳林賀田）を本據として開墾事業を起し三十五年に至り少許りの甘蔗を栽培したのに始まつてゐる同年十月賀田よりオハヨー式壓搾機の貸下を受け製糖の準備に着手し一面開墾の拂下地の內吳全城賀田の地八百八十餘甲の原野を糖業獎勵規則に依り蕃地開放のため無償貸下の許可を得北より布哇種の蔗苗を取寄せたが未だ定期航路の開かなかつた時代の事とて輸送の途中蔗苗は乾燥し到着した蔗苗は枯死又は腐敗するもの多く漸くにして三十六年一月より蔗苗の植付けるといふ有樣であつた然も三十七年に至るも向前年の甘蔗は悉く蔗苗に充つるの已むを得ざる狀態で製糖開始の運びに至らなかつたが極力蔗園の擴張に努めた結果新植、株出し二百甲以上に達し三十八年には約三百甲近くの蔗園面積を見るに至つたそこで製糖事業はオハヨー式の不利なるを悟り三十六年ナイル式四號壓搾機及び附屬品一切の貸下を受け翌年試驗的に同機械の据付及工場建設の許可を得三十八年始めて製糖の開始を見るに至つた當時の成績は蔗園面積二百八十八甲、刈取面積七十二甲、原料百七十万斤、製糖二百五十四挺といふ微々たるものであつた殊に蔗園面積に對する刈取面積が四分一にも滿たないのは主として工場及機械類の不備技術者の不熟練努力の不足等に原因するものである三十九年一月に至り始めて正式に製糖場設立の認可を得爾來年を逐ふて製糖を經營しその間製糖に臨事に業務の發展となるべき人物は幾度となく代つたが業務に一定の進路を見ず業も赤字續く投資に疲れ次第に經營難に陥らんとする傾向になつたので四十三年八月資本金三百万円の台東拓殖合資會社を組織し賀田氏が東台灣に於ける事業一切を引繼いで買收經營するに至つた會社はその第一着手として從門技術家を招聘して蔗園經營をなさしめると同時に內地移民百餘戶を入植し蔗園の開拓に從事せしめ四十四年五月吉野村官營移民の耕作する甘蔗を買收することを督府と協定し壽に八十トンの改良糖廍を新設し他面從來の分蜜糖のみなし吳全城工場を四十五年からは製糖作業を開くに至つた然るに同年六月前記兩工場は製糖中不幸にして火災のため全燒の厄に遭ひ加ふるに九月には大暴風の來襲あり蔗園を全滅した結果人夫は散佚して影を見せず茲に事業一頓挫の非運に際會したのである然るに會社は毅然之れが復興を策し暇もなくして兩製糖廍を再建し職工及人夫は遠く北部及び西部地方より募集して大正二年再び赤糖の製造に努めたのであるがこれより先大正元年七月會社は組織を變更して株式會社となし名稱を鹽水港製糖拓殖株式會社と改め資本金を七百五十万円に增資すると共に新式五百トンの分蜜製糖工場を壽に建設し花蓮港に支店を設けた大正三年七月鹽水港製糖株式會社と改稱し爾來極力蔗園の開墾と蔗作の獎勵普及に邁進し來年蔗作面積擴大し大正八年には壽工場に日產六十石の酒精工場を新設し同十年一月馬太鞍に能力五百五十トンの大和工場を建設した大正十一年四月以降該地の一部が行政區域內に編入と共に壽下の蔗園區域を二分し万里橋以南を大和工場區域、以北を壽工場に於て採取し兩工場共一日百二三十万斤の原料を壓搾するに至つたかくして年々開拓の事業大に擧つたが昭和二年經濟界未曾有の大恐慌に直面し社業も亦經營困難に陷つたが鋭意之れが整理に努力し非況のドン底より增產計畫を確立し製糖費の節約と蔗作改善に腐心を重ね着々社運を挽回し業績も亦漸次向上するに至つた爾來今日に至るまで蔗園の擴張、蔗作獎勵の普及品種の改良、施肥栽培の改善積極的方法を講じ甲當收量の增加及歩留の向上も着々實現を見今や大和、壽兩工場の製糖高〇〇万担を突破し東部の糖業王國として斯界に君臨しつつあり而も多年待望の花蓮港築港の完成と相俟つて同社事業の發展は測り知るべからざるものがある尚近き將來には壽里に總工費七万五十トンの第三工場建設が決定し又國策に沿ふて無水酒精工場、年產〇万トンのパルプ工場も建設さるる筈で同社の將來は洵に旭日昇天の概を示してゐる今花蓮港製糖所に於ける首腦者の陣容を擧ぐれば左の如し

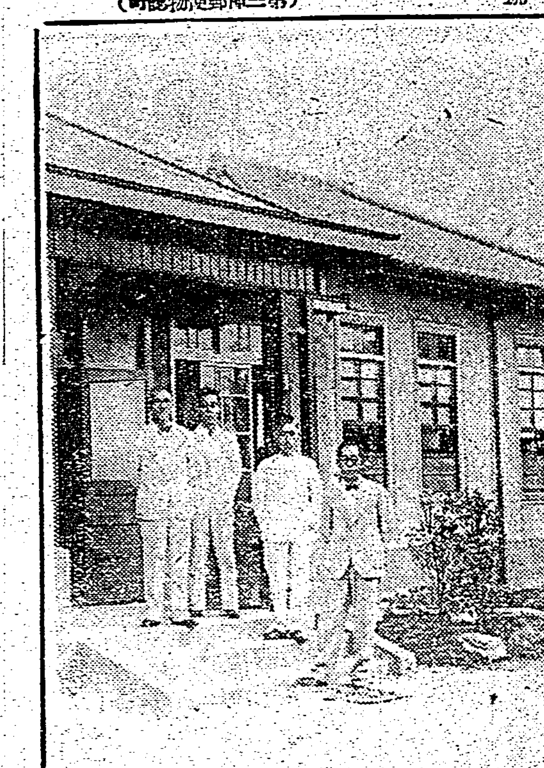
所長取締役楠田正雄、事務課長竹下彪、農務主任木庭淳、會計主任芳賀久二郎、計算主任濱口悅狼、用度主任芳賀榮一、農務課長田島榮次、土地主任柳橋秀治、經濟主任石川質一

壽工場
工務課長福岡久雄、原料課長增田茂夫、農場主任我妻盛

酒精工場
工場課長高橋三技

大和工場
工場長岡秀良、工務課長勸井美智四、原料課長河原利、農場主任藤田長治


鹽水港製糖壽工場全景


鹽糖花蓮港製糖事務所

東部產業界の寵兒 臺灣農產工業會社

花蓮港の開港を一轉機として東台灣の將來的發展と相俟つて東台灣の開發を促進すべき一大要素は背後地の生產擴充であらねばならぬ港の利用価値を百パーセントに發揮させる船舶の活用を遺憾なからしめるためには集散貨物の均衡が尤も大切な問題である吾々東部在住民は茲に此の開港の祝賀氣分を滿喫すると共に此の恩恵に報ゆるためあらゆる努力を拂つて生產の擴充に協力する義務と責任があるを痛感する

花蓮港街に本社を有する台灣農產工業株式會社は如上の產業的重大使命を帯びて設立されたもので創立以來社運隆々として前途目に値するものあり東部產業界の一大異彩と評ふべきであらう

同社は花蓮港木材會社と相並んで鹽水港製糖會社の傍系會社であるが同社は花蓮開港の曉に於ける必然的に勃興すべき各種產業の將來に着目し昭和十一年資本金百万円の株式會社組織を以て東部に於ける製糖業以外一切の農產加工業を經營すべく設立したのが同社である會社の營業科目は

一、苧麻其他纖維原料作物の栽培並に加工販賣
二、藥用作物並に香料作物の栽培加工販賣
三、油脂工業としての油桐栽培及加工販賣
四、茶樹の栽培並に製茶販賣
五、澱粉の製造加工販賣並に之れが必要なる原料作物の栽培

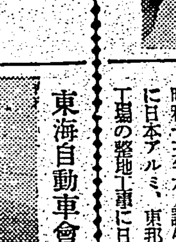
等である

如何に事業の遂行が理想的でも經營者その人を得なければ所謂佛造つて魂入れずの譬への通りであるが配する經綸の大手腕家として定評のある常務取締を擁して一切の經營に當らしめた事は誠に鬼に金棒と謂ふべく同社の社礎を萬代の安きに置く所以である同社は創立後日尚淺きにも拘らず既にデリス、苧麻、油桐、ナタールバーク、アッサム等の特用作物の栽培に着手しつゝあるが就中カッサバを原料とするタピオカ澱粉は高級澱粉として從來本邦に生產を見ず一に外國の輸入に俟つてゐたが政府の為替政策と共に輸入杜絕に會つたので機を見るに敏なる同社は逸早くこれが製造に着手し今や內地市場に於ても特に東部澱粉として声價を擧げてゐるのは特に注目に値するものがある特に同社の經營する纖維作物としての苧麻は軍需用として世人の注目する所又デリスは殺蟲劑として近時殺蟲劑の需要を高めつゝありその他特產品としての紅茶、樹木防濕品としての桐油等東台灣の自然的要素に合致せる有望の產業と謂ふべきである此の意味からしても同社の將來は括目に値するものありこの國策的發展は期して俟つべきであり會社の役員は次の如し

代表取締役楠田正雄、常務取締役黒田秀博、專務取締役玉井龜次郎、取締役小川浩、島田昇、岡泰良、岩野仁一郎、常任監查役吉賀朝一郎、監查役沖光太郎、湯橋眞造、竹下彪、相談役梅野清太

臺灣農產工業會社田浦工場全景

勞力の供給機關 拓殖株式會社


岩野仁一郎氏

東部在住民の待望久しかりし花蓮港築港第一期工事は完成を見、十月二日を以て開港の運びとなり官民の熱望なる電力の利用と相俟つて各種重輕工業の勃興目覺しきものあるが花蓮港拓殖株式會社も亦此の國策に沿ひ勞力供給を主目的として昭和十二年六月誕生を見ると共に日本アルミ、東邦金屬製錬兩工場の整地工事に日夜奮闘しつゝあるので各工場の建設に要する勞務者の補充は一の大なる惱みとして企業家の向くし憂慮しつゝある所である

斯る勞力の需給狀態を見ると斷然外三產業會社の使役中のもの一千五百名を除き新規事業使役中のもの一千五百名に達し將來は民業に要するものの外三千名を要するものと見られてゐる、同社は昨年八月以降前後八回に亘り七百八十名の人夫を移入し今後は二千餘名の移入を實現すべく企圖してゐるが將來臨海工業、開發、造林等の發展に伴ひ之に要する勞力も莫大なる數に達するが左に同社の勞力募集に關する計畫を列舉しよう

一、土地と隔離する半勞半農移民として招致し生活の安全を期す
（イ）家族持一戶に對し畑五分乃至一甲を貸與す（ロ）家族數に應じ住宅を貸與す（ハ）飲料水其他衞生設備の完全を期す（ニ）子弟教育に就ては當局の援助を得て十分便宜を圖る（ヘ）副業として養豚を獎勵し會社の方針に基き養豚を指導獎勵す（ト）人夫出役は一家族（一夫婦）一人以上必ず出役すること、但し此の場合會社所定の賃金を支拂ふ

一、各種工場の職工として就勞を條件として採用すること

一、右の養成機關として花蓮港拓殖勞務者養成所を設け期間を三ケ月とし月手當十五円を支給し修了者は各工場職工に斡旋する規定を定めてある、右養成所には努めて優良青年を選擇し常識の向上と體力の練磨を主とし練成工の養成を目標として以て一面勞務者の向上を圖ると共に他面勞力不足の補充に貢獻せんとするものであつて同社の最も意を注ぐ所である

次に同社の養豚計畫は會社所定の勞務移民を實施し一戶當り家族三名を標準として仔豚養成を主眼とし飼豚一千頭、仔豚三千頭を目標とする地五分內飼料園三分として經營し三年目に繁殖牝豚三頭、肉豚二千頭、仔豚三千頭を增加する、而してこれが年收は肉豚二千頭二千円、仔豚三千頭三百円計二千三百円となり收支差引七百五十五円の純益を收むる計畫となるのであつて之れ亦同社の將來重要事業の一たるを失はぬ

役員、取締役社長野村仁一郎、專務取締役比嘉一正、常務取締役山田芳行、取締役郡榮休、監查役松尾末吉、鄭國賓、徐秀春、顧問小川浩

文華の恩人 花蓮港電氣會社

梅野清太氏

東台灣の文化が今日のやうに開けず蕃族依然たる草莽の原始狀態に置かれてゐる際逸早く東台暗夜の迷夢を醒まして燦々たる一點の光明を輝かした文華の恩人は何と云つても花蓮港電氣株式會社を第一に推さねばならぬであらう會社の起原は今を去る二十二年前即ち大正六年十月資本金二十五万円を以て花蓮港街一円に電燈電力の供給を目的として呱々の聲を擧げたのに始まつてゐる、翌八年水力發電所をサバト溪の上流に計畫九年竣工して始めて街內に送電を開始した當時の花蓮港は人口も稀薄で住民は石油ランプの光に照らされて夜を迎へる有樣であつたから點燈數もなく思ふやうに增加しなかつたが、兩三年を出でずして電燈の便利で文化的設備であることが一般に認識され燈數も次第に增加の一路を辿つた同年九月新高電燈會社を花蓮港電氣株式會社に合併すると共に資本金を二百万円に增資し翌九年十一月には花蓮港驛北通りに汽力發電所を新設し同年更に電燈會社を合併して資本金を百十二万円に增資すると共に送電區域を擴張し引續き銅門に發電所を新設して幹線を延長し昭和二年十月、十八日水力發電所を新設し同五年四月製糖工業の需要に應じ發電所の新設を見る事に同年九月には清水溪發電所の增設が認可され、同十四年七月竣工を告げた清水溪發電所に於ける發電設備工事は明十五年を以て竣工の見込みで之れが事業の實現を見るに至れば本島東部に於ける電力の需要は激增を辿るものと豫想されてゐる

本年四月に於ける各種電燈料金の値下は事業經營上多少の困難を招致したるも築港完成を目前に控へ各種產業の勃興及工場の建設に伴ふ電力需要の激增は反映に依り業績好調を示し總利益金十七万九千五百圓を擧げ年六分の株主配當を斷行せる如きその社礎の健全なるを見るべきであらう、同社は電氣事業だけあつて、その業績も逐年好況の一途を辿り基礎の鞏固と社運の隆昌と相俟つて全く臨下電氣界の覇權を一手に掌握してゐる、殊に築港完成に伴ふ各種工業の勃興、人口の激增に伴ひ電燈電力の需要益々旺盛となり將來の發展測り知るべからざるものがある、同社の重役陣は左の如くである

取締役社長梅野清太、常務取締役小川浩、同吉賀朝一郎、取締役鍵水昌、後藤九一、門田菊松、三木讓吉、常任監查役吉村佐平、監查役鄭國賓、河原慶次郎、大江兜吉、支配人梅野草

社長梅野清太氏は名實共に東部地方業界の第一人者でその名聲は島內は勿論內地にも喧傳されてゐる東台灣始んど一切の事業に關係して所謂梅野王國を形成してゐる、聊か清濁併せ呑むの雅量に乏しい嫌ひはあるが包擁力の偉大なることと一種の魅力を感ずることはこの右に出づる者があるまい、長崎縣の產で明治四十年頃花蓮港に來住して三十有餘年の長きに及び現在は府評議員花蓮港街會長、東台灣新報社長を始めその他十數會社の重役を兼ねてゐる趣味はゴルフ謠曲など

取締役三木讓吉は會社を一身に背負つて立つ大黒柱である梅野社長と同じ長崎縣の人大正六年會社の創立と同時に入社し二十餘年間一日の如く孜々として生命を賭して會社のために働いて來た會社の今日の大を成すに至つたのは全く同君の賜と謂つても過言ではない、資性溫厚篤實でジミなだけに華々しくはないが買はれて經營一切を切り盛りしてゐる所以であらう號を竹南と稱し君を能くする四十四歲の働き盛りで將來を嘱目されてゐる

花蓮港電氣株式會社

運輸界の鑰を握る 東海自動車會社

東海岸への旅行は東海バスで！これは台北基隆方面から東部へ旅行する觀客に取つて唯一の標語となつてゐる程東海岸に於ける唯一の運輸機關である蘇澳花蓮港間三十里の蘇花道路は斷崖の間を縫つて開鑿された東部唯一つの自動車道で東部への旅客は否應なしにこの東海バスを利用せねばならぬ會社の誕生は蘇花道路が十年間の月日と數百万円の巨費を投じて漸く竣工を告げた昭和六年六月であつた

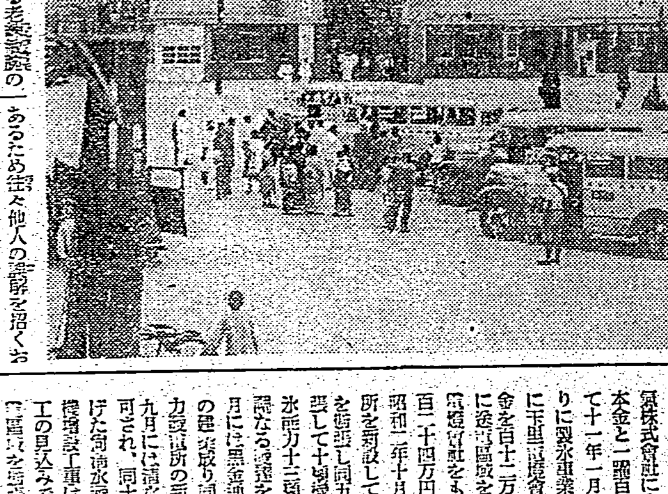
創立當初はあんな危險な道路に自動車の營業して採算が取れるかどうかと世間からは危惧の目を以て見られたものだが營業開始後乘客はいつも滿員の盛況振りこれは一つは東部地方への陸路が拓かれたといふ理由にも依るが三十里の險道路の明眉な風景と會社の乘客に對する萬全の設備と新式な車體の乘心地よさによるものだ乘客は何よりも快樂である、社業は逐年好況を呈し營客の激增目まぐるしい位でその結果從來蘇澳花蓮港間とも一往復であつたものが二往復に增加しそれでも團體旅行や學校の夏中休暇などになると滿員の盛況で往々乘せ切れない場合もあるさうだ、その後年と共に乘客は激增し、昨十三年中に十三万人の乘客を呑吐し貨物七百トンを輸送したといふから素敵なものだ

會社資本金は八十万円で最初本社を花蓮港に置いたが營業の關係で昭和十二年九月台北市に移轉花蓮港蘇澳の二ケ所に營業所を設け旅客の輸送に努力してゐる南澳營業所前から一日三回に亘り十數台のバスが乘客を滿載して續々と出發する光景は實に東亞そのものと鑑へ得るだらう

會社の重役陣は左の通り

取締役社長後宮信太郎、專務取締役原吉太郎、取締役川合良男、中辻喜次郎、高橋猪之助、三卷俊夫、監查役宗司幸太郎、木村泰吉、村崎長昶、谷口乾

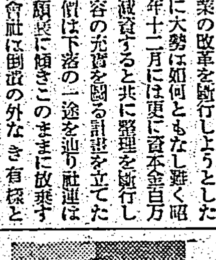
專務取締役原吉太郎氏は會社の經營一切を切り盛りする業務家で、今日の盛大を致したのは全く同氏の功勞と謂はねばならぬ、性質は一面豪放磊落の持主であるため時々他人の誤解を招くおそれはあるが、その實全く好々たる人情家の人である


東海自動車會社前に於るバス出發の光景

無盡の寶庫を有つ 花蓮港の木材會社

花蓮港臨下の木材界に於て唯一無二の存在として斯界に儼然たる威力を有する花蓮港木材株式會社は大正七八年頃世界大戰の影響を受けて木材の暴騰を來したのに着目し資金三十万圓の東臺灣木材合資會社を設立したのに端を發してゐる會社は創立と同時に當局の許可を得て林田山の檜材伐採搬出に着手したが事業擴張のため大正八年十一月資本金百万円の株式組織に改め名稱を花蓮港木材株式會社と變更すると共に林田山及大安山の檜材伐採を開始したがその時には已に大戰も終熄を告げ事業計畫當初から見て材價三分の一以下に暴落し固定資金は動かず手も足も出ない有樣となつた大正十四年に至り資本金百万円の東臺灣木材會社を併合して資本金二百万円に增資し事業の改革を斷行しようとしたが已に大勢は如何ともなし難く昭和四年十二月には更に資本金百万円に減資すると共に整理を斷行して內容の充實を圖る計畫を立てたが市價は下落の一途を辿り社運は愈々窮地に傾きこのまゝに放棄すれば會社は倒潰の外なき有樣となつたので當時の檜材長其他の幹部相謀り無盡藏の稱ある木瓜山の紅檜拂下げ方を當局に嘆願し昭和七年七月至り漸く督府の許可を得るに至つたので茲に會社の大整理を斷行するため資本金を二十五万円全額拂込に減資すると共に資本金五十万円の花蓮港第二木材株式會社を創設して內容の充實に努めた結果社業次第に挽回を見昭和十一年一月には前記の新會社を合併して資本金を七十五万円に增資し爾來年と共に業績大いに擧り現在では斯界の王者として推しも推されもせぬ貫禄を示し社業隆盛と殷賑振りの目覺しいことはその比を見ない位である之を十年前に於ける非況のドン底に沈淪した時代と比較すれば實に隔世の感がある現在會社の重役陣は次の如くである

專務取締役村田守賀、取締役吉賀朝一郎、岡田幸三郎、松原盛藏、監查役松本貞夫、杉本伸之、相談役梅野清太


村田花蓮港木材會社專務

專務取締役村田守賀氏は會社の重任を一身に背負つて立つてゐるばかりでなく實に會社の危機を救つた一大恩人である同氏は長崎の人大正六七年頃退官して恒春製糖會社に入り大正九年花蓮港木材會社に轉じ昭和四年八月營業主任に擧げられ同六年一月更に支配人に拔擢され十年五月專務取締役に推薦されて今日に至つた功績は實に多大なるものがあり會社が今日の大を來したのは一に村田專務の努力の結晶といふも過言ではない同氏は昭和十年十一月地方制度改正に依る第一回花蓮港街協議會員選擧に名のりを擧げ見事に當選の榮を擔つたその他製材山林會理事、貸銀座同委員會委員、花蓮港市制實施促進會副會長、花蓮港商工會幹事の公職に在る同氏は全く一面糸の人格の人で辛い苦いも皆めつくした苦勞人である

花蓮港木材株式會社

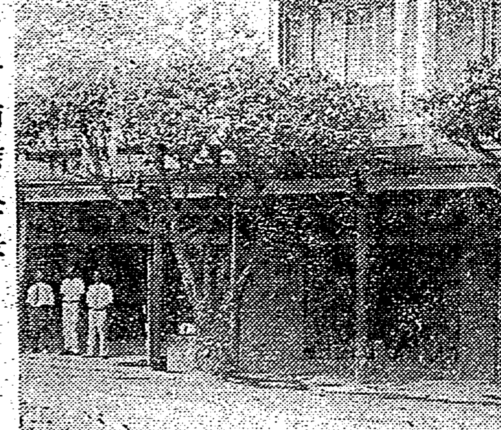
花蓮港廳報國會

支那事變勃發後の非常時局に際して我が國民に於ても島民の銃後の赤誠は到る處に旺盛し涙ぐましい美談が算へ切れぬ程の多きに達してゐるが茲に最も特筆大書すべきは今次事變を契機として結成された花蓮港廳報國會であらねばならぬ抑も報國會創設の契機を尋ぬるに會長陳永昌氏が事變勃發後の昭和十二年八月東京方面に旅行し銃後に於ける國民の勇壯振りが言語に絶するものあり、同氏はいたく感激し我々本島人としても何か君國の御用を勤めたいとの決心を起し歸臺後當時の花蓮港廳防課長森田理事官に相談しその贊同を得て愈々報國會創設の決意を固めるに至つたのである

そこで陳會長は如何にすれば臨下に於ける本島人の赤誠を最もよく披瀝し奉公の万一に報ひ得るかといふ點に思ひを廻らした結果時局多端の際國防獻金を唯一の途と信じ全臨下の本島人に檄を飛ばしてもとその傘下に參集し全く豫想外の好果を收め万端の設備を完整して昭和十二年九月十五日を以て花蓮港街の昭和紀念館に發會式を擧ぐるの段取りとなつたかくして直ちに全臨下の本島人に向つて協連勢を開始し僅か二ケ月の間に十二万餘円を獲得するの大成功を收めたのである、右の內十一万円は國防用兵器資材獻品として獻納し殘餘の一万円の內臨下に於ける本島人唯一の銃後團體として賞揚と名聲を擔つてゐる、現在會員一万名を有す、本會は斯くの如く第一回の目的を達成したので更に第二期事業に入ることになり戰歿將兵の慰問等に當つてゐる

會の役員左の如し
會長陳永昌、副會長鄭榮休、吳朝、黃永昌

金物界の重鎭 吉村商店


吉村商店全景

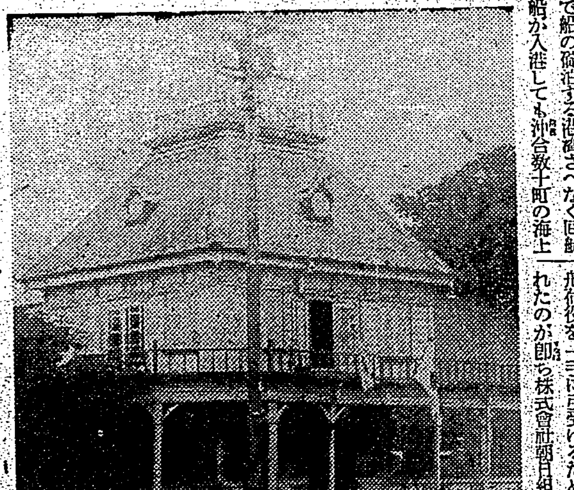
花蓮港街のメーンストリート黑金通りの中央に巍然として聳ゆる洋館造のスマートな建物は吉村商店である。同店は臨業金物商として花蓮港臨下に覇を稱へるばかりでなく島內及び內地に於ても多大の信用と名聲を博しその堅實無比なる營業振りと業者としては殷賑な點を博してゐる、同店の起源は今を去ること二十六年前店主吉村佐平氏が始めて來臨して現在の場處で金物商を經營したのに始まり當時の花蓮港は草莽と未だ文化の程度極めて低く事業を經營し發展を見るに至らなかつたが吉村店主は持前の頑強と信用をモットーとして着々地盤を固めその後年と共に隆昌に向ひ更に土木請負業を開始し又鐵工を經營するなどトン〳〵拍子に事業に向上の一路を邁進した、是れ店主の請負つた土木事業の主なるものを擧ぐれば吉野圳の大改修工事、花蓮港神社の建設、花蓮港築港護岸等の工事であつて何れも花蓮港の發展に寄與してゐる。現在同店の營業科目を擧げると建築材料、鐵工所、木材、瓦、石灰、自動車、日產自動車、その他

吉村商店主

東京製鋼、三菱商事を始め內地に於ける十數の一流會社の特約代理店を勤め吉村氏自ら第一線に立ち十數名の店員を手足の如く使用して三面六臂の活躍をつづけ店運隆々たるものがある

店主吉村佐平氏は岐阜縣の產郷里の中學を卒業して商店を經營したが大正二年花蓮港に轉住して吉村商店を開業し二十有六年の間一日の如く孜々として店業の發展に努めてゐる、その外花蓮港信用組合長、東部產業會社取締役、花蓮港電氣會社監查役、花蓮港自動車會社各社長等の公職に在り花蓮港財界の重鎭として重きを爲してゐる性極めて明朗で紳士的でゴルフ謠曲なども嗜む

運輸界の第一人者 朝日組の活躍


朝日組事務所

今でこそ花蓮港は築港の完成に依つてやつと港らしい港が出來上つたものゝ從來は花蓮港とは名のみで船の碇泊する港灣さへなく同航路船が入港しても沖合數十町の海上に碇泊するだけで貨客の運搬は凡てサンパンに依らねばならぬ現狀であつたこの船客の乘り降りや貨物荷役を一手に引受けるために生れたのが即ち株式會社朝日組なのである

朝日組は大正十三年創業の資本金十五万円で設立されたもので創立後今日まで十有六年間花蓮港唯一の運送業者としての名を恣にしてゐる創立後今日まで多少の消長はあつたとは云へ花蓮港地方の人口增加と貨物取扱量の增加とに幸されて順風に帆を揚げるが如く會社の事業は逐年好況を來し他の諸會社が不振に喘ぐ非況時代でもひとり同社のみは全く時外におかれ好況の一路を邁進した創立當初の大正十三年頃には取扱貨物四五万トンにすぎなかつたものが現在では〇〇万トンに激增し東部地方に於ける鹽水港製糖會社の產糖增產や木材會社の搬出材の激增に會社の取扱は頓に增加し勢で進んだ何と云つても花蓮港に於ては海陸連送の覇權を握つてゐるだけに全くの獨占事業の觀があり他の群小會社の追從を許さぬものがある昭和十四年上半期の營業成績は一般經濟界の不況と天候の不順に依る船舶の不足とに禍されて砂糖の積込みに非常な支障を來し營業上にも相當の打撃を蒙つたがそれでも尚當期收入金十四万四千七百円を計上し年六分の株主配當を斷行せる如きは平素の活躍振りが窺はれるであらう會社の重役陣は左の如し

取締役社長吉賀朝一郎、專務取締役石田卯平、取締役賀田以武、支配人一宮清雄、監查役後藤九一、酒井政一郎、高橋與六、相談役梅野清太

社長吉賀朝一郎氏は佐賀縣の人ゼントルマン型の溫厚篤實な人格者である營業振りは石橋を叩いて渡る底の堅實一点張りで少しの危險もゴマカシもない實業家としてはむしろ堅すぎる位の頭腦の持主である傍ら文藝に趣味をもち花蓮港業界唯一の讀書家として知られてゐる俳句は最も得意とするところで山吉と號し內地の俳壇にもその名を知られる程の大きな足跡を印してゐる外多數の會社に關係して參與してゐる

專務取締役石田卯平氏は吉賀社長とは全く反對の性格の持ち主でその遣り口は極めて大膽率直元氣旺盛明朗活溌の快男子である古ぼけた一張羅の背廣を一着に及んで海の荒くれ男たちを手足の如く使ふ手腕は驚嘆の外がない宮城縣の產で本年四十八歲の働き盛りである

花蓮港の荷役株式會社

花蓮港築港工事は九年の日子と七百五十万円の巨費を以て近く完成を見るが之れに先ち本年十月二日の開港式を期して定期航路が開始する段取となつたが開港時に於て港灣荷役の作業を完璧にすべく荷役業者の二元化を整理し單一機關經營に依る荷役業者の統制を計り之の結果從來花蓮港運送業の元老である株式會社朝日組の首腦者を中心として會社設立の計畫を立て同年二月資本金四十万円の花蓮港荷役株式會社の創立を見たのである會社の營業科目は

一、倉庫業
二、倉庫の貸與
三、運送物品の船內荷役、水揚、船積荷役、貨物車扱卸、倉入、倉出
四、港內運送、用達
五、水先業
六、曳船業
七、勞力供給
八、前各號に關聯する附帶事業

等である

會社は創立と同時に港灣荷役一切の經營に從事して港灣內に於ける會社は昨年埠頭倉庫を建設し二棟の上屋倉庫を建設して着々營業準備を整へ本年九月には事務所を新築の棧港內に移轉し萬般の用意成り十月二日の開港式をスタートとして營業を開始することになつてゐる今後の活躍期して俟つべきものがある重役は左の通り

社長梅野清太、專務取締役吉賀朝一郎、取締役賀田以武、松本晃吉、安藤工萬、監查役高橋與六、江口登、支配人石田卯平

銃後强化週間！
けふから全島一齊に施行

銃後强化週間は三日から全島一齊に開催される。台北をはじめ新竹、台中、彰化、嘉義、台南、高雄、屏東、基隆各市をはじめ宜蘭、花蓮港、台東、馬公の各郡各庄各地とも三日早朝神社を嚴修し各官衙、各種學校にては勤務前に、勅語奉讀式を行ひ、正午五百万島民一齊に默禱を捧げるが週間中における行事は懇談會、遺家族慰問、傷病軍人慰問等それぐその地方々々で具體案を決定し大いに銃後の護りを更に一層强固にして聖戰完遂の士氣を新にする筈である

仰ぐ仁政國語で感謝
虎尾國語常用標語發表

【虎尾電話】台南州虎尾郡では國語普及常用運動募集中の郡内地及び朝鮮からも應募者が續出し一千七百十七通により國民全體が國語に對し熱心である一つの現れとして非常に喜ばれてゐる、尚當選の結果入選者は次の如し

△一等　高雄市　岡村發吉氏　仰ぐ仁政　國語で感謝
△二等　愛知縣　李茂成氏　職場も家庭も國語で通せ
△三等　高雄市　岡村發吉氏

△一等　虎尾郡　見山滿氏　一節晃々國語で示す皇民化習へ使へ敎へよ國語
△二等　嘉南市　廣田久氏　御代は万代國語は千歳
△三等　愛知縣　岩崎弘芳氏　コクゴノカテイ、サカエルカテイ
△三等　嘉南市　新田輝江氏　老ひも若きも學べよ話せ國語の家庭化皇民化
△三等　石川縣　戸水清氏　國語常用明るい郷土

結核療養所は豐原が好適
候補地二箇所選定

【豐原電話】時局下において國民保健の高唱せらるる秋、台中州では年々千二百餘名の死亡者を出して居る"白い國賊"の撲滅を期して台灣結核豫防協會及州衛生課に於て豫て結核療養所を設置するべく、結核療養所を新設することに決定、愈々來る十五年度より建設に着手する筈となるが建設地は結核患者に好適な氣候風土其他の諸條件に付候補地研究調査した結果、豐原郡の觀音山下と同郡後里附近の山手地方の二箇所が候補地に最も適地として擧げられて居る模樣で何れにするかは近く州より現場視察の上最後的決定を見る筈である、これが開所を見た曉には結核患者にとつて一大福音を齎すものと大いに期待されてゐる

新鮮な野菜は家庭で作れ
高雄市が種苗配布

【高雄電話】市政の擴張に伴ひ蔬菜の需要増加して供給に缺からず腐心して居る高雄市では從來一般農家に對する蔬菜栽培を奨勵して各所への新鮮なる蔬菜供給の円滑を計つて來たが、今回一歩進めて園藝趣味の涵養と共に一般市民に對しても蔬菜栽培を奨勵する事に決定した、この計畫の内容を見るに一般市民に對し十月中旬頃に蕪、大根、山東白菜その他種子の無償配給を行ひ栽培法をビラその他に依り周知せしめると共に出來得る限り栽培指導に努める事となつた、その結果は低物價政策にも寄與するものとその効果大いに期待されて居る

新化神社大祭催物

台南州新化郡新化神社秋季大祭に關する打合會は二十八日午後二時より郡會議室に於て古川祭典委員長以下各係參集し祭典準備並に餘興其他各係分掌に關し種々打合の結果左の通り決定直に準備實行に移ることになつた

奉納催物　十月二十日賞品角力大會（公學校）同日武術大會（同運動場）活動寫眞（公學校）△二十二日祭典當日奉納青年團聯合大會（公學校）（新化電話）

地主を再敎育
羅東郡で業佃協調を强化

【羅東電話】台北州羅東郡では現今時局下に於て一部地主は公租公課の增大、諸物價の騰貴に依る收益率の增加を名とし甚しきに至つては米穀移出管理業の影響を故意に過大視し小作料並に磧地金の値上げを敢てする無理解なる地主も監督に取締り、之を根絶せしめ併せて業佃協調の美風を涵養のため各街庄業佃會が中心となり地主と小作人との小作契約締結を積極的に斡旋に乘出し更に自作、小作農のみならず地主も共に一圓となり業佃一致を以て邁進する事になつた

物の指導増殖、業佃會の健全なる發達、改良農會の普及、模範組合を設立、地主聯合會を開催すべく近く郡下五十七ケ所の部落懇談會を開き自覺を促し一般官民協力一致を以て邁進せしめ官民協力一致を以て邁進する事になつた

"東港劇の夕"

【東港電話】高雄州東港男女青年團主催の「國の夕」は臼井郡守以下關係職員指導の下に三十日と一日の二夜舊東港戲院に於て開演したが流石に前人氣を呼んだだけあつて盛大であつた

學生服統制の延期を陳情か
南部業者が當局に

【台南電話】文敎局敎員互助會の學生服統制案に刺戟されて結成された台南市學生服商組合では同一業者たる台南、嘉義、高雄の同業者を打つて一丸として南部學生服商組合を組織すべく一日午後一時より台南市八幡洋服店内に高雄宮川氏外四名、嘉義伊ヶ崎氏外四名の代表會合し先づ台南側より文敎當局敎員互助會をして本統制案を撰り業者並に商工會議所に陳情して商業界に顏を成されつつある諸情勢に就き協議を重ねた結果今後組合として採るべき方針に就き種々意見を交換協議の結果大體左の如く決定六時終了した

一、組合創立に關しては高雄、嘉義、南、嘉義各地に夫々學生服商組合を設立、組合員の充實を圖りこれら組合間の連絡統制機關として南部學生服商聯合會を台南市に設置し一切の事務、配給その他を統制する

一、生地、既成品販賣統制等に關しては專門委員を各組合より三名宛選定する

一、學生服のストック品限分に關しては當局に新型の學生服を向ふ一ヶ年間即ち昭和十六年新學期まで延期を陳情し實現を期する

觀月音樂會　臺南州東石

女子奉公團
北投檢番で結成

台北市郊外北投檢番に於ては時局の發展及皇都を一丸として非常時に於ける國家に奉仕せしめると共に各自の修養をなさしめる爲北投檢

商工主任米管打合

【臺中電話】臺中州では米管の實施に伴ふ州米穀商同業組合の改組に關聯して四日午前九時より州第一會議室に於て各市部商工主任打合會を開催し改組後の各市部に於ける指導方針に就き打合を爲す筈

山中で樟木祭
三百餘名參集して

郡化蕃社新圖では部落の振興を圖るには先づ國民精神にありと新營分教場職員を始め派出所員等の良き指導者は部落有志と呼應して風俗を改善、照習を打破し國語部落建設に資すべく去る九月二十七日午後八時仲秋の名月の夜新國語幼兒恩園開園式を擧行したが台中州新高郡和社地和社の山中に東洋一の稱ある樟木の巨樹所謂神木の例祭は毎年十月一日專賣局集々出張所主催で執行せられるが本年は玉山や員居の新設あり奉納報告祭を兼ね現場に於て專賣局長代理鄉警部、板垣台中支局長、有村埔里出張所長、牛島集々出張所長其他關係職員及び製腦業者等三百餘名參列盛大に執行せられ深山未曾有の賑ひであつた

於て郡敎育主任池米質多數臨席の下に開催した盛況は何れも現時局下に則應するもので附近部落より約參千人以上の參列者あつて此種の計畫は時宜に適してゐると好評を博してゐる

不便な竹山集集バス

台中州竹山郡下に於けるバスは目下計四線あるが中三線は全部鐵道驛との連絡があり竹山二水間、竹山林内間バスの如きは何れも發着毎に驛を通行し乘客の便利を圖つてゐるが獨り竹山集々間山嶺バスは本年來集々に於ける發着は總べて集々停留所のみで行ふ爲めに驛、バス停留所と集々驛間約百米は徒歩で連絡するので一旦降雨の際は乘客は濡れ鼠となり大に不平をこぼす事此不便を除去すべく目下一般乘客では速に該バスの集々驛迄の運行を要望してゐる

澎湖廳協議會

【馬公電話】澎湖廳協議會員は九月三十日附を以て任期滿了となつたので十月一日附左の如く任命された

伊東正成、上瀧利埤、高橋傳中、藤田新聞、加藤四一、呂哲、鈴木懋、吳國瑛（以上重任）原平城、成田德（以上新任）

番女子奉公團の結成を準備中であつたが愈々万般の準備完了し去る十月一日の興亞奉公日を卜し午前十時より團員七十餘名に糾合し北投公園講堂に於て髙海七星郡守其他官民多數參列の下に盛大嚴肅なる結團式を擧行し終つて分列式を行ひ北投番女性の意氣を發揚して万歲三唱裡に正午解散した

街昇格には竹山は"有資格"
來春に實現を期待

【竹山電話】台中州竹山郡竹山庄は郡の所在地にして戸數五千以上人口約三万人（庄役場員二十名）を擁し數年前より同街に街昇格の可能性あるにも拘らず庄民の總が足なかめかその該條件を充されてゐたが嘉分の他新條の重要役として名當り中來街主在が着任してより數年來これが研究調査の結果本年春頃該事情を關係局等に提出したが一部不備の爲め又考慮してきた處近く該正の後實補提出するか遲くても來年四月頃には實現出來る模樣でこれと相まつて本庄に庄民の一大促進運動が行はれるものと見られてゐる、何この際隣接庄六部落人內を同郡の行政區に編入すべく陳情するとの噂多く實現の曉は鐵道線驛を持たざる同郡にとつて交通上その他利益多大にして今や郡民は街昇格に寄せてゐる

臺南市祭典打合

【臺南電話】台南市では來る二十八日の台南神社祭典に二十九日の御遷座祭に當り祭典委員會員、祭典委員會側に付き打合のため二日午後三時市會議室に台南市幹州敎育課長等、各區長等關係者參集の上祭典打合會を開いた

隣接六部落の編入を申請
大嘉義市建設のため

【嘉義電話】新嘉義市下百万の人の動きと其の消費なる物資集散の中心地として益々伸張發展する嘉義市では人口三十万を目標とする大嘉義市建設計畫を樹立すると共にこれに伴ふ地理、經濟的に最も緊密なる關係を有する隣接地の合併を必然的條件として嘉義郡水上庄の一部番子内、番路、下路と東石郡太保庄の一部水堀、番仔厝、下埤脚の以上六部落を市に編入すべく先に當局に認可申請を了し愈々十五年度に於て之が實現を期しより近く官民總動で編入運動開始の情勢であるが石併合の曉には嘉義市は面積二千六百除步、人口七千五百人、生産額は三千万円の増加を見込まれてゐる

防犯防諜映畫公開

【新營電話】臺南州新營郡警察課では郡下に於ける防犯防諜の徹底を圖る目的で、去る九月三十日午後二時より新營劇場に於て防犯防諜に關する活動寫眞を映寫したが觀覽者は多數であつた

選舉事務打合會

台中州豐原郡では來るべき第一回街庄協議會員の總選擧に方り行政事務擔當者に於て万遺憾なき様準備を爲すべく九月三十日午前九時

陳情員歸羅

【羅東電話】羅東郡羅東支店誘致のため陳情委員長の一行六名は去る三十日午後五時半、台中から歸着した、陳情經過狀況に就き陳街長は語る

彰銀羅東本店の坂本專務始め各重役と會つて來た、羅東郡羅東街に深き理解と同情を寄せられて彰銀支店の支店に就ても我が羅東街民の意に副ふため充分考慮するとの返答があつた

青年道場入場式
きのふ擧行さる

【台中電話】台中州產業組合青年道場第二回入場式は一日午前十時半より擧行されたが、今回の入場生は四十名で產業組合の部落委員並に產業組合役員等何れも地方の先覺者ばかりで十五日間產業組合を中心として實地訓練を施す事となつて居る

竹南郷軍射擊會

【竹南電話】郷軍竹南分會では來る十四日に射擊大會同十七日に武術大會を開催することとなり之を盛大に催すべく目下準備に大童になつてゐる、尚武術大會に引續き

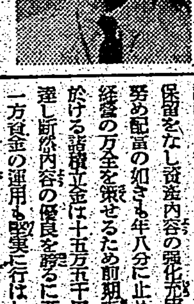
〈讀者なかだち〉

店員　入用十七八歳より二十四名迄　基隆市西門市場前　三九三四　二浦商店
店員　若干名入用家族的優遇本人面談　新起町一ノ一二一　マツダ食器店
給仕　入用十六歳迄内地人男子十月五日迄に來談の事　台北市新町　產業組合
求人　女事務員内地人高女出身者若干名出來る方　台北市三ノ八　三省堂
婦人自轉車讓　電五六二六　志村
女店員　内地人高女卒業程度志望者は本人同伴にて　台北市三丁目角　玉屋婦人服店
寫眞機　新品同樣用十四圓以上買受候　台北市榮町四ノ一〇　此本寫眞場
京染　御洗張日本服地各種　台北市三ノ七三　京染店
求貸間　又ハ二階間貸與所望　市原
貸家　大正町二丁目三ノ四　四壽ノ木三畳　間取
貸家　宮前町八六、六、四年
電話賣買　商品券責任本人　竹下へ
婦人服地　見本の申込を御申込下さい　台北市大和町一ノ一婦人服地部

臺東製糖卑南工場全景

臺東製糖の躍進
明日への光明

臺東製糖の今日在るは同社專務取締役新人賀田金三郎君の其の名に負ふ確實健實なる手腕と力量に負ふもので事業の概要をのぞいて見ると發起人中には賀田金三郎、男爵野田卯太郎、若尾幾造、安田善次郎、吉野周太郎、矢島榮助氏外四名で大正元年九月會社設立を出願して大正二年一月二十五日許可された、資本金二百五十万円で當時賀田製糖場新設製糖所を買收大正五年から三百五十噸工場で分蜜糖の製造に着手したが當時東部は交通不便である上に海も陸も全島一の害と病害でその上に文化の低い蕃人を耕作させたのでその困難は想像以上であった、そこで鹿野、旭村、鹿寮の三移民村を入れ大正八年には池上原野の開墾埋圳が完成し池上にも移民を入れて開墾をやらした、この外本島人移民十數ケ所を開設したりして人間の入植に努め耕地の擴大に全力を注いで來たのであつた、當時は未だ台東線鐵道が完成してなかつたのであるから今日からは殆ど當時の不便さは考へられない、然し大正八年末には台東里壠間の鐵道が開通したのを契機として同社も積極經營に乘出し新武呂溪を水源とする水電事業の外酸酵工業、酒精等の事業を計畫中であつたが大正八年の



重森確太氏

進展振りは眞に目覺ましきものがある

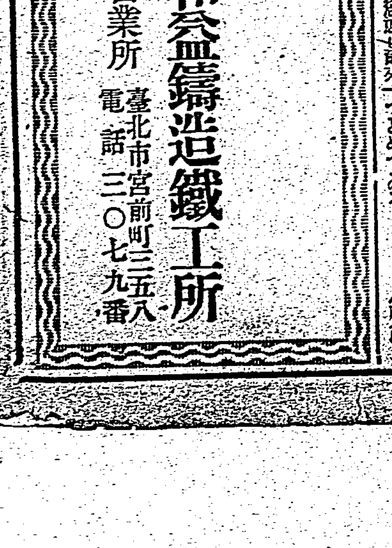
現取締役には臣本繁助氏を始め取締役には佐藤恒之進、安武伊八、河原榮次郎、吉村佐平、小川浩、監査役には古賀朝一郎、鏡永昌等何れも東部に於ける一流の實業家知名の士を網羅することと協力一致に依る社員の活動とに依り大衆に絶大なる信用と支持を有することは同社の發展上看逃し得ざる所である

同社の資本金は十五万円拂込高七万五千円で、その業績は極めて好調にあり每期配當金に多額の社内保留をなし資產内容の强化充實に努め配當の如きも年八分に止めて經營の万全を策せるため前期末に於ける諸積立金は十五万五千円に達し斷然内容の優良を誇るに至り一方資金の運用も堅實に行はれ固定投資と見做すべきは僅かに二万八千円にすぎず他は總て短期の貸

同社は先に掛金の引下げを行ひ更に本年八月一日より貸金の利率を各種共一齊に五厘宛の大巾引下げを斷行して加入者の利便と繁榮の增進に積極的に乘り出し從來の如く無盡の金は高いとの風評を一掃して誰でも簡單に資金運用の利便を得らるるは勿論又貯蓄方面から見るも恰も天引貯金に等しき勵らず有利且つ有效に樂まりたる貯蓄を得られるのであつて今や無盡は庶民金融の王座として社會大衆に廣く認識せられ全國的に見ても契約高は二十一億円を突破する盛況に在る今や花蓮港に於ける東部の飛躍期にエポックとして東台灣の發展と共に金融機關の使命に即應すべく社員一同眞摯なる努力を續けつつある同社は今後の發展こそ刮目に値するものがあらう

東部水產會社
將來の活躍期待さる

東部地方の沿岸並に海洋一帶は潮流に從つて去來する迴遊魚族頗る豐富で天惠的漁場を有してゐるにも拘らず水產業は至つて幼稚で水揚高年產額僅に四十万円にすぎない有樣であつて到底地元民の需要を滿すことが出來ず年々多額の魚類を基隆及び蘇澳方面より移入してゐる實狀にあるその原因としては東部には從來一の漁港設備がないため漁船の收容が出來ないからである然るに花蓮港といふ東部に取つては劃期的大事業が計畫實施され約十年の歳月と七百万円の巨費を投じて最近完成に近づき茲に東部の水產界はこれを轉機として一大活躍の契期を捕捉するに至つたのである。東部水產株式會社は花蓮港を機とし東台灣水產界に一大革命をもたらすと共に新發將來の大發展を實現すべき重大使命の下に誕生を見たものである右の如き觀點から總督府水產課では昭和十三年末日本水產會社に對しその子會社として東部水產業の振興を目的とする新會社の設立を慫慂し東部



和益鑄造鐵工所
營業所　臺北市宮前町三五八
電話　三二〇七九番

祝花蓮港開港

東部赤糖の寵兒
鳳產製糖會社

花蓮港廳下の事業界は從來特記に價するものがなく只僅かに斯界の大宗たる製糖事業が万丈の氣を吐いてゐる位のものである而もその製糖事業たるや全く新式製糖工場に壓倒され舊式糖廍の如きは實に寥々として曉天の星にも足らざる狀態である然るに近來製糖業の勃興と共に赤糖製造業も亦一般の需要增加に伴ひ漸次隆興の氣運を招來し今や尤も有利事業の一として世人の注目を引くに至つた同事業の特色としては赤糖製造業者に對するに在り東部台灣に於ける需要も年々激増の傾向にあり斯業の將來は大に見るべきものがある然し東部地方に於ける赤糖製造業は甚だ幼稚にして設備不十分なるため品質優良の製品を出すに至らず隨つてその製品の販路亦容易に擴張し得ざる狀態に在るので之れが品質の向上と設備の充實とを以て斷然東部の赤糖業革新の目的を以て生れたのが即ち鳳產製糖株式會社である

（寫眞は鐘鳳產製糖會社々長）

同社は昭和十一年鳳林郡鳳林庄長鐘永昌氏外數名の有力者が發起となり資本金十万円を以て創立したもので從來の同業者が小規模の個人經營を以て粗製品を製造するのとは全くその趣を異にしてゐる

同社の事業目的は
一、砂糖製造販賣
二、土地開墾
三、甘蔗及黃麻、薄荷栽培
四、農產物販賣
五、前記各項に對する附帶事業

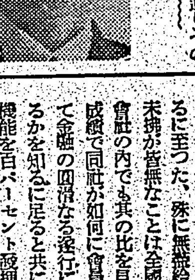
等で現在耕地百甲餘を有し更に二百七十甲の貸下げ出願中である本社を鳳林郡鳳林庄に工場を花蓮郡壽庄水璉尾に設け年產六千俵の製品を出してゐる

尚同社は當に赤糖事業を經營するばかりでなく支那事變後に於ける國策の線に沿ふて國策作物即ち苧麻、黃麻蓖麻等の栽培にも乘出し以て產業報國の實を擧げんとする計畫であるこれは到底個人會社の企及し得る所ではなく專ら國家精神に溢れ皇民化の徹底を唯一の事業モットーとする鐘社長の意氣と抱負とを窺知すべきである、そこに同社の一大使命があり又將來性がある所以であらう同社は創立日尚淺いとはいへ東部赤糖業に於ける第一人者で將來を嘱望されてゐる役員左の如し

取締役社長鐘永昌、取締役小川浩、鄭榮林、監査役佐藤恒之進、山家貞三郎、張阿榮

內容の健實なる東臺灣無盡會社

花蓮港開港を機として工業都市として花々しく首途せんとする花蓮港街に本社を有する東台灣無盡株式會社は大正十五年五月總督府の認可に依り創立を見、爾來花蓮港台東兩廳下を營業區域として東部台灣一帶に亙り特殊なる金融機關として地方產業の興隆に多大の貢獻をなし、その存在は今や民衆の經濟生活に緊密重要なる役割を演じ庶民金融の使命に邁進しつつあり業務は日に隆進の一途を辿りその成績は昭和十四年上期末に於ける業態は一般的狀況と政府の貯蓄獎勵運動にタイアップして素晴しき躍進振りを見せ新規契約獲得高の如き六十六万二千円を舉げ創業以來の最高記錄を立て今や總契約高も二百三十五万円を突破するに至つた、殊に無盡給付金の未拂が皆無なることは全國の無盡會社の內でも其の比を見ざる好成績で同社が如何に會員に對して金融の圓滑なる遂行に專念せるかを知るに足ると共に無盡の機能を百パーセント發揮せるものと謂ふ可きである



古藤齊助氏

付金に振向けて回收を容易にし剛到なる用意を忘らざるは首腦部の卓越せる手腕に依るものにして同社今日の隆盛を見るに至りしも亦故なきにあらずと首肯される

大暴風に逢ひ大戰不況とで一頓挫を來した、然し同年移民村の開墾事業と製糖業とを分離して整理しを行ひ大正十二年重森氏が入社し全般的に經營方針が刷新されるに至つて資本金は八十七万五千円に減少させ不良資產の整理をなし優先株一万七千五百株拂込金八十七万五千円を增資して資產の堅實に充實する等の改革があつて昭和十三年に到つて開拓資金を併し資本金を二百万円に增資して事業は再び積極性を帶びる狀態となつた昭和十三、四年の狀況を見ると原料蔗園面積二千九百四十六甲、收穫一億七千八百九十万斤、產糖高二十二万二千担、前期實績は十七万四千八百四十四担であつた、又十三、四年期の配當は一割利益金九十一万二千円の見込である、社有地は現在田五百四十二甲、畑三千六百甲、山林原野その他三千二百甲計六千三百餘甲、建物七千六百坪である、將來はどういふ計畫を持つてゐるかと見ると台東廳下の畜產業は急激な發展したのですでに今日では工場能力の不足を告げてゐるので大原埤圳を開鑿して日野大原の社有地四千甲に新式工場を建設する外國張に來つて無水酒精工場も建設されまさに旭日昇天の社運である

般多の曲折を經て昭和十四年八月資本金百万円全額拂込を以て會社の創立を見るに至り東部の水產界に新しきスタートを切ることになつたのである。

會社の目的とする所は基隆、蘇澳、花蓮港、新港の東部に於ける四漁港を打つて一丸としその統制下に於てその使命を果すことを期すると共に東部水產業の飛躍的發展を期すると共にあり隨つてその使命任の赤字を重大を加へる事業は大體次の如くである。

一、魚市代行
二、製氷、冷藏、冷凍
三、漁業者に對する金融物資の配給（重油、漁具、餌料等）
四、造船
五、漁獲物の運搬
六、漁業
七、製造加工

右の外將來は東部海上を區域とする漁場調查を行ひ更に大資本を要する漁業の直營をもやることになつて居り會社の將來は洋々たるものあり今後の活躍が一般に期待されてゐる。

會社は本店を花蓮港に置き、出張所を花蓮港、基隆、蘇澳、新港の四箇所に設置して漁撈統制を圖ることになつてゐる會社の役員は左の通り。

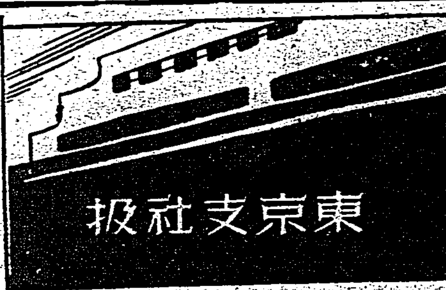
專務取締役間島錦一、取締役江口時五郎、佐藤恒之進、岡本得一郎、監查役林申二、增井六郎支配人刈込幾

小川浩金物店

花蓮港驛前の一角に店舖を構へ花蓮港に唯一の金物商として信用と名聲を博してゐるのは小川浩商店である同店は大正六年の創業で店主小川浩氏の経營に係り小規模の最中で時勢も好況時代であつたから同店の事業も其の緒に開業したのに始まつてゐる當時は世界大戰の最中で時勢も好況時代であつたから同店の事業も本く柿子に發展し引續き肥料、木材、油等の販賣をも開始しこれ等を經營中であるが

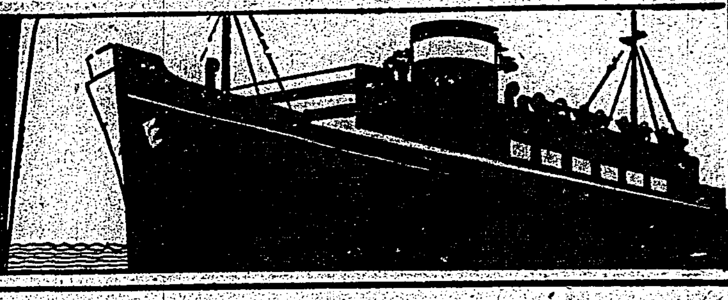
店主　小川浩氏

至極好調で店は彌々隆昌を成す一方であつたその後更に土木請負業をも手を染めて成功を收めたが昭和十四年一月五日隣家の火災で店主の内地帰省中全焼の厄に逢つたがその後間もなく洋館造りの堂々たる店舖を改築し本年八月竣工を告げ從前に增し一段と好況を呈してゐる。店主小川浩氏は立志傳中の人で數十萬の富を築き上げた稀の努力奮鬪家である現在鳳林庄協議會員、花蓮港街協議會員、花蓮港商事會社専務取締役を始め十數會社の重役をつとめてゐる。



花蓮港開港記念

東京支社扱



胃腸強生 ミクローゼ

研究十八年
醫學博士 豊島豊次郎先生創製

(新發賣)
世界に誇る、日本特有の有效菌を綜合せる
―ピルツ劑―

能食・能便・能眠・能働

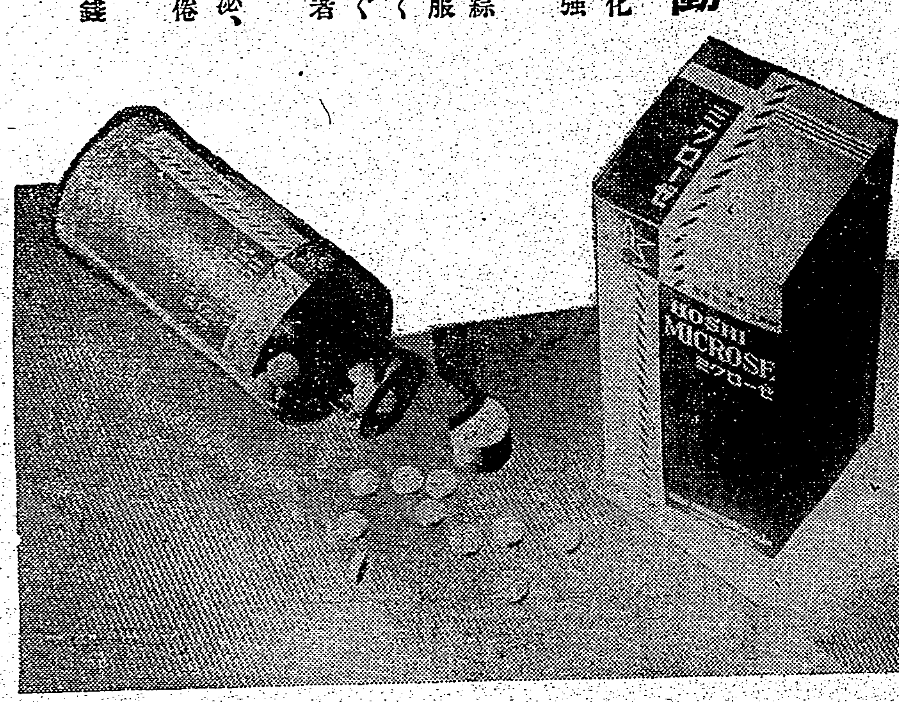
ミクローゼは一億の人的資源を二億に使ふ強生薬だ!

日本特有のピルツは、醇母以上に強力な消化酵素を産生し、然も其の效果が持續的且つ強烈である特徴を有して居ります。

ミクローゼは、世界に誇る之等のピルツを綜合し創られた胃腸強生劑でありますから、服めば直ぐ食慾が進み、食べたものは無駄なく榮養化されて快く便通が整ひます。だからぐつすり眠れてエネルギーも保有され、愛需者は速に能働人となり得るのであります。

(適應症) 各種胃腸疾患、食慾不振、常習便泌、脚氣諸症、腎臓炎、姙婦榮養補强、疲勞倦怠、小兒虚弱、榮養不良、結核性諸症

一月分三六〇錠入 一圓五十錢



臺北市大和町(電話弐七多七)
星製薬臺灣配給所

秋・颯爽の涼風に

健康な素肌美を

秋、颯爽の涼風に美白な素肌美こそ限りない魅力です――レオンは色を白くし、肌を艶やかにする硫黃泉の美肌力を化學的に應用强化した純化學的な美肌料ですから、朝夕の輕いお手當のうちにお肌を芯から美白に、ピチ〳〵とした素肌美に創ります

普通瓶 一圓五十セン
徳用瓶 一圓六十セン

レオン洗顔クリーム

用ひ方簡單な國産優良加糖粉乳

明治(赤罐)コナミルク

◇本品の特徴◇

一、牛乳ノ有スル榮養素活力素ヲ其ノマヽ含ンデオリ更ニ嬰兒ニ必要ナル成分ヲ加ヘテ居リマス
一、健康母乳ニ最モ近ク調整シテアリマスカラ健康兒ニハ勿論ノコト病兒ニモ安心シテ使用出來マス
一、明治製糖特製ニ係ル純度高キ優良糖ヲ加ヘテアリマスカラ市販ノ砂糖ヲ加ヘル等ノ不安手數費用ガ除カレテ居マス
一、水ニモ湯ニモ直チニ溶解シテ小粒ヤ沈澱等ヲ殘スコトハアリマセンカラ用法ガ至ツテ簡單デアリマス
一、粉粒ノ形狀ハ小サク且ツ均齊デアリ脂肪球モ微細デスカラ含有榮養分ノ消化容易デ吸收同化率モ良好デアリマス
一、本罐一個ヲ一升ノ水ニ溶ケバ牛乳ト略々同ジ濃サニナリマス、コーヒー紅茶ニハ一杯ニ二匙ノ割合デ御用ヒ下サイ

伸びる秋!
育てよ強く
すくすくと

明治製菓株式會社

東京製二大優秀車

ゼブラ製の自轉車

工場の完備、製造工程の精密と相俟って生れるこの二大製品は皆さんの聲望を擔ふに足る高級車です

大鯨號自轉車

DAIGEI

型錄進呈

[illegible]スキフト商會 福岡市下小山町

馬鞍山に據る敵に一齊に巨彈の雨
南支戰線の大討伐戰

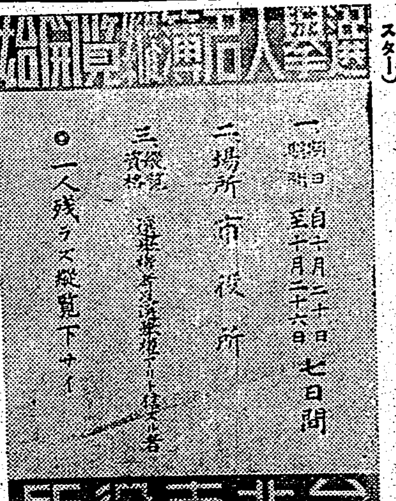
【江門にて細谷本社特派員】○○部隊に於ては二十六日朝より○○附近までの道路修理作業隊を派ね前方馬鞍山、大山脚等に據る敵軍に對し壯烈なる討伐戰を敢行した、此方面の敵軍はチエッコ機關銃、迫擊砲、及催涙ガス等を使用し頑強にも新しくわが修理作業の前進を妨害して居たもので○○部隊は正午十時早くも○○部隊は馬鞍山南側高地を襲ひ、頑強なる敵軍と激戰、正午過ぎ逃げるを追つて更に前進途に馬鞍山の線まで後退せしめた、かくて該道路作業進捗と相俟ち○○部隊も前進し馬鞍山に據る敵陣に巨彈の雨を降らした、此の日朝來雨もよひの空であつたが午後からは篠突く秋雨となり氣溫降下しとどに濡るる戎衣をまとつては肌寒い位の天候となつたが皇軍部隊は勇氣百倍完全に任務を遂行したのである、○○部隊の威力は實に素晴しく轟然炸裂の音がすると暫し置いて四千米彼方の山腹にパッと白煙上りダーンと物凄い音響が反つて來るそれが一發又一發眞に確實な命中ぶり、最後の一發は山頂をフッ飛ばすと言ふ壯觀であつた、味方に損害なきに對し敵の退路には夥しい血汐のあとが殘つて居り、退路をつたつて点々つきぬ処をみても、相當のものがあつたと思はれる

廣東在住邦人の俱樂部結成

【廣東本社支局發】事變勃發以來中絶してゐた廣東日本人俱樂部を復興すべく、商會員たる金田(合)岡村(民會長)長谷川三氏が中心となり奔走中のところ、軍は勿論總領事館の諒解を得て去月二十七日午後五時半より日本人居留民會事務所に於て復興第一回總會を開催、出席者(委任狀共)一七四名、會則一部改正及び理事(十一名)を選任しここに廣東日本人俱樂部は完全に復興成立し、現地に於ける在留同胞唯一の社交クラブが出現した譯である、尚クラブは當分の間廣東丸紅社五、六階を充てる筈である

選擧人名簿從覽は廿日から

台北市では來る二十日より選擧人名簿從覽を開始するが、同名簿の完璧を期し一名の棄權者もない樣に一般の心構へを喚起する等の目的のもとに宣傳用のポスターを作成各方面に配布した(寫眞はポスター)

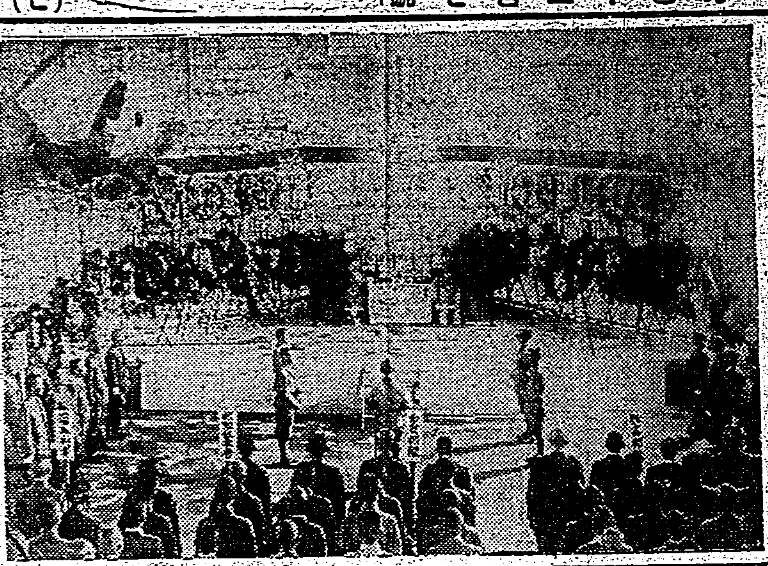


中山記念堂に於て合同慰靈祭執行
秋富部隊長が委員長

【江門にて細谷本社特派員】わが○○部隊に於ては去る二十四日午後二時より高地中山記念堂に於て附近戰鬪に護國の華と散つた英靈○○柱に對する合同慰靈祭を秋富部隊長が委員長となり執行したが定刻先づ導師、僧侶の讀經あつて後○○部隊長から參謀共に下る弔辭あり引きつづき各代表の弔辭もあつて閉式したが祭壇正面には各隊長らから贈られた花環、供物所狹きまでに並べられ護國の華と散つた事とて眞心こもり讀經と弔辭に參列將士の戎衣の袖を濡らさしめた

南支海軍合同慰靈祭
一日海口市椰子園で擧行

【海口一日發同盟】南支方面海軍作戰に參加した今村海軍部隊長以下の英靈百二十八柱の第一回南支海軍合同慰靈祭は一日午前九時から海口市椰子園において關係陸軍、海軍、臨時市政府各代表者ら參列の下に嚴かに執行され、參拜者引きも切らず盛儀であつた


中山記念堂で合同慰靈祭執行

故坂本一等兵の立派な最期
部隊長から戰死の報來る

昨年十月馬頭鎮に上陸以來陽新、大冶の攻略に次いで武昌に入城、引き續き南支に轉戰更に轉じて戰史に輝く海南島敵前上陸に參加、途に去る八月二十八日七里村附近の討伐戰に護國の華と散つた本社工務部坂本一等兵の現地における戰死の狀況が戰友の手に依り去る九月一日しめやかに營まれたが川崎俊治部隊長は同君の壯烈な戰死を偲び陣中から筆を取つて實母坂本ふさんに宛て左の如き戰死當時の狀況を詳細に認めた手紙を寄せた

(前略)御令息には地形極めて不利にして通路困難、前進容易ならざるを些も意とせず常に分隊長を補佐し前進、勇敢果敢他兵に先んじて敵陣地に突入せられ、次いで敗走せる敵に對し沈着にして確實なる射擊を以て敵に多大の損害を與へられしが突如左側方よりする敵の小銃彈の爲右胸部を右肩部貫通銃創を受けられ附近に在りし軍醫の介抱も甲斐なくかすかに天皇陛下萬歲を唱へられ從容自若として途に戰死を遂げられし次第に御座候(後略)

殊勳甲に輝く
我等が部隊の勇士
小野、八束兩少佐と片平大尉

支那事變第十四回陸軍關係論功行賞は二日陸軍省から發表されたが武功拔群により殊勳甲として優賞を賜つた中に我等が部隊の勇士たる功四旭四の小野、八束兩少佐、功四旭五の片平大尉などがある

小野虎治少佐 は佐藤部隊に屬し羅店鎮附近の戰鬪から轉じて白茆江に敵前上陸、急襲よく奥羅陣地を拔き崇熙攻略に拔群の功を建て最高指揮官から感狀を授與された人、次で南京追擊に參加し戰績を擧げ各隊長として仰がれてゐたが途に武漢攻略戰線で華と散つた、下士官出身である

八束少佐 は高橋部隊に屬し中支の戰野を轉戰、勳功を重ね漢口攻略戰に護國の柱となつたものである、下士官出身の將校で片平大尉も同じく下士官出身である

片平大尉 は昨春四月杭州から廣德、寧國に至る大討伐戰には○○○○として佐藤部隊長を補け、又揚子江湖北作戰に當つては石川部隊の副官、更に九江攻略戰には第○○隊長として部下の將兵を引つれて第一線に立ち卓拔な指揮振りを見せ昨年八月瑞昌附近の戰鬪に於て壯烈な戰死をとげたもので部下を慈み親の如く慕はれてゐた

武勳は永久に燦たり
第十四回論功行賞發表さる

【東京二日發同盟】支那事變第十四回陸軍論功行賞は二日午前零時內閣賞勳局並に陸軍省より發表、戰歿者中百十六名の外の授賞者中、將校以上の氏名左の如し

功四旭三 步兵大佐 小出信義
同 旭四 步兵少佐 粟原經思
旭二 航空兵少尉 高橋隆
功五旭六 步兵中尉 竹中熏
功五旭六 騎兵中尉 羽生田弼
同 同 同 横山檢治
功六單光旭日 騎兵少尉 石川仁市
功五旭六 輜重兵中尉 增田愼代
功四旭四 步兵中佐 鈴木貞昭
同 旭五 步兵大尉 矢本平治
同 同 同 根本一郎
功五旭六 步兵中尉 佐藤通夫
同 旭四 步兵少佐 針岡
同 旭五 步兵中尉 野崎庄助
同 旭六 同 大谷桂次
同 同 主計大尉 佐藤唯三
功四旭五 步兵大尉 笠巻辰三郎
功五旭六 步兵中尉 鉛見幂造
同 同 同 坂井金太郎
同 同 同 今井史郎
功四同 同 小野要定
功五旭六 步兵少佐 昌屋
功四同 步兵中佐 三谷完市

功五旭五 步兵大尉 本間紹臨治
功四旭三 步兵大佐 下村福治
功五旭六 軍醫少尉 山賀狂介
功四旭六 步兵中尉 伊藤良吉
功五旭六 步兵大尉 山口勝二
同 同 步兵少尉 木村訓治
功六單光 步兵少尉 鈴木福松
功六旭六 騎兵少尉 天野治助
功五旭六 砲兵中尉 日吉英次郎
同 同 同 野崎令一
功五旭六 步兵中尉 宮內治男
功五旭六 步兵中尉 山口善正
功五旭六 步兵大尉 加茂四郎
功五旭五 步兵大尉 渡邊俊夫
同 同 同 大原利行
功五旭六 步兵中尉 鬼塚平
同 同 同 匹沖雅博
同 同 同 後藤千里
同 同 同 丁戒伊助
同 同 同 小野僑喜
同 同 同 橋本正治
同 同 同 石部勉
功四小綬旭日 步兵少佐 內山晉次郎
功五旭五 步兵大尉 金堂信重
同 旭六 同 田村喜九治
功五旭六 步兵大尉 小泉敬造
功四旭三 步兵中佐 對馬小次郎
功五旭四 步兵少佐 牧 覇太郎
同 旭六 步兵中尉 炭谷吉太郎
同 同 同 岩原與四信
同 同 同 村田慕一

功四旭六 步兵中尉 清水謙一
功五同 同 中村高信
功四旭五 步兵大尉 大石弘
功五旭六 步兵大尉 江上英二
同 同 同 中島久光
同 同 同 濱本金雄
功四旭五 步兵中尉 藤谷雅章
功五旭六 同 今井眞一
同 同 同 牧野四四郎
功六旭五 步兵少尉 吉田興吉
同 旭六 步兵中尉 酒井正次
功五同 同 石割長保
同 同 同 森重次
功四旭三 步兵中佐 稻葉輝
功五旭六 步兵中尉 倉田義宗
同 同 步兵大尉 野村勇平
同 同 同 上坂倶詩
功四旭四 步兵少佐 村上芳男
功五旭六 步兵中尉 小川信一
同 同 主計大尉 渡邊年應
同 同 步兵中尉 住吉成明
功五旭六 步兵少尉 齋藤軍太郎
同 同 同 朱鳥一二
同 同 同 本永榮雄
功四旭五 步兵少佐 前田清一
功五同 步兵大尉 土居克己
同 旭六 步兵中尉 岩下不二夫
同 同 同 大齋甲三
同 同 同 田部正造
同 同 同 磯部久作
同 同 同 渡邊善吉
功四旭五 步兵大尉 西野享二

功五旭六 步兵中尉 武田茂平
同 旭五 步兵大尉 宮下由太郎
同 旭六 步兵中尉 中川原太郎
同 同 軍醫中尉 小倉豐治
同 同 步兵中尉 小澤寶
同 同 同 榎木正次
同 同 同 野村登二郎
同 同 同 山田一郎
同 同 同 飯沼信男
功六旭六 步兵少尉 尾畑準吉
功五旭五 同 谷篠賀太郎
功六同 同 近藤豐吉
功五同 步兵大尉 杉山鐵雄
同 旭六 步兵中尉 油尾佐久二
同 同 同 澤崎綱之
同 同 同 水野富男
同 同 同 鈴木守
同 同 同 竹島與義
同 同 同 細川武男
功五旭六 步兵大尉 浦井芳雄
功四旭四 同 京藤一作
功五小綬旭日 步兵少佐 安保善治
同 旭六 步兵中尉 安良由夫
功四旭五 步兵大尉 福島弼助
功五旭六 步兵中尉 島田弼太郎
同 同 步兵少尉 山本武治
同 同 同 岸名林
同 旭五 騎兵大尉 米良幸弘
同 旭六 騎兵中尉 上谷良男
功四旭五 砲兵大尉 早野孝彥
功四旭四 砲兵少佐 渡邊惠二

功五旭六 砲兵中尉 早野千敏
功五旭五 輜重兵少佐 佐々木正一
功四旭五 步兵中佐 富澤弘
功五旭五 步兵少佐 山內日出男
同 旭六 步兵大尉 能勢毅
同 同 步兵中尉 中野進
同 旭五 同 岡本政哉
功五旭六 步兵中尉 宮本幹夫
功六同 步兵少尉 岡本周一
功四旭六 步兵中尉 足立庄七
同 旭五 步兵大尉 北川賢男
功四旭六 同 山元正光
同 旭四 步兵少佐 神原政市
功五旭五 步兵大尉 多田清
同 旭六 軍醫少尉 下田作男
功五旭六 步兵中尉 岡本一
功四旭六 步兵中尉 仙石霓
功五旭五 騎兵大尉 佐々木啓介
同 同 步兵大尉 大蒋邦光
瑞六 砲兵中尉 梶原明美
功五旭四 步兵少佐 小野村庄三
功五旭五 步兵大尉 大豆生田英一
功五旭六 步兵少尉 吉池英幸
功五旭五 步兵大尉 目片一
功五旭五 步兵少尉 林一郎
功六旭六 步兵少尉 荻野嗣太郎
功五旭六 同 谷口好
同 同 同 宮村未一
同 同 同 吉田八郎
功六同 同 黑田仙之助
同 同 同 池谷嗣利
功五同 同 奥田辰太郎
同 同 同 五十嵐秀一
功六單六 步兵少尉 森田信三郎
功五旭五 同 篠田堅三
同 旭六 同 岡田善之
功六旭六 步兵少尉 壹岐賢吉
同 同 工兵中尉 西谷敬夫
功四旭四 步兵中佐 魚谷貞弼
功五旭六 工兵大尉 柴田透

同 同 步兵中尉 梅村忠太郎
功四旭五 步兵少佐 市川了
同 旭日小綬 步兵中佐 宮澤道彥
功五旭六 步兵中尉 高木中八郎
同 旭五 步兵大尉 中丸信一
功四旭三 騎兵中佐 藤村作三
功五旭六 砲兵中尉 伊藤秋夫
同 同 同 松本祥一
同 同 軍醫大尉 原惠
同 同 同 鈴木松夫
功五旭六 步兵中尉 宇野修二
功五旭六 步兵中尉 白井幸男
功五旭六 步兵中尉 岸村政雄
功五旭六 步兵大尉 吉田甚五郎
功五旭六 工兵中尉 成田作衛
功五旭六 步兵少佐 池本瑞
功四旭四 步兵少佐 小野虎治
功五旭六 步兵大尉 石橋春一
同 旭五 步兵中尉 栗山又治郎
同 旭六 同 岩瀬達雄
同 同 同 小明將司
同 同 同 川崎國夫
功四旭五 步兵大尉 片平吾
功五旭六 步兵中尉 水川玉六
功五旭六 步兵中尉 谷口嘉市
同 同 同 岩下幸士
同 同 同 田中彌一
同 旭五 步兵大尉 東方早
同 旭六 步兵中尉 松田淳一
功五旭五 步兵少佐 中島司
功四旭四 步兵中尉 工藤元治
功五旭六 同 窪田清
同 同 步兵中尉 八束次
同 同 同 村橋豐
同 旭五 步兵大尉 大西俊
功四同 步兵大尉 土肝男
同 旭六 航空兵少佐 錦田三
功五旭六 航空兵大尉 外村義雄
同 同 窪田頑
同旭日小綬 工兵少佐 堂眞吉
同 旭六 步兵中尉 長谷川信造

空騷ぎは愼み精神的な行事
臺灣神社祭典の催し

臺灣神社祭典準備に關する打合會は一日午後二時より公會堂三階中集會室に於て石井市尹、古屋助役、古市社會課長、南北兩署係員市內各區長等五十名會合開催された、打合及び決定事項左の通り

△市役所に於て計畫せる奉納催物に關する件=新公園音樂堂、同廣場、公會堂等に於て例年通り吹奏樂、劍舞、歌謠曲、映畫、能樂、子供相撲、舞踊等を催す旨決定である

△各町神輿の安置所に渡御に關する件=種々議論があつたが結局神輿の渡御は各町內の任意とすることに決定、他町內、隣接町內を通る時も當該町內は別に接待はしない事に申合せたが又た例へば渡御を行ふ町內も時局に鑑み質素を旨とし成るたけ精神的なお祭りとする事に意見一致、渡御道順及び安置所は書面により屆出を要する

△町內奉祝飾付及催物に關する件=大幟、大國旗、大提灯等は勿論設備されるが他にも種々催物の計畫ある筈でいづれも十五日迄に書面により市社寺課宛報告の事

△遙拜所に關する件=例年新公園に設置されてゐた遙拜所は御成街道も大鳥居出來上つた事でもあり年に一回の例祭にはなるべく全市民が大宮に詣でる樣するのが妥當であるとの見解から本年より遙拜所は設けぬ事に決定

△神宮大麻頒布に關する件=神社とは關係ないが例年通りの新年度大麻の奉頒に一般の協力を要望した、尚ほ昨年度の奉頒者は增加の傾向にはあるが未だ市民の五〇%の程度なので今後は一戶一體必ず奉頒の事とする事

丁抹船も擊沈
乘組員中十一名の死者

【コペンハーゲン一日發同盟】一日デンマーク汽船ヴエンデイア號(一、一五〇噸)はドイツ潛水艦の攻擊を受け沈沒し其際乘組員十七名中十一名の死者を出したと言はる

瑞典汽船拿捕さる

【ストックホルム一日發同盟】スカゲラック海峽及び北海方面に於けるドイツ海軍は英國向け北歐中立諸國船舶に對する戰時禁制品檢索を強化しつつあるが一日スエーデン食物船アスペン號(一、三〇五トン)はドイツ軍艦に拿捕されキールに護送された旨現地に入電があつた

積出し總數は四萬袋に及ぶ
切干藷密移出者の惡事

密移出と偶つて切干藷の密移出を取締り基隆水上署に依つて檢擧された台灣產業物資營團系公司の件は州當局と打合せの結果、既報の如く犯罪地たる高雄署に移牒されることになつたが台灣產業物資交易公司では既に去る九月二十五日基隆出帆の辰丸で四千八百六十五袋の同品積出を行つて居り先々月以來の積出總數は四萬袋の多きに上ることが判明してゐる

旺んな提燈行列
開港を祝ふ花蓮港街民

【花蓮港電話】二日の花蓮港開港式は既報の通り大盛況裡に滯りなく終了し同夜は三萬街民の總意溢れる大提燈行列が行はれた、夕刻より手に手に提燈を持ち先を爭つて花岡山公園に集合するもの無慮一萬と數せられ午後七時を期し一發の煙火を合圖に同公園を出發蜿蜒長蛇の列を爲して街內目拔の通りを行進全街を燈の海と化した、最後に築港高台に到り萬歲を三唱同九時解散したが街內は戶毎に國旗を吊し見物人は立錐の餘地なきまでに街を埋め眞に花蓮港空前の賑ひを呈した

小林總督の告辭

本日茲に花蓮港開港の式典を擧ぐるは本官の欣快とする所なり、由來東部臺灣は陸に峻嶮横り海に憑るべき良港の地形なく海陸共に交通の利便少く產業の開發、文化の進展を阻碍せらるること久しきに亘れり、依て總督府は昭和六年花蓮港築港工事を起し東部多年の懸案を解決せんことを期し爾來八年有餘、其間官民一致の協力に依り幾多の困難を克服し工事の進捗を圖り本日を以て其の開港を見るに至れるは邦家の爲慶賀に堪へざる所なり、今や本港の開港を轉機とし豐富なる水力資源の開發及電力利用に依る各種工業は着々として企畫せられ特に東部に大工業地帶の出現を見んとする機運あり、惟ふに本港は自然の海岸に新に築設せられたる港灣なるを以て過去の因襲なく新なる構想の下に港灣の經營をなすべく官民各々一致協力以て其の利用を全うし本港築設の效果を收むるに遺憾なからむことを期すべし、一言以て告辭と爲す

昭和十四年十月二日
臺灣總督 海軍大將 正三位勳一等功五級 小林躋造

森岡總務長官
けふ花蓮港から臺東へ

【花蓮港にて鈴木特派員】連日雨に惱まされた森岡總務長官一行は花蓮港街に入つて漸く陽光を浴びた、二日は午前九時より日本アルミ工場に到り日本アルミ吉田工務所長より説明を受け、更に台北出張所長より鐵金工場に關する説明を夫々聽取し更に南埔部落を一巡して午後四時臨碁俱樂部に入つた、三日は午前九時五十八分花蓮港驛發の臨時列車で台東に向ふ豫定である

臺灣教員團の一行あす早朝基隆へ
入港の豫定が遲れて

【基隆電話】本社主催臺灣教員團一行を乘せた○○丸は三日夕基隆に入港の豫定であつたが、二日夕同船より四日早朝基隆に入港の旨同船基隆支店に入電があつた

戶水臺北州知事 四日朝より羅東に向ひ九日まで約一週間にわたり同郡管內の初巡視を行ふ由

臺北の新開通電話決定

臺北の本年度新開通電話は豫定の通り九月末四百口の受理決定を了り本日遞信部から台北郵便局へ其の旨通知が發せられた近く夫れ夫れ架設に取掛る運びである、尚ほ希望の二百三十口は亦同局の自働式改裝事務の一段落を見次第一齊に架設工事に取掛ることとなる

東海バスの乘客何れも滿員

二日擧行の花蓮港開港式には各方面から參列の來賓が續々と殺到したが爲め東海バスは乘客超滿員の盛況を極め同日約二百五十名の旅客輸送を行つたが尚約三百名が殘されて折角の式典に參列出來ず途方に暮れる有樣であつた

珊瑚漁場の紛擾
臺北州水產係は靜觀

沖繩縣珊瑚漁場に於ける同縣漁夫の遂行事件に對し台北州水產係では既報の通り靜觀態度を持してゐるが基隆の珊瑚採取業者よりの七星丸を出動せしめて是非取締つていただきたいとの陳情については此際七星丸を動かして殊更に同業者の感情をあふり立て問題を惡化せしめるが如きは執るべき策でないとしてゐる、右につき大熊州水產係長は次の如く語つてゐる

八重山、石垣、與那國の沖繩縣南方諸島は地理的にも經濟的にも密接なる關係にあり將來どうしても有無相通じ相互扶助で行かねばならぬのである、同地方民は今度の問題についても若干偏狹なところがある樣に思ふのでよく話合へば諒解が出來る筈である、七星丸を動かす事は一寸どうかね、事件の渦中に入る事になつても困るので何等か別に對策をたてたい、善後策については上司の許可を得てやる考へは持つてゐる、機會があれば適當な人を沖繩縣に派して同地官憲並に業者と今後の問題はもとより將來について懇談、禍根を一掃して相互扶助の實を擧げしめる樣にしたいと考へてゐる

市バスが明朗化
銃後後援強化週間に步調を合せ

台北市自動車課では三日からの銃後後援強化週間に際し趣旨の徹底を圖り併せてかねて市民から兎や角云はれてゐる乘務員のサービス改善を行ふ爲週間中車中運轉席右側に「運轉は靜肅に乘客には親切に」の二つの座右銘を貼付勵行せしむる外各所に「傷痍軍人に座席をお讓り下さい」のポスターを掲示する事となつた、また週間中毎正午の時報を合圖にバス全部一分間停車し乘務員も乘客も戰歿軍人軍屬の英靈、白衣の勇士の平癒、出征將兵の武運長久を祈願する、尚週間中運行車のすんだ後からは乘客にも市バス明朗化に協力を求むる左の標語を掲示する事になつてゐる

御願
座席を空けない樣に願ひます、奥へおつめ下さい(入口塞げば一人で済む)
御乘車直ちに切符を切らせて頂きます
ストップは早目に願ひます
御挨拶は他人樣の迷惑です
(五圓札、十圓札には困ります)

基隆市バスのタイヤー八月分を配給

【基隆電話】タイヤーの配給難に困り切つてゐた基隆市營バスに八月分の要求本數が漸く配給されてどうやら十月一杯辛うじて持ち越すことが出來る模樣である、しかし豫備車は依然としてタイヤーなしの謂はば「泣く」車のままであつて、殊に基隆市は港灣都市、台灣の玄關として臨時旅客の要求に應じ得ず不便を欠つてゐる、なほ基隆市ではさきにバス委員會において決定した廢車三台に對する補充新車の購入につき來月中に臨時市會を招集して追加豫算を計上することとなろう

自動車運輸會社の基隆營業所落成

【基隆電話】台北州自動車運輸株式會社基隆營業所はかねて基隆市雙葉町二二に新築中のところ竣工したので來る六日午後四時半から同所で落成式が擧行されることになつた

本社前で自轉車バスに衝突

一日午後十時四十分台北市建成町一ノ一二黃其城(二〇)は自轉車で西門町方面より憲兵分隊に赴く途中本町四丁目本社前に差しかかつた際、後方から疾走し來つた市バス二一六五號(運轉手張進添)に氣付かず之に衝突して全治一週間の挫傷を負つた

城內地區防衛團の訓練

台北市城內地區防衛團ではかねて行ひ來つた訓練の一段落をつけ來る第二種訓練に備へまた銃後後援強化週間に際して一般團員の緊張を促す爲三日午後三時より各種訓練を行ふことになつた、先づ三時十分より新公園に於て結團式を行ひ分列式を行ふのを皮切りとして四時半博物館ほか六ケ所に於て燒夷彈による火災、水道破壞、一般瓦斯、持久性瓦斯彈に對する訓練を行ひ午後五時團長訓示を以て終了する豫定であると

炭坑で瓦斯爆發

二日午後四時頃文山郡新店庄の炭坑で瓦斯爆發が起り同坑夫(二〇)は全身に火傷を負ひ、同時に二三名は生死不明で目下救出作業中

惡店員捕る

台北市入船町四ノ二七伊藤(二〇)は西門町台灣圖書株式會社に被傭中本年六月から八月末にかけ約百三十圓の集金を横領し、又主人の出張中を奇貨に主人夫婦の衣類四、五百圓を竊取入質の上其の質札を若松町一ノ三古物商に賣却した、古物商も事情を知つて即日右贓物を受出したことが判明、兩名は目下嚴重取調中

眞性コレラ患者
下船の後で判明した
神戶入港の榛名丸が大騷ぎ

【神戶二日發本社支局特電】三十日神戶入港郵船榛名丸の船客大阪市北區旭町二ノ二中尾一馬(三〇)が眞性コレラ患者なることが一日朝發見したが時既に遲く中尾初め船客百八名は各地に出發してゐるので直ちに府縣に照會同人及び家族の隔離をなすとともに船客の出入りした驛及びホテルを消毒し、一方同船に出入りした新聞記者ほか荷物取扱人等も殘留した船客と一緒に隔離された、尚右眞性コレラ患者中尾は去月十日香港に赴き歸途上海より榛名丸で神戶に入港したが基隆港寄港の時も異常なく神戶入港の時も神戶檢疫所で乘船者全部の採便檢疫の結果發見されたものである

強化週間中本社の行事

銃後後援強化週間に當つて本社では三日正午から三階講堂で軍人後援に關する勅語奉讀式を擧行する、尚本週間中毎日正午を期し從業員は各職場に於て傷病軍人の平癒及び出征將兵の武運長久を祈願する爲默禱を捧げることになつてゐる

三日夜公會堂で時局講演會

鄉軍台北市聯合分會主催
在鄉軍人會台北市聯合分會では銃後後援強化週間の行事として三日午後七時三十分から市公會堂で時局講演會を催すが、講師は大日本傷兵軍人會副會長和波中將、一般の來聽を希望してゐる

新竹州の米商ら米管に伴ふ總會

【新竹電話】新竹州米穀商同業組合では米穀管理案實施に依る定款變更の件を諮るため一日午前十時より新竹市產業會館に於て臨時總會を開催、組合員百二十名出席、一番ケ瀨知事も臨席して米管實施に關する一場の訓示を與へた、本組合は從來移出向販賣業者を以て組織されて居たが今後は精米業者及び糯米業者を新組合員とせるため其の數は從來の百四十名から六百名に增加する筈である、本組合の目的も從來と異つて來た譯で今後は政府への納入米の割當を爲す事が主要目的であり且つ重大業務である、改正定款案中の納入米の割當に就いては特に愼重な協議が遂げられたが全部原案通り可決、尚ほ一組合員の動議に依り組合創立金三萬五千圓中一萬五千圓を役員功勞金に提供する事を決議し解散した

天九賭博の十九名一網打盡
日曜の新竹署が大活躍

【新竹電話】新竹署佐藤部長刑事以下刑事數名は一日午後五時頃豫て賭博行爲の風評あつた市內南門町四の二三六陳氏快方を襲ひ車座になつて天九に夢中になつて居た宮前町五一鄭來添(三〇)外十九名を一網打盡にし引揚げたが時ならぬ多數の被疑者に日曜にも拘らず署は大混雜を呈した

在京の支那人理髮業者が軍部に獻金

【東京二日發同盟】在留中華民國人百二十三名をもつて結成する東京市向島區の留日東京理髮同業組合では組合長任賢之氏が代表として二日午前陸軍省に出頭、夫々五十圓宛を獻金した、これは事變下に安穩な生業を營み得るのも皇軍のお蔭である日本の多大の援助の下に新政府が樹立されることになつたのに對し深甚の感謝の念を表現したものである

子供賣度しの百姓に百圓惠んだ仁者
美談の主は本社工場員の林君

殘暑の太陽に照り付けられ蒸せ返る樣な埃つぽい九月末午下りの龍山寺附近を年の頃八つ許りの子供の手をひいた百姓が通行人の間に混つて「子供の買ひ手はないか」と物色する奇異な姿が人目を牽いた、この時偶々同所を通り合せた男が百姓に向ひ「何うした事情で子供を賣るのか」と訊ねた所、この百姓は二百圓程の借金に矢の樣な催促を受け家內と相談の結果子供を賣る決心をしたと云ふ窮迫した事情をぽつりぽつり語るのであつた、之を聞いた件の男は深く同情し其の百姓に百圓の現金を與へて風の如く立去つた、此百姓は中壢郡觀音庄坑子口に住む游老年であるが田舍に歸り近所の者に「台北にはこんな奇特な方が居る」と吹聽したのが評判となり觀音方面から台北南署に照會、取調べた結果件の男は新起町三ノ八六林健君と云ひ本社工場の從業員と判明、此の美はしい話が記者に語り傳へられるに至つた譯で前記の百姓は其の後林君の住ひを訪れると同君は更に其の窮境に五圓を包むと云ふ美しい心根には取調に赴いた同署係官もいたく感激したと語つてゐた

石家莊と太原に廣軌鐵道開通
きのふ盛大な開通式

【石家莊二日發同盟】石家莊、太原を結ぶ正太線の改軌作業は四ケ月間を以て完成、二日盛大に開通式を行つた、この朝石家莊驛から鐵道○○部隊長を始め華北交通の關係者以下の乘車した一、六〇〇三列車は機關車の先頭に日章旗と五色旗を揭げ一米六八五の廣軌を沿つて豐かに實る河北の平野を横切り山西の山間を縫つて疾走したが沿道の農民達は暫し耕作の手を休めて旗を振つて歡呼しこの試運轉を見送つた、尚一般乘客を乘せた初列車は試運轉列車に次いで午前九時五十分發車し茲に廣軌正太線は滯りなく開通した

中、銀行の金庫から消えた三十萬元

【香港一日發本社特電】一日香港各紙は當地中國銀行金庫の三十萬元紛失事件を大々的に報じセンセイションを起して居る、犯人は內部の者と信ぜられるが警察の搜査にも拘らず判明せず多數銀行員を取調中

九岡課長內地へ

京都で又日滿文化協會總會は十八日から五日間東京でそれぞれ開催されることになつたので九岡教育課長が出席することとなり四日の富士丸で約一ケ月の豫定で出張することになつた

ガソリン重油購入券配布

臺北州總務課では四日より十、十一、十二月分のガソリン重油購入券の配布を行ふと

小橋一太氏逝く

【東京二日發同盟】前東京市長小橋一太氏は市長辭任後、茅ケ崎の別邸で靜養中であつたが、一日午前十時腦溢血を再發し逝去した、享年七十
氏は熊本縣の生れ明治三十一年東大法科卒業、山口、長崎縣參事官、內務書記官、參事官を經て內務省衞生局長、地方局長、土木局長、內務次官を歷任し濱口內閣の書記官長、昭和四年濱口內閣の文部大臣に就任、昨年東京市長に選ばれたが病氣のため本年四月辭任した

防空演習の激務から逝く

【新竹電話】新竹市の商同業組合長として知られる氏は新竹市に於ける防空演習の際には非常警備に奔走して活躍した結果病を得て新竹醫院に入院中の處二日午後三時同醫院で死去した

壯丁團に竹腰の國防服

けふの天氣

△北部地方 東の和風曇後晴
△南部地方 東の和風晴後曇
△昨日の氣溫 最高 三〇・七度(午後一時) 最低 二一・八度(午前七時)
(臺北測候所發表)

會葬御禮
山岡伊曾治
親戚一同

訂正 昨紙報(以下不明瞭)

百億貯蓄は保險から
千代田生命

りよた船 大和丸(航)

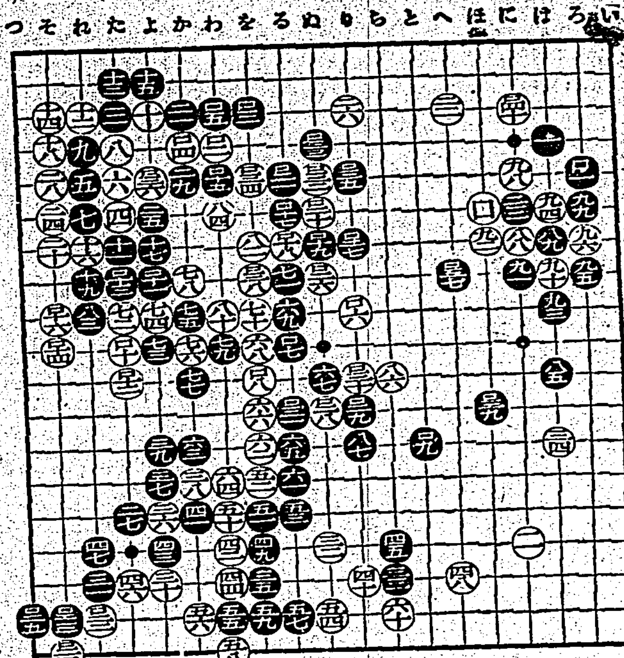
世界に誇る五日間!
近藤勝彥演出
エノケンの鞍馬天狗
上陸戰隊
大原 日方 節子 主演
出演 熊谷久虎
榎本健一 昇立のぼる
十月三日より
大衆席30錢

三日より三日間
東寶 サラトガ
ロビンフッドの復讐
傑作名畫大會
御觀覽料四〇
國際館

本社主催 日本棋院 高段者對抗碁戰

東組手合 第十一戰

六段 岩本薫 先 四段 中川新



【第四局の十四】

●九七は八ツグ

持時間各九時間(一分以內切捨) 消費時間 白五時四三分 黒三時二三分

第一感の誤謬 形勢又しても逆轉

評解 七段 鈴木爲次郎

◇白百二四の失着に因つて、これ迄の努力は凡て水泡に歸し、大勢は黒の制する處となつた事は、前回に講述して置いた如くである

◇然るに黒は白百二〇、百二二の二子を取つて、思掛けぬ儲けに氣が緩んでか、得た目算を誤つてか百二七とトビ白百二八とツガれるに及んで、茲に形勢は又しても逆轉するに至つた、恰も猫の目の如く變る現下の世界情勢を覗るかの感がある

◇專門家の碁で斯くの如く始終形勢が變るのは、稀有の事である、思ふに戰局終日の兩先生の渾勢はサンリンボウかなんかだつたらしい

(講評) 百二七の手に僅か一分の考慮しか拂はれてゐない處から推して、恐らく黒は直感的にこれで十分打てると見たのであらうが勝敗の岐路に在るこの際今少し愼重な態度が望ましかつた

×

黒百二七では「わノ八」にキリ白百三八黒「かノ七」と打つて十一以下の友軍を救ふべきである、而も白は「かノ六」に後手で二子を取つてゐなければならぬから、黒は先手で七子を助ける事が出來たのである、それを黒百二七とトンで、白百二八とツガれては、形勢黒に不利となるも敢て不思議ではあるまい、因に黒「わノ八」にキッて十一以下の七子を救ふのと白百二八と打たれて取られるとの差は、實に二十數目に相當する

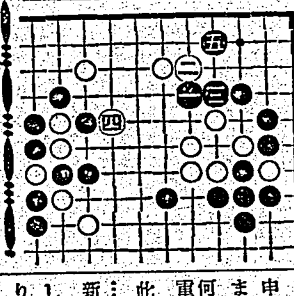
×

尤も黒「わノ八」にキレバ、譜の如く右邊に百三七、百三九と二手打つ事は出來ない、しかし右邊に二手打つより「わノ八」にキル手の方が大きい事は申す迄もない

◇黒が「わノ八」のキリを失したのであるから、白としてはノータイムで百二八とツギさうなものであるのに、岩本六段としては珍らしく二十分も費やしたのは、大勢を具さに再察した爲である、即ち斯う打つてから先の推移を腦中に描き成算が持てるか如何かを見極めたのであつて、若し百二八とツガないのでは負けと觀れば、他の非常手段に訴へたであらうが、これで十分に逃れる確信がついたので百二八と後手でツイでゐたのである

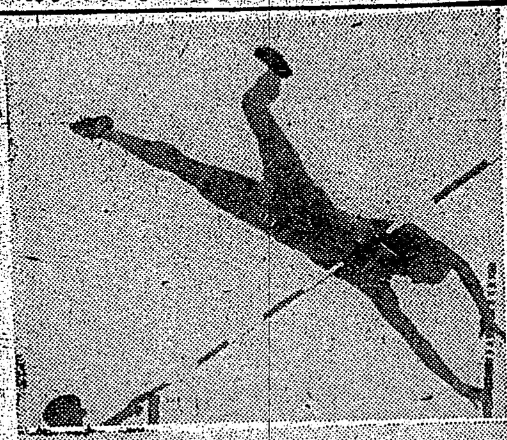
(解説) 黒百三九のトビは、百三七と關聯して中央に地をつけやうといふのであり、同時に右下隅への打込みを狙つてゐる手である、この手で「ほノ四」にハザマを覗いて行くことも考へられ、すると參考圖の運びが想定される、しかし譜との優劣は容易に判然しない

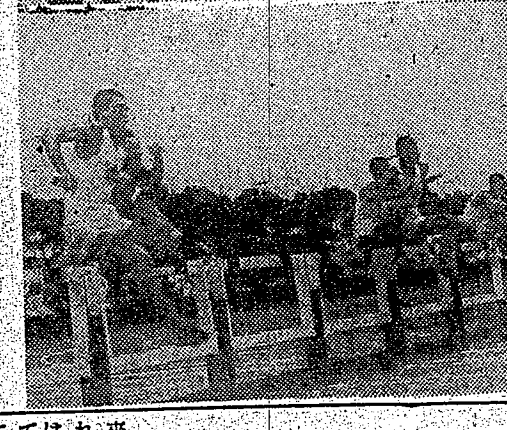
◇白百四十は云ふ迄もなく前述の手段に備へたのである、茲で黒は右下隅の白地に打込むチャンスを得た譯であるが、さて何處から侵略して行つたであらうか?



參考圖

陸上代表決る 神宮體育大會へ派遣





全島陸上選手權 三十、一日の兩日に亘り帝大競技場で行はれたが寫眞は(上)棒高跳に優勝した廣石(高雄)のフォーム (下)百十米障碍の接戰

明治神宮國民體育大會へ參加する台灣代表として派遣すべき陸上代表選手の銓衡に就ては去る三十、一日の兩日に亘つて行はれた全島陸上選手權大會の成績を參考に競技終了後直に銓衡委員會を開き種々打合せの結果左の十一選手を決定推薦した

▲男子の部 【短距離】張星賢(臺中)廣倉義正(高商)船田幸一(臺中) 【長距離】カサウブラウ(花蓮港) 【跳躍】長友一馬(新竹)武田福次郎(臺南) 【投擲】吳振武(臺南)笹木洲三(高商)

▲女子の部 大岡知賀子(北一女)中路貞子(高女)黄氏瑞雀(高雄)

一行は來る二十日基隆發征途に就く筈尚今回は男子中等學校の一万米國體は推薦せぬ由

水上代表の座談會 (二)

武田 それア前回の連中が全部殘つてゐて今度の新手のいいのが入つて行つたのなら問題なく勝つてゐたね

村橋 向ふのいい新人はどんな所から出る樣ですか……例へば一般から或は學生、都か田舍かと云ふ……

武田 ラヂヤと云ふのは田舍から出たらしい

渡邊 宮木君、主將としてどうですか感想は……勝敗は別として力一杯立派に戰つて來られたのですからよく謂ふ「敗殘の將何んとやら」なんて氣持は蹴ッ飛しちやつて一つ朗かに語つて呉れませんか

宮木 今度は文字通りの寄生チームで不肖私が主將として征つたのですが、私としては征く前にも申上げた通りなんとかして勝ち度いと思つてゐました、向ふに着いてから末松先生とトータルの……

末松 オイ先生つて云ふなよ(笑聲)

宮木 計算をやつて見たのですが一寸危いのです、然し蓋を開けて見なければ判らない今度がベスト記録を出してより以上の記録を出す事に心懸ける外はないと思ひました、結果は御承知の通りでありましたが第一日目が終つた時は私は勝つたと思ひましたね

末松 實際の所能く良くやつて呉れたと云ふ外ありません、向うに着いて先方の實力がどうやら見當がついたので武田さん宮本さんで得点の推算やら作戰計畫を檢討された譯ですが、どう有利に計算しても一点以上の好得点が浮いて來ないのです、殊更中[illegible]のベスト記録ばかり集めてさうなんです、普通國體競技一國上の十種競技でもさうですが一では全部のベスト記録を集めたものの八十%位の成績が發揮出來れば上々と云へる譯ですが、さうした計算だと数点足りない、然しそんな事は顔色にも出せないので必ず勝てると激勵はしたものの僅差の頑張りがなければ到底追付けられないと思ふと居ても立つても居られない氣持でした、一点敗けはしたが選手はあれが精一杯です、實によくやつて呉れた、あとは我々の世話の足りなかつた所で申譯なく思ふのみです

村橋 競技のある前日だつたか渡辺氏と得点の計算をやつて見た女子は始めから問題なく勝つて呉れるだらうが問題は男子だ、その男子の得点が第一日に十四点二日目が七点、最終日が八点、結局一点の差で勝ちと云ふ所だつた、さうだつたね渡辺君…

渡邊 そう……正直な所一寸慾目はあつたな

村橋 ところが第一日が十二点で一点喰ひ込み、これアいかんかなと思つた

渡邊 船で可成りゆすぶられて着いた翌日直ぐ……と云ふのが相當こたへてるンぢやありませんか

高雄の軟式野球

【高雄電話】高雄市秋季軟式野球大會は一

州下籠球選手權 來る七、八兩日北一女で

第二回台北州下籠球大會は體協支部主催の下に來る七、八の兩日一高女屋內コートに於て開催されるが要項は左の通りである

【競技方法】敗退法に依る但し申込團體數四組以下の場合は役員の協定によりリーグ戰となすことあるべし

【競技規則】大日本バスケットボール協會昭和十三、十四年度バスケットボール競技規則による

【申込】選手氏名、主將名、監督名、隊旗或は代表者の住所を明記の上參加料共十月四日(水)迄に臺北第一高等女學校內庄司宛申込むこと

日東園公グランドに於て午前九時半から入場式を擧行、同十時宗臣市尹の始球式につづいてC組東園青園對市役所B園との試合をトップに三試合行はれたが各戰の成績は次の如し

【D組】東園青園6A—5市役所B園、キヤン園7A—1畜產園 【C組】地方課園5A—2雄星園、閉戰同四時半

參加三十園の多數に及びながら入場式は五園たらずの淋さ、之れでは會長宗臣市尹の挨拶も效果ない、秋は興亞精神的スポーツが叫ばれてゐる時だ、各園ナイン全部が揃はずともせめて主將、副主將の各園代表者は集つてもらひたい、特に優勝旗返還にABCDの各組優勝旗が揃はず春季C組の高中Aは小使が持參する等係り運簡精神から遠過ぎる、今後はよろしく主催者側も一層熱を持つて有意義な野球大會に努力すべきである

組合せ決る 市內秋季軟式野球

來る八日より台銀球場に於て開かれる台北市內軟式野球秋季聯盟戰は既報の參加申込二十園を突破して二十二園となり盛況を豫想されてゐるが去る二十九日午後本社講堂に於てA、B參加各園の組合せ抽籤を行つた結果、第一次の對戰は左の如く決定した

▲B組第一次戰

通運—柴剣	八日	前一〇、〇〇
貯銀—營繕	同	後一二、〇〇
商大—共益	同	後二、〇〇
日新—潮日	十五日前	九、〇〇
無線—地理	同	前一一、〇〇
專賣—賓力	同	後一、〇〇

▲A組第一次戰

密鉄—會計	廿九日前	九、〇〇
醫院—遞信	同	前一一、〇〇
密拓—運輸	同	後一、〇〇
專賣—北部	同	後三、〇〇

屏東の秋季野球

【屏東電話】屏東體協分會主催市內秋季野球大會は來る十四、十五、廿一、廿二の四日間屏東公園球場に於て開催されるが今秋は春季に比し硬式を來春正月に延期し軟式のみとし且つ出場園體も使用球の統制によつて所謂その場限りの臨時編成の姿は消え體協加盟の確實なる十園體が參加して覇を決することとなつてゐる

【參加料】一園金五圓

尚來る五日午後八時より一高女會議室に於て抽籤を行ふ由各園代表者は出席されたいと

大甲公の運動會

台中州大甲郡大甲街大甲女子公學校は三十日午前九時より當校庭に於て運動會を開催、來賓矢口男子公學校、今井郡庶務課長、森下駅長、其他有志父兄多數列席あり、競技四十三番あつて中に言目三事主、伸びろ伸びろ、我等の太平洋、人生行路等の遊戲喝采を博し、千持校長講評があつて午後四時二十分盛會裡に終了した

高校制覇成る 全島大學高專野球

全島大學高專野球大會決勝戰第二日高校の一戰は三十日午後三時より帝大球場に於て(球)荒谷(壘)宮倉小林、山口四氏審判の下に臺專先攻で開始されたが高校の打撃大いに振ひ多量の敵失を加へて計九点の大量を獲得せるに對し臺專打線は高校勝田の好投に完封されて一点をも酬ひ得ず結局9A對0の大差を以つて高校に凱歌が上つた

臺專(先)	000000000	0
高校	40320000A	9

バツテリー 高校 勝田—菊地 臺專 中村、久保—ト蓮天

堀部安兵衞 (66)

一龍齋貞山演 矢島健三畫

大竹の隱居 (九)

是までにも尋ねて參り、男へも面會なし、我子の顏も見たいと思ひし事もあつたが、愁面會をいたしたら、己が切先も鈍らうと思ひ、今まで耐へて居つたる新左衛門、昨日圖らず重兵衛に面會なし見苦しき姿を見せたる故、參らん訳にもならずして、今朝是へ來つたやうなもの、是が親子の別れであるかと思ひますると、先立つものは涙のみ、台所に聞いて居ります吉右衛門も共々に落涙して、定めし新左衛門殿のお胸も裂けるやうであらうと思つて居る―。

新「從男御、今日は御酒はお斷り申します、支配頭に面會をいたしますに、赤い顏をして參るも如何」

重「宜いではないか、雪は降るし此寒さ、途中で大抵醒めて終ふ…」

新「併し乍ら酒氣を帶びて參りましては、重役を蔑ろにいたすに當りますから、今日は此盞お暇を致し、明日改めて參上をして、その節は十分に頂戴いたします」

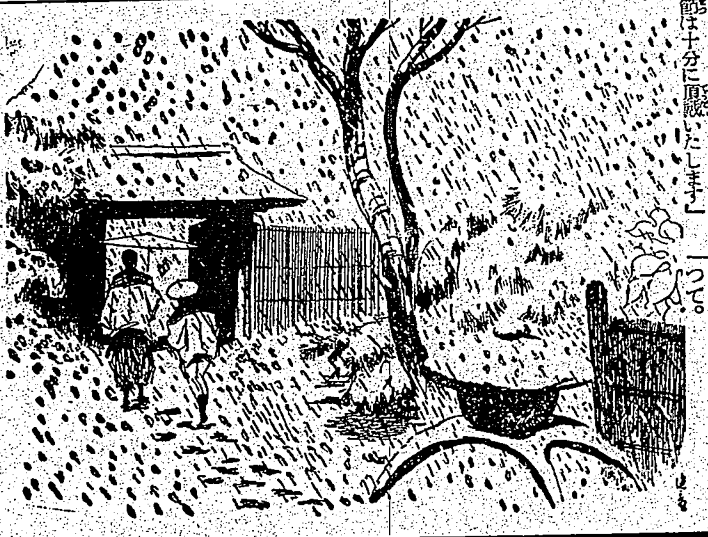
重「成程、それも無理ならん事、それでは強て酒は勸めんが、直ぐに行くか」

新「左樣でございます、時刻が遲くなりますに依つて直ちに參ります……八重や、此包みは置いて參るが、此盞撤かつて居て貰ひたい」

八「……畏まりました」

新「此上ともに新之助を何分に頼みまするぞ、……新之助、お前も祖父樣の仰しやる事、又母樣の云ふ事に背いてはなりませんぞ、成長の後は立派な武士になつて、仕へる主人へ忠節を盡さなければならんぞ……」

重「コレ〱何を云つてるんだ新左衛門、子供を捉へて立派な武士になれなど、貴樣が云はんで立派な武士にする心算だ、此儘別れでもするやうに、後々の事を頼むなどへんな事を云はずに、明日は早く來て貰ひたい」



新「畏まりましてございます。成だけ早く罷出るやうに致します。それでは八重、是から直ぐに參るから……。」

八「左樣でございますか、併しながら此雪でございますゆゑ、どうぞお氣をお附け遊ばしませ……」

と新左衛門の樣子を見たが、藝が知らすか何となく胸も一ぱいになり、流るる涙を漸くに吞み込んだ裴のお八重。―― 新左衛門は其儘玄關へ出て參りますと、先へ廻つた吉右衛門、半ば傘を開いて新左衛門に渡しまする。

重「ちやア新左衛門、明日は待つて居るぞ」

新「畏まりました……。八重、新之助に風邪を引かさんやうに致せ」

重「何を下らん事を云つてる、家に居る新之助が風邪など引く氣遣へはない。それより貴樣が風邪を引かんやうにさつしゃい……」

左右する中に新左衛門は、傘を持つたるその儘に面を隱して立出づる。大竹重兵衛は後ろ姿を見送つて。

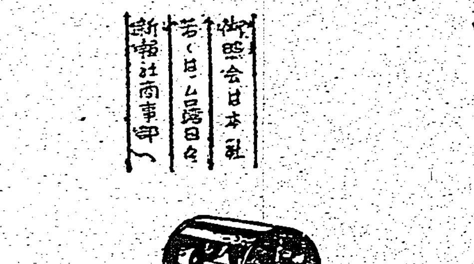
重「アア立派な男だ。八重、先づ武士も澤山あるが、貴樣の亭主の大小を差した姿は何處へ出しても千石取だ。どうも品の良い男だ。……それに引換て、昨日干大根を擔いだ樣は餘程惡かつた。併し仙台家へ奉公をしたとあらば誠に喜ばしい事ちや」

と奧へ引取られました。やがて夜更ともなり、老人は臥床に入りましたが、何となく寢心地が惡うございます。その筈で、綾に繋がる新左衛門が義士と共々吉良邸へ推參いたし、鍛を割り錠を割り、大活動いたして居る時でございますから、幾分か感じなければ嘘でございます。大竹重兵衛はどうも眠られない、ウト〱いたして居る内にモウ夜が明けましたる樣子年寄の早起きは當然で、又朝湯に行かんとどうも心持が惡いと云ふ癖。老人、手拭を提げて栗店の松の湯へ參りました。

私も御奉公
マツダランプで
電氣の節約

祝 花蓮港開港

事務室に輪轉機!



ヘンドルを廻すだけで一分間百枚—あらゆる事務用印刷物がすぐ出來る……
阪田輪轉謄寫機の性能は近代的事務室の常識です
定價百八十圓
御照會は本社若くは出張所へ 新高社商事部へ

株式會社 阪田商會
大阪市此花區上福島北二丁目

辰馬汽船專屬荷扱店
入江回漕店
大阪市西區本田三番町一六
電話西六〇一七番

王子製紙臺灣一手販賣店
臺王洋紙株式會社
大阪市東區瓦町二丁目・瓦町三和ビル內